

K-519

米沢市埋蔵文化財調査報告書 第22集

矢子大日向

発掘調査報告書

矢子大日向A遺跡 繩文期のキャンプ地、平安期の土師器窯

矢子大日向B遺跡 中世の三段塚

矢子大日向C遺跡 繩文早期の住居跡5棟、前期1棟

1988

米沢市教育委員会

米沢市埋蔵文化財調査報告書 第22集

埋蔵文化財調査報告書

や ご おお ひ なた
矢子大日向遺跡群

米沢市教育委員会

序 文

この報告書は、米沢市農業協同組合が造成する大日向りんご園に新たに発見された矢子大日向遺跡の緊急発掘調査報告書です。

昭和61年7月までに、造成のための伐採作業が進み、今まで樹木の縁で覆われていた山肌が現われ、石器や土器片が発見されました。その情報をもとに教育委員会で現地調査を実施したところ、開発区域内に数ヶ所の遺跡を確認しました。地形的には西山の舌状台地で米沢盆地を一望できるすばらしい景観であり、生活の場として設定した先人の心境を窺い知ることができます。

本調査では開発年度に支障をきたさないよう調整しながら2ヶ年の継続事業としました。昭和61年8月には、丘陵斜面を利用した9世紀前半の土師器工房跡と考えられる地点及び、縄文早期中葉の狩猟用キャンプ地と考えられる2地点を、又、昭和62年5月～7月には13世紀前後の山岳信仰に深い係わりのある三段塚と、その拡張地点で発見された縄文早期中葉と推定される堅穴住居跡を調査しました。特に住居跡からは撫糸文土器が検出され、資料の少ない時期だけに、それぞれが新たな資料を加える貴重な発見がありました。

本市教育委員会では、これらの資料をもとに、置賜地方の歴史と文化を探究し、より豊かな住み良い郷土を築くため、埋蔵文化財の保護保存にいっそう努力する所存です。本書が皆様にいささかなりとも貢献できれば幸です。

最後になりましたが、本調査にあたり格別のご協力、ご配慮を賜わりました文化庁、山形県教育庁文化課、財山形県農地管理公社、米沢市農業協同組合、大日向りんご園地造成組合、西山果樹生産組合、山形県農業開発機械公社、県土地連地権者及び矢子・成島地区の皆様、さらに本市農業委員会、農林課に対し、心から感謝申し上げます。

昭和63年3月

米沢市教育委員会

教育長 小口亘

本文目次

題字 小口 亘(米沢市教育長)

序文

例言

目次

第1章 遺跡の概要.....	1
第1節 遺跡の位置と地形.....	1
第2節 調査に至るまでの経過.....	3
第2章 第Ⅰ次調査(矢子大日向A遺跡)	5
第1節 調査の経過.....	5
第2節 検出された遺構.....	5
1) 遺構の概要.....	5
2) a地点	5
3) b地点	7
第3節 検出された遺物.....	7
1) 遺物の概要.....	7
2) 出土石器.....	7
3) 出土土器.....	9
第4節 小結.....	9
第3章 第Ⅱ次調査(矢子大日向B・C遺跡)	11
第1節 矢子大日向B遺跡.....	11
1) 調査の経過.....	11
2) 検出された遺構.....	13
(1) 塚の形態と規模.....	13
(2) 塚の上部施設.....	13
(3) 塚の下部施設.....	13
① 塚完掘後の状況.....	15
② 塚構築状況.....	15
③ 塚盛土状況.....	15
④ 方位と尺度.....	15
3) 検出された遺物.....	15
4) 小結.....	18
第2節 矢子大日向C遺跡.....	19
1) 調査の経過.....	19
2) 検出された遺構.....	19
(1) 穴住居跡.....	19
① HY 1	21

② HY 2	21
③ HY 3	21
④ HY 4	23
⑤ HY 5	23
⑥ HY 6	25
(2) 土壌.....	25
(3) その他の遺構.....	25
3) 検出された遺物.....	29
(1) 遺物の概要.....	29
(2) 出土石器.....	29
(3) 出土土器.....	31
4) 小結.....	42
第4章 総 括.....	43
第1節 縄文時代.....	43
第2節 平安時代.....	45
第3節 中世.....	45
第4節 遺跡群の性格.....	47
〈挿図目次〉	
第1図 矢子大日向遺跡群周辺の遺跡分布図.....	2
第2図 矢子大日向A遺跡地形図	4
第3図 矢子大日向A遺跡a地点AN 1 平面図.....	6
第4図 矢子大日向A遺跡b地点遺物出土平面図.....	8
第5図 矢子大日向A遺跡a・b地点出土遺物	10
第6図 矢子大日向B・C遺跡地形図.....	12
第7図 矢子大日向B・C遺跡グリット配図.....	14
第8図 矢子大日向B遺跡塚上部平面図.....	16
第9図 矢子大日向B遺跡出土遺物実測図.....	17
第10図 矢子大日向C遺跡HY 1 , HY 5 平面図(1).....	20
第11図 矢子大日向C遺跡HY 2 平面図(2).....	22
第12図 矢子大日向C遺跡HY 3 平面図(3).....	24
第13図 矢子大日向C遺跡HY 4 平面図(4).....	26
第14図 矢子大日向C遺跡HY 6 平面図(5).....	27
第15図 矢子大日向C遺跡土壤平面図	30
第16図 矢子大日向C遺跡HY 1 出土遺物(1).....	32
第17図 矢子大日向C遺跡HY 2 出土遺物(2).....	34
第18図 矢子大日向C遺跡HY 2 , HY 3 出土遺物(3).....	35
第19図 矢子大日向C遺跡HY 3 , HY 4 出土遺物(4).....	36
第20図 矢子大日向C遺跡HY 4 出土遺物(5).....	37

第21図 矢子大日向C遺跡HY 5, HY 6, II層出土遺物(6)	38
第22図 矢子大日向C遺跡II層出土遺物(7).....	39
第23図 矢子大日向C遺跡出土縄実測図.....	40
第24図 矢子大日向D遺跡出土石器実測図.....	41
第25図 矢子大日向C遺跡住居跡変容概念図.....	44

〈付表目次〉

第1表 矢子大日向遺跡群周辺の遺跡地名表.....	3
第2表 矢子大日向A遺跡出土石器計測表	7
第3表 矢子大日向B遺跡出土石器計測表.....	18
第4表 矢子大日向遺跡群出土石器形態分類表.....	48
第5表 矢子大日向C遺跡出土石器計測表.....	53
第6表 矢子大日向C遺跡出土縄計測表.....	55
第7表 矢子大日向D遺跡出土石器計測表	55
第8表 剥片石器形態分類表.....	56
第9表 矢子大日向A・B・C遺跡出土剥片石器分類計測表	57
参考文献.....	78

〈図版目次〉

第一図版 矢子大日向A遺跡の発掘(1) 遺跡群遠景, a地点調査区全景	
第二図版 矢子大日向A遺跡の発掘(2) a 地点AN1 全景, b地点調査区全景	
第三図版 矢子大日向A遺跡出土遺物(1)	
第四図版 矢子大日向A・D遺跡出土遺物(2)	
第五図版 矢子大日向B遺跡の発掘(1) 塚全景, 塚南西に羽山をのぞむ	
第六図版 矢子大日向B遺跡の発掘(2) 塚東方よりのぞむ, B遺跡発掘状況	
第七図版 矢子大日向B遺跡の発掘(3) 塚断面状況, 塚セクション近景	
第八図版 矢子大日向B遺跡出土遺物(1)	
第九図版 矢子大日向C遺跡の発掘(1) 調査区全景(東側よりのぞむ), HY 1・HY 5	
第十図版 矢子大日向C遺跡の発掘(2) HY 3・HY 2, HY 3 のGY 7 遺物出土状況	
第十一図版 矢子大日向C遺跡の発掘(3) HY 4, HY 2・3・6	
第十二図版 矢子大日向C遺跡出土の土器	
第十三図版 矢子大日向C遺跡出土の石器(1)	
第十四図版 矢子大日向C遺跡出土の石器(2)	
第十五図版 矢子大日向C遺跡出土の石器(3)	

〈付 図〉

第1図 矢子大日向B遺跡塚測量図	
第2図 矢子大日向B遺跡塚断面セクション図	
第3図 矢子大日向C遺跡遺構全体図	

例　　言

I 本報告書は、大日向地区団体営農地開発事業に伴なう「リンゴ園地造成」に係わる埋蔵文化財発掘調査報告書である。

II 発掘調査は米沢市教育委員会が主体となって、山形県農地開発管理公社と協議のうえ、米沢市農業協同組合、大日向リンゴ園地造成組合の協力を得て、昭和61年と昭和62年の2ヶ年にわたって実施したものである。

III 調査体制は下記の通りである。

◎第Ⅰ次調査（大日向A遺跡）

調査総括 安部敏夫
調査担当 手塚 孝
調査主任 菊地政信
調査員 水野 哲, 原 三郎
作業員 蔵田清二, 我妻徳枝
佐藤 徹, 地主広一

◎第Ⅱ次調査（大日向B・C遺跡）

調査総括 安部敏夫
調査担当 手塚 孝
調査主任 菊地政信, 調査副主任 金子正廣
調査員 原 三郎
作業員 藏田清二, 我妻徳枝, 遠藤昭一
佐藤 譲, 高久恒夫, 斎藤健司
村田頼信, 郡司 進, 沢田和毅
柴田 誠, 石山忠善, 寺尾彰秀
川村康博, 林 良介, 鈴木寧弘
須貝正美, 永井寿明, 阿部裕道

調査協力 山形県農地管理公社, 米沢市農業協同組合, 西山果樹生産組合, 大日向
リンゴ園地造成組合, 山形県農業開発機械公社, 県土地連, 地元地権者

調査指導 文化庁 山形県教育庁文化課

事務局 平間重光, 梅津幸保, 我妻重義, 山田 隆, 角屋由美子

IV 挿図の縮尺は $\frac{1}{40}$, 土器類の実測図は $\frac{1}{3}$, 石器類の実測図は $\frac{1}{15}$, 付図 $\frac{1}{40}, \frac{1}{80}, \frac{1}{100}$ とした。写真図版は縮尺不同。北は真北に統一した。

V 本書の作成は、菊地政信, 金子正廣が担当した。挿図・図版等の作成は菊地政信, 金子正廣があたり, 全体的に手塚孝が総括した。責任校正は梅津幸保, 山田隆が担当した。執筆分担については各文章の末に記した。

矢子大日向A 遺跡

第1章 遺跡の概要

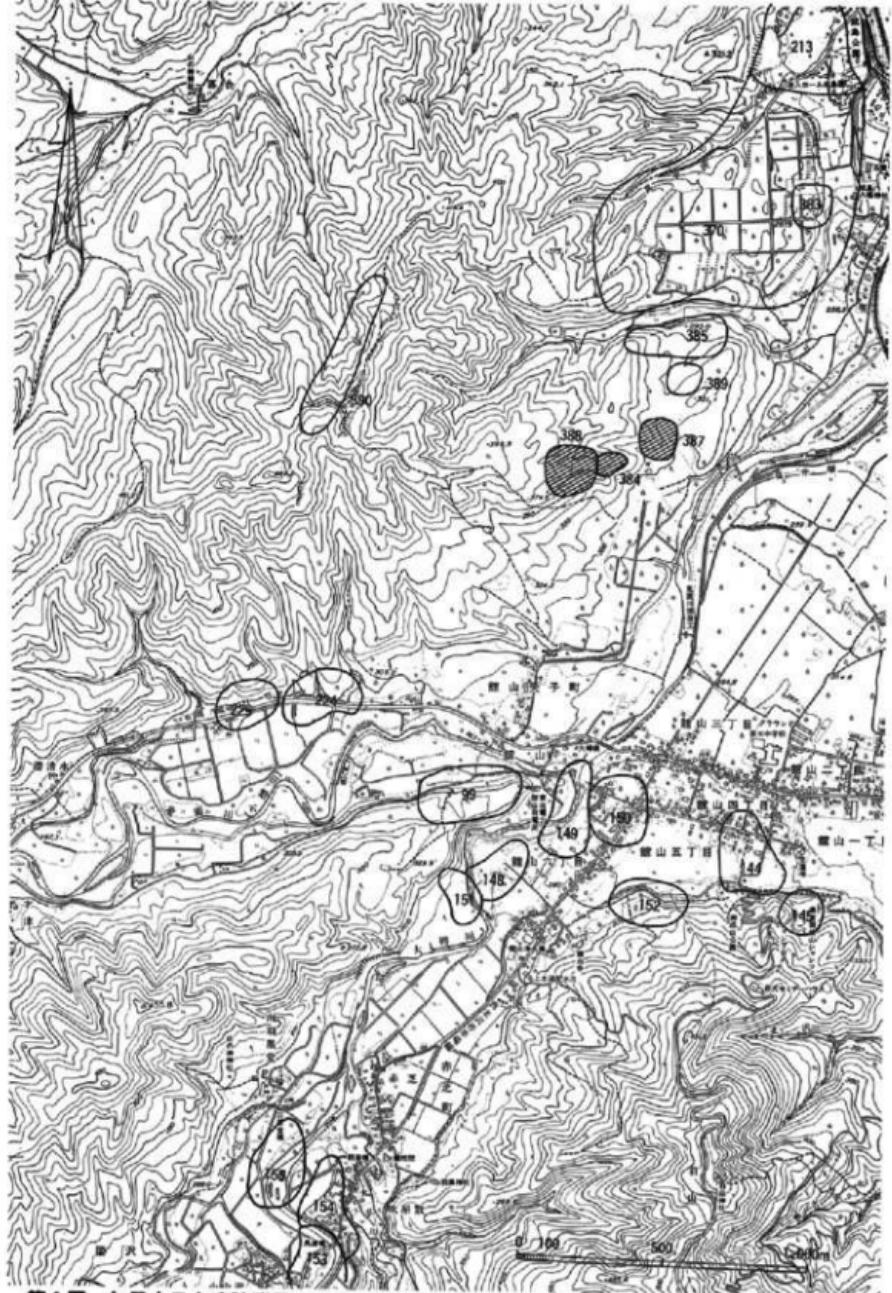
第1節 遺跡の位置と地形

本遺跡は第1図で示す様にNo387（矢子大日向A遺跡）、No384（矢子大日向B遺跡）さらにNo388（矢子大日向C遺跡）、No389（矢子大日向D遺跡）の地域に分けられる。これを発見順に呼称し、全体的には矢子大日向遺跡群と総称している。遺跡群が分布する丘陵地帯は米沢市街地の西端に位置する館山矢子町北方で標高は321～350mある。なおNo385（経塚山遺跡）、No144（生蓮寺遺跡）は前者を山形県教育庁文化課、後者を米沢市教育委員会がそれぞれ遺跡の一部を調査し、山形県埋蔵文化財報告書第113集、米沢市埋蔵文化財報告書第19集として1987年に刊行された。ちなみに遺跡が分布する地域は米沢市街地との比高差は約50m以上ありどこからでも展望できる。

遺跡は米沢市から川西町につづく成島丘陵地域南西端に位置するが、地質図で観察すると笹野断層がほぼ南北に延びる北端部にあり、新第三紀、中新世、古口層が基盤をなす。これは遺跡の丘陵縁辺に沿って北流する鬼面川が笹野断層を分断した結果と理解したい。鬼面川はNo99の城山館直下で西吾妻を源とする大槻川、大峰（国道121号線）の山々から発する小槻川が合流する河川で米沢でも水量が豊富である。次に各遺跡ごとに地形を述べてみよう。

矢子大日向A遺跡は沢合に開けた小規模な斜面a地点と舌状丘陵台地b地点からなり、a地点には土師器、赤焼土器須恵器が主体をしめ、b地点は剝片が集中して出土した。a地点にはつい最近まで水田が沢水を利用して耕作されていた。またこの遺跡の東端には矢子から成島に通ずる道路があり、沿道には民家もあった。矢子大日向B遺跡は舌状台地の先端部を利用して構築された塚が中心で矢子大日向C遺跡と隣接する。両者とも現況は山林を主とする。特にB遺跡は太い松林でおおわれていた。第6図で示すようにC遺跡は西側を沢水が流し、沢水の周辺は湿地帯である。遺跡が存す地域はゆるやかな傾斜でB遺跡との比高差は約8mを計る。矢子大日向D遺跡は丘陵北東の先端部に位置し最高位にある。B、C遺跡と同様な地形である。なお今回の調査に関連した遺跡はA、B、C遺跡であり、D遺跡は発掘調査は実施していないが、表探遺物が多く第23図に示した。以下に第1図で示した周辺の遺跡について簡単に触れ、詳細については第1表を参照願いたい。年代別には縄文時代が最も多いが中でもNo213（成島遺跡）は三脚石器を多量に出土する遺跡として注目されている。他には中世の城館跡でNo390は最近確認された遺跡で性格は不明である。ただし近世、近代の石切場で生産遺跡であるのも事実であるが、それだけではかたづけられない要素がNo390を含む丘陵地帯にはある。

（菊地）



第1図 矢子大日向遺跡群周辺の遺跡分布図

第1表 矢子大日向周辺の遺跡地名表

遺跡番号	遺 跡 名	所 在 地	種 別	時 期	出 土 遺 物
213	成 島 遺 跡	広幡町成島字庄平山2120-9他	集落跡, 庭跡	縄文(前, 中)奈良, 平安	土器, 三脚石器, 須恵器
383	成 島 館 遺 跡	広幡町成島四月在屋	城 館 跡	中 世	
370	石 切 山 下 遺 跡	広幡町成島字庄平山2120-5他	散 布 地	縄 文	石器片
385	経 塚 山 遺 跡	広幡町成島字経塚山	城 館 跡	縄文, 平安, 中世	土器片, 石器, 石器片
389	矢子大日向D遺跡	広幡町成島字経塚山	集 落 跡	縄 文	石施, 石築, 石器片
389	矢子大日向A遺跡	広幡町成島字禿之上山	集 落 跡	縄 文, 平 安	石器片, 土器片
384	矢子大日向B遺跡	広幡町成島字大日向山	坂	中 世	赤燒土器
388	矢子大日向C遺跡	広幡町成島字大日向山	集 落 跡	縄 文〔早, 前〕	土器片, 石器, 石器片
390	矢 子 山 城 館 跡	広幡町成島字矢子山	城 館 跡	中 世	
225	口田沢 b 遺 跡	館山矢子町字早坂山2251-3他	集 落 跡	縄 文	石器片
224	矢 子 遺 跡	館山矢子町字十賀形二356-4他	集 落 跡	縄 文〔前〕	土器片, 石器, 石器片
99	城 山 館	大字口田沢字長峰二3160他	城 館 跡	中 世	
149	館 山 C 遺 跡	館山六丁目6550-2他	集 落 跡	縄 文〔中, 後〕	土器片, 四石, 石器片
150	大 墓 遺 跡	館山四丁目6502-2他	集 落 跡	縄 文〔後〕	土器片, 振器, 石器片
148	館 山 d 遺 跡	館山六丁目1638-4他	集 落 跡	縄 文〔後〕	土器片, 石築, 石築
151	館 山 e 遺 跡	館山六丁目1626他	集 落 跡	縄 文	石築, 石器片
152	館 山 公 園 遺 跡	館山公園内	集 落 跡	縄 文〔晩〕	土器片, 石築, 石築, 振器
144	生 蓮 寺 遺 跡	館山一丁目1092他	集 落 跡	縄 文, 中 世	石築, 四石, 陶器
145	館 山 a 遺 跡	館山一丁目	集 落 跡	縄 文	土器片, 振器
155	銀 音 橋 遺 跡	赤芝町字松ノ下1782他	集 落 跡	縄 文	石築, 石器片
154	龍 性 院 遺 跡	赤芝町字堂下101	集 落 跡	縄 文	石築, 石築
153	吹 尾 戴 遺 跡	赤芝町字古屋戴1956	集 落 跡	縄 文	振器, 石器片

第2節 調査に至るまでの経過

米沢市の三大特産物のひとつである「リンゴ」は鬼面川扇状地扇頂部を中心として明治25年頃から生産され「館山リンゴ」として名高い。以来リンゴの生産拡大を意図とした團体営農地開発事業は今日まで進められ、昭和39年に上長井地区の造成があった。館山矢子町地区では昭和47年を皮切りに今回の北団地、南団地を計画両者併せて15.2haであり、ここに「大日向地区團体営農開発事業」として一大リンゴ園団地を造成するに至った。造成は北団地を昭和61年に、南団地を昭和62年に施行することが決定していた。造成工事に先立って立木の伐採が行われ材木を運搬するために重機が現地に入り表土が若干削平された時点で偶然に地元の住民によって遺物が発見されたのが昭和61年7月の初めであった。

連絡を受けた米沢市教育委員会は同年7月21、22日に当地の分布調査、試掘を実施し、北団地となる丘陵突端（矢子大日向A遺跡b地点）及び沢状台地（同遺跡a地点）に遺物を発見、さらに南団地に三段築成の塚（矢子大日向B遺跡）を確認した。このため教育委員会は造成に関わっている米沢市農協、米沢市農林課、米沢市農業委員会、山形県農地管理公社、西山果樹園組合、大日向りんご園組合、山形県教育委員会と協議し、矢子大日向A遺跡を昭和61年度にB遺跡は62年度に開発造成に先行して文化財保護法第98条の2項に沿て調査を実施するに至った。矢子大日向C遺跡はB遺跡の調査に伴って発見されB遺跡終了後に調査を行った。



第2図 矢子大日向A遺跡地形図

第2章 第Ⅰ次調査（矢子大日向A遺跡）

第1節 調査の経過

発掘調査は昭和61年（1986）8月1日から8月14日の延べ12日に亘って実施した。沢にそって土師器片、赤焼土器片が集中するa地点と、丘陵の平坦面に剝片が多量に散布するb地点の二箇所を平行して調査を開始した。両集中箇所を中心に重機を用いて表土剥離を行った結果、a地点は200m²、b地点は300m²と極少範囲しか遺物は認められず、集落とは別の性格をもつ遺跡であることが判った。表土剥離作業は2日間で終了8月3日から両地点を平行して面整理、精査を進める。8月5日は台風10号による大雨のため現場での作業は中止にした。8月6日はb地点を中心に調査を進行、第4図で示す様に焼土を中心とした範囲に集中して剝片が検出されたので東西、南北にトレンチを配し掘り下げたが、遺物は検出されなかった。8月7日からはa地点を中心に進め第3図の焼土遺構のプランを確認した。8月8日から8月13日までは遺構の掘り下げや写真撮影、測量等を行い8月14日に現地説明会を行った。最終的な精査範囲はa地点170m²、b地点130m²となる。

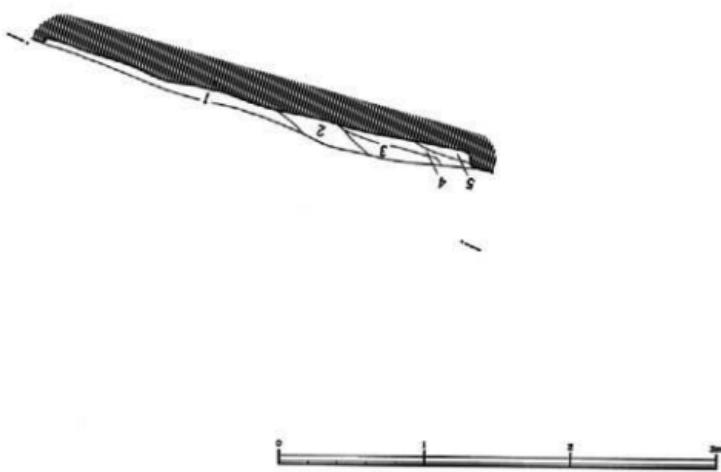
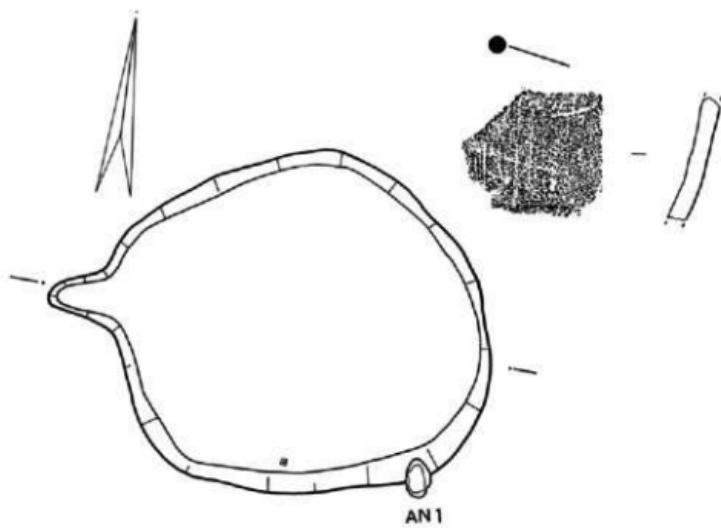
第2節 検出された遺構

1) 遺構の概要

矢子大日向A遺跡から検出された遺構はa地点の焼土遺構1基、b地点の焼土1箇所があげられる。両地点別に説明を加えたい。

2) a地点【第3図参照】

丘陵と丘陵の谷間の斜面を利用して、長径3.1m、短径2.3m、深さ15~25cmの土壙状の落ち込みで、平面形状はほぼ円形プランを示しており、上部に幅30cm、長さ50cmの突起部を有するのが特徴である。壁は下部で60度上部で70度を計る。図で示したセクションは1、2、5が黒褐色で少疊を含み固い。3は焼土が大半を占め小ブロックを焼土が形成しているが全体的にはサラサラしている。4は黒色で柔かく若干焼土を含む。内部の多くは3の焼土が多量に認められ他に木炭、それに4点の土師器片が出土している。土師器片の他に焼成遺構の下部には赤焼土器片も散乱していた。これらの遺物は二次焼成を強く受けているのが特徴である。器形的には壺類が多く、他に甕形土器もわずかに含まれている。この遺構はこれまでに例の少ないものであり、多量の焼土、木炭、二次焼成を受けた土器等などから土師器、赤焼土器、特に壺類を主に焼成していた窯跡の可能性が高く、付近一帯からは良質な粘土が存在することや、窯跡以外の施設も伴わないことからも土師器、赤焼土器生産を意図とした工房跡と推測するのが妥当であろう。



第3図 矢子大日向A遺跡 a 地点AN1 平面図

3) b地点〔第4図参照〕

約150m²の小範囲の中にまとめて194点の石器が検出されている。石器はいづれも剥片等のチップやフレークが大半を占め、他にⅥ群a¹類石器1点、Ⅶ群f¹類石器1点が含まれているにすぎない。しかも検出される範囲が限定されるにもかかわらず、遺構の存在は発見されなかつたが、唯一石器群の分布する中心に沿って炉跡と推定可能な焼土が検出された。土器や竪穴住居跡が発見されない以上集落跡とみることは不可能で、一時的なキャンプ地として把握せざるを得ない。なお第4図で示した黒点は石器が出土した地点を表示した。

第3節 検出された遺物

1) 遺物の概要

両地点併せて総数324点の遺物が出土しており、a地点は130点、b地点は194点となる。a地点を器種別に列挙すると土師器片115点で壺の破片65点、甕片50点で口縁部片から判断して5個分と理解される。赤焼土器片は10点で壺類で占められる。内黒土師器も壺類で占められ4点ある。須恵器片は1点(表探)で甕の胴部片である。b地点の剥片は第9表に詳しいがa類(縦形剥片)125点、b類剥片(横形剥片)66点、形態不明1点であった。これらの遺物の中で実測図を必要とするものを選出して作図したが、a地点の遺物に関しては磨滅が著しく拓本や復元が不可能なものが大部分であったことを記しておきたい。次に石器、土器の順で説明を加える。

2) 出土石器〔第4・5図、第2・2表参照〕

第5図19は画面調整により整形された石箇状石器である。刃部の形態から理解して廃棄された石器であろう。また同地点から出土している剥片の中にはこの石器に接合する剥片は認められず他の場所で製作されたものである。18は尖状部を呈す石器で切断面を利用している。この素材と同一の剥片が22点出土しているが接合するものは認められなかった。他の剥片の観察結果を述べると同一の石核から剥離されたのが18以外に2種類の石材が認められた。これらの剥片の分布は焼土周辺近くに集中しているのが特徴である。次に剥片の形態別を列挙するとa¹類4点、a²類11点そしてa³類12点、a⁴類が最多で34点、a⁵類7点、a⁶類が最少の2点、a⁷類12点、a⁸類7点、a⁹類3点、a¹⁰類11点、a¹¹類16点、a-x 6点となる。b類剥片はb¹類8点、b²類4点、b³類10点、b⁴類3点、b⁵類が最少の1点、b⁶類6点、b⁷類14点、b⁸類が最多の20点であった。磨石や石皿等の砾石器は1点も認められなかった。

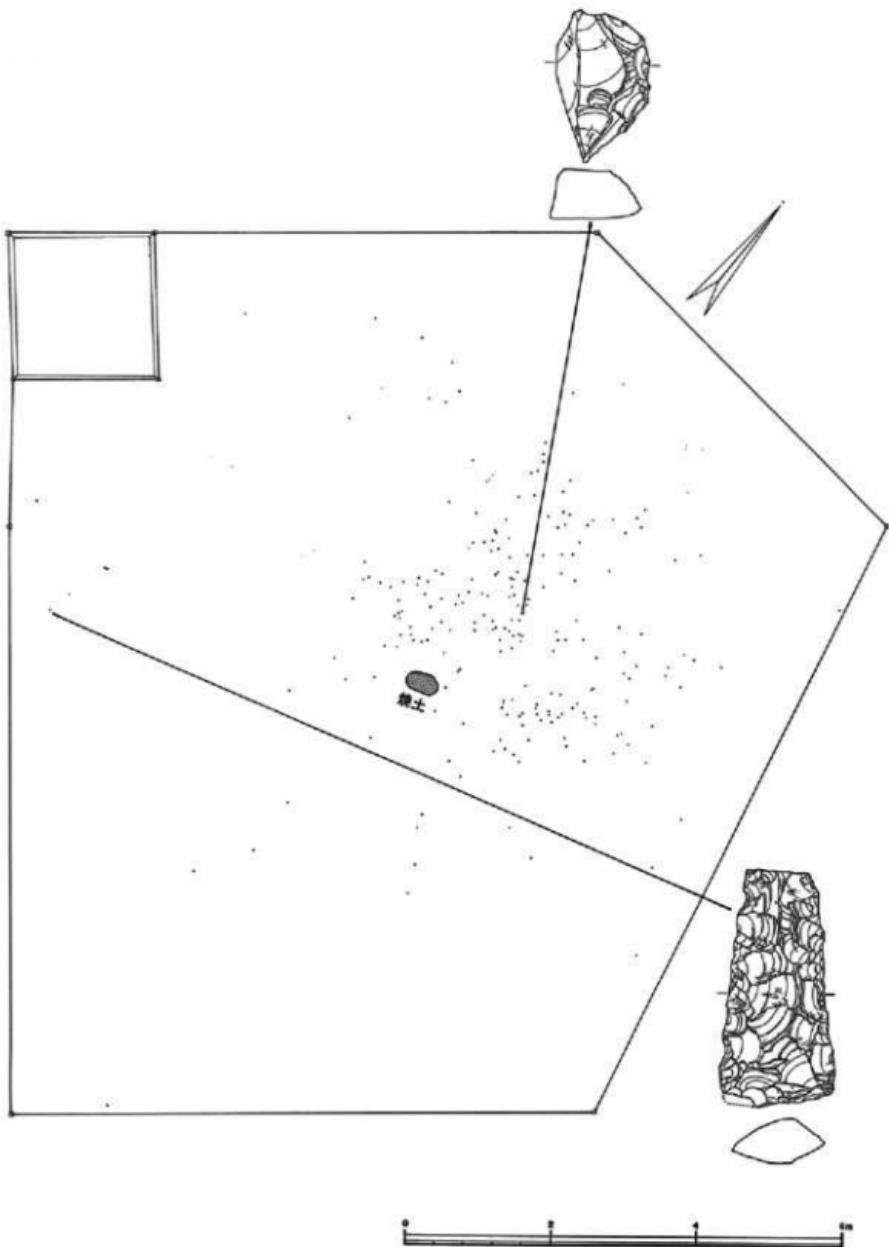
第2表 矢子大日向A遺跡出土石器計測表(長さ、幅、厚さ(cm)重さ(g))

Ⅵ群石器

通しNo	遺物No	辨別番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	剥離調整	備考
1	BZ1	第5図18	b地点	II	8.0	3.9	1.6	55	頁岩	Ⅵ群a ¹ 類	II-III ab+R ⁷⁻⁹	ガジリ有り

Ⅶ群石器

通しNo	遺物No	辨別番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	剥離調整	備考
2	BZ3	第5図19	b地点	II	5.3	3.0	1.6	29	頁岩	Ⅶ群f ¹ 類	II a-ib+R ⁷⁻⁹	



第4図 矢子大日向A遺跡 b 地点遺物出土平面図

3) 出土土器〔第5図参照〕

○土師器〔第5図6~16〕

壺類と壺形土器の二者がある。先の壺類は内黒を有す破片が4点あるが少破片のため器形は不明と言わざるを得ない。実測図が可能だったのはわずか6、7の2点にすぎなかった。器形から2種に細別される。a類一口径が広く、底部から口縁部にかけて直立気味に立ち上るもの6がある。底部は欠損のため不明。b類一胴部が丸味を有しながら立ち上り、高台を有す7がある。底部調整は磨滅のため不明。外面の下部にわずかに稜が認められる。胎土は両者ともやや大粒の石英砂を含む。6の口縁部外面は指圧による調整痕がある。色は6が暗赤褐色7が明赤褐色を呈す。

壺形土器11は一条の凹線を配す破片で器形的には鉢形になると推定したい。内部には横位のナデが若干存す。8~10は壺形土器の口縁部片、12~16も壺形土器胴部片である。8、10は口縁部が外反する器形で8は大形の器形を呈す。内面調整はいずれも磨滅が著しく不明である。

○赤焼土器〔第5図1~5参照〕

実測可能な5点を作図した。1~3は口縁部が外反する器形で、口径は13.5~14cmを計り統一された器量を有す。1は最も保存が良好で明瞭なロクロ目を残している。4は高台壺で底部の切り離し技法は糸切りである。内面には炭化物が付着していた。5は口縁部が急速に外反す小形の器形である。17は須恵器片で壺形土器の胴部破片である。斜位のタタキ目を有す。 (菊地)

第4節 小 結

矢子大日向リング塚北団地に係わる「矢子大日向A遺跡」の緊急発掘調査で得られた成果と今後に残された課題は以下にまとめられる。

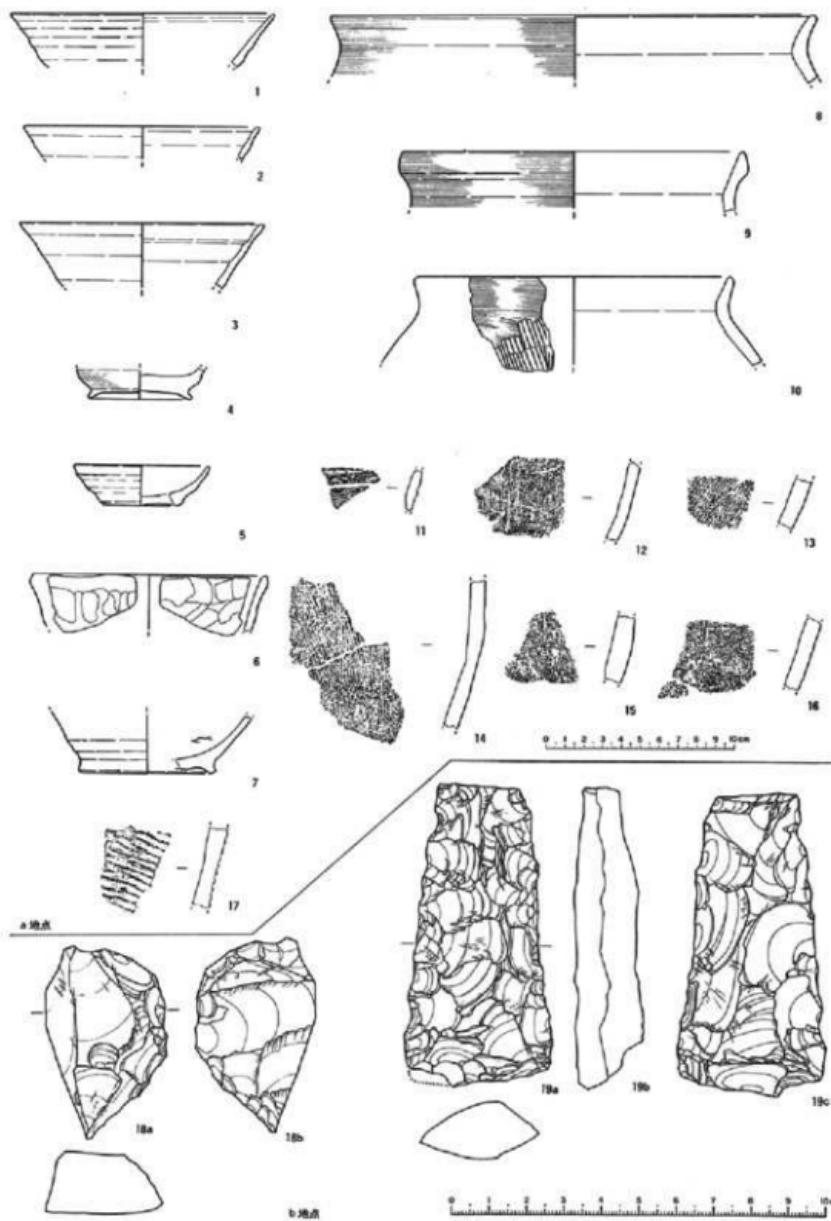
今回の矢子大日向A遺跡はa、b両地点とも集落跡とは異なる遺跡とみられ、出土した遺物の分析からa地点は10世紀前半、b地点は縄文時代早期中葉頃と考えたい。両地点別に述べたい。

○a地点

土師器、赤焼土器の生産遺跡と推測される。今後は集落の発見が急務となろう。この周辺で同時期の遺跡は成島遺跡、経塚山遺跡がある。窯本体については突起部を煙道と理解し、炭焼窯の中でも土窯に類似する上部構造を想定したい。

○b地点

一次的なキャンプサイトとみられる。出土した石籠の形態は米沢市万世町桑山遺跡群ニタ保A遺跡のⅢ期に相当する。また第5図18の石器は後述する矢子大日向C遺跡のHY4から出土している石器(第19図3・14)に整形が類似することも注意されよう。さらに先述した経塚山遺跡も縄文時代のキャンプサイトであり、この関連性については第4章の総括の中で詳細に述べるのでここでは簡単に触れると、矢子大日向丘陵に点在するキャンプサイトのひとつにb地点を位置づけたい。 (菊地)



第5図 矢子大日向A遺跡 a・b地点出土遺物

矢子大日向B遺跡

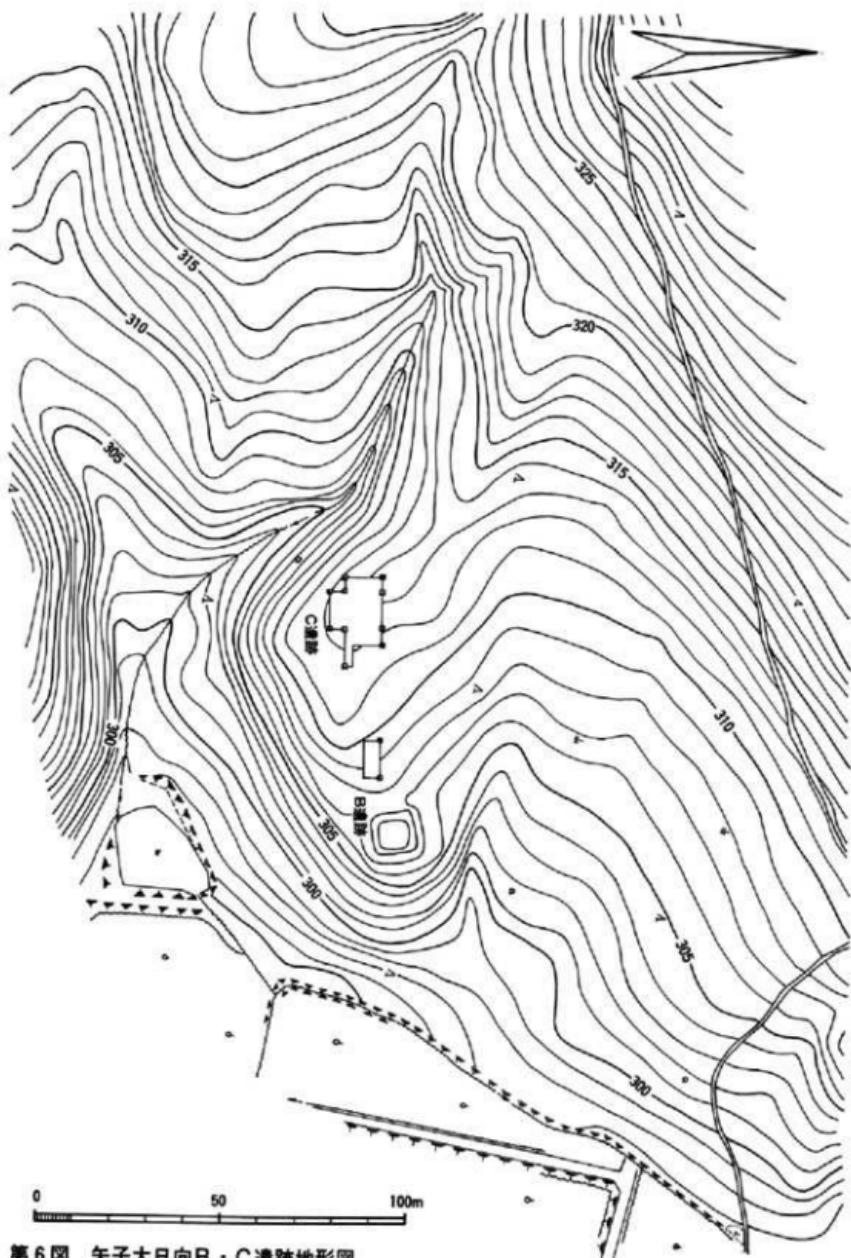
矢子大日向C遺跡

第3章 第Ⅱ次調査（矢子大日向B・C遺跡）

第1節 矢子大日向B遺跡

1) 調査の経過

調査対象となる塚の周辺はすでに立木の伐採を終了していたが、雑木が茂っていたのでこれらの除去整理作業を昭和62年（1987）5月13日から始めた。5月18日に2段目を終了しこれと並行して測量調査に入った。測量は十字トラバースを採用し、T1～T14まで設定、さらに5月20日にはT15～T19を設定する。平板測量を縮尺50分の1で行い、地形測定点は1788点を数えて5月21日終了した。測量に費やした日数は4日間である。5月24日までに残っていた雑木の除去、平行して面整理を行い、5月25日には午前10時より約40人の関係者の参加を得て、地鎮祭を速山西明寺住職・戸田清孝師の祈祷により取り行う。6月1日には塚の西側に写真撮影のためにタワーを設営した。6月2日には掘り下げ前の塚全景をタワー及び塚東側下部より撮影した。6月4日までに表土剥離が三段目下部まで終了したことから、塚の重要性を意図とした見学会を6月5日に行う。ここまで調査期間内に第8図1・2に示した遺物が塚の上面から、同図3を2段目上部より検出した。表土剥離が終了した段階で再度塚の上部を測量する。中間発表終了後に第7図に示す様に塚の東西南北にA～Fトレントを配し塚の内部構築状況の調査に着手する。トレント部の塚の土盛り部分を除去した結果、明瞭な版築状況を示していることが判った。トレントが塚の底部まで掘り下がるにつれ、塚の盛土からは30点に及ぶ剥片が検出され、中には二次調整や使用痕を有する石器（第8図4・5）も含まれていた。これを重視した我々は塚の西方に位置する地域一帯に詳細な試掘調査を実施し、後に大日向C遺跡と呼ぶ遺物集中地点の発見に至る。トレント内部からは塚に関連する遺物は検出されなかった。6月10日までにトレント掘り下げが終了する。6月11日からは付図2で示す様に二段、三段上部までトレントを延長し調査を進め、同時に塚最上部の南東部、北西部の全面掘り下げを開始し、1段目の下部構造の把握に専念する。その後さらに西南部に着手、最終的な掘り下げ状況は第七図版に示したようになる。6月16日からは大日向C遺跡と並行して調査を続行し、上記の箇所の掘り下げを中心に調査を行う。なお、上記した掘り下げ地点からも塚に関連する遺物は得られず、塚の性格が修法を前提とする機能が濃厚との判断に至る。最後に、版築状況のサンプルを薬品で凝固し採取する事を計画、大阪のメーカーに薬品を注文した。サンプルを採取した地点は第七図右側の箇所で幅約1m、厚さ1cm位である。現地説明会はC遺跡と同時に7月13日に行った。塚の調査期間は延べ61日間である。（菊地）



第6図 矢子大日向B・C遺跡地形図

2) 検出された遺構

矢子大日向B遺跡から検出された遺構としては、方形の三段構築の塚、さらに塚上部の土壙及び塚の下部施設がある。以下これらについて述べる。

(1) 塚の形態と規模（付図1・2）

塚は平面形状の方形プランを呈する有段塚で、コーナー部を隅丸にした特殊な形態である。全体的な平面形状を概略すれば、基本的には三段塚を有しているが、西側の辺が構築当初より段を構築しなかったのか、もしくは意図的に除去したものか、又は自然崩壊したものかは不明であるが、三段の塚であることは明らかである。平面全体を観察したとき、ほぼ正方形を呈していることはまちがいなく、さらに特徴的なことは、塚が真北を認識して構築していることである。これは明らかに構築時に方位を意識して、即ち意図的に構築したものと考えられる。

規模は、前述のごとく西側部分が崩れているため、明確には計測は困難であるが、西側を除く他の三方の段の上端・下端部は計測が可能なので、東西南北の比に若干の相違はあるが、以下南北に測定した場合の数値を記す。

上方の概ね一段目は上端部で8m、下端部で12m、二段目が14m、そして三段目が28mという全国的にみても最大規模のものである。又それぞれの高さは三段目最深を0mとした場合、一段目が1.3m、二段目が0.4m、三段目が2.6mであり、全体の高さは4.3mとなる。

全体的に塚は、成島丘陵の舌状台地の西から東にかけて緩斜面が急傾斜する先端部に位置しており、おそらくは急斜面を削除し、整形・整地をした後に盛土・版築をして構築したものと考えられる。

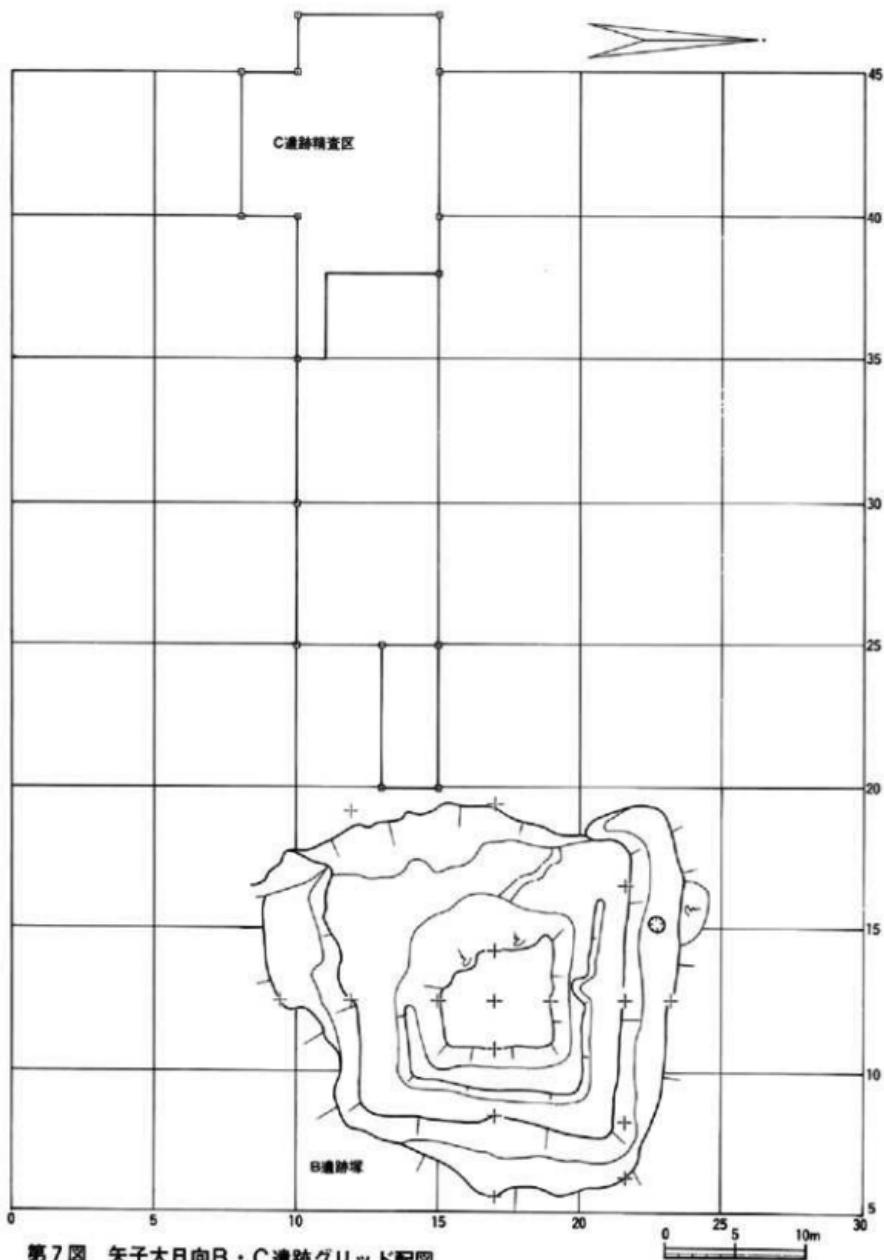
(2) 塚の上部施設（第8図）

表土剥離後、塚の上部からは性格の不明な土壙（FY1）と河原石が検出された。FY1は直径が92cmの円形プランを呈し、深さは19cmである。底面は浅いボル状をなし、赤褐色に焼けた痕跡が認められた。覆土は3枚に分かれ、遺物としては「鉄製火箸」1点と炭化物が少々みられた。河原石は長さ48cmのもので、塚の東北部から浅い掘り込み内に横倒した状態で出土した。

(3) 塚の下部施設（付図2）

塚の構造形態については、県内の『塚』を研究している手塚 孝氏によると、古代から中世にかけての主な土壙と塚の大半は、すべて「方位」と「尺度」を最も重要視すべきであると説いている。その論考をもとにこの塚を観察した場合、本山派修驗の中核となる「羽山信仰」がクローズアップされてくる。すなわちこの塚の真南には羽山神社が祀られており、この神社（祭神は薬師瑠璃光如来）を意識して塚を構築したことは容易に想定できる。

さて、この塚の立地と方位を総合すると、塚は中心部のT1の標高が308.955mで、米沢市街を一望できる位置にあり、南を望むと国道121号線をはさんで前述の羽山神社が愛宕山山頂に眺



第7図 矢子大日向B・C遺跡グリッド配図

望できる。さらに塚の方位をみると、その主軸長はほぼ真北をさしており、この点も重視する必要がある。

以上の観点から、以下塚の完掘後の状況、構築状況、版築などの造成状況そして方位と尺度の四項目に分けて述べることとする。

① 塚完掘後の状況

塚完掘後の状況を観察したとき、明らかに舌状台地を最大限に活用して塚を構築していることが分かる。すなわち舌状台地先端部東側及び北側・南側の急斜面を削り出し、整地して三段目と二段目を造り出していること。西側は台地斜面をV字形に掘削し、その排土を塚の盛土に利用していること。したがって西側には、二段目・三段目の段差を示すものは認められないこと。以上のことから、少ない労力で盛土を最少限にして、しかも塚が高くなるよう構築したことが考えられる。

② 塚構築状況

塚の構築は、前述したごとく二段目・三段目の西側を除く三方を有段状に整形した後、一段目の構築にかかるのであるが、一段目は二・三段目と工法を異にし、舌状台地を土盛前に削平しているが、地山（セクションNo.36）の黄褐色粘質シルトをみると、深さは10~30cmと浅く、それほど地山を削平しているわけではない。削平・整地された一段目下端部は、二段目・三段目構築の制約から一辺が12m四方の規模となった。

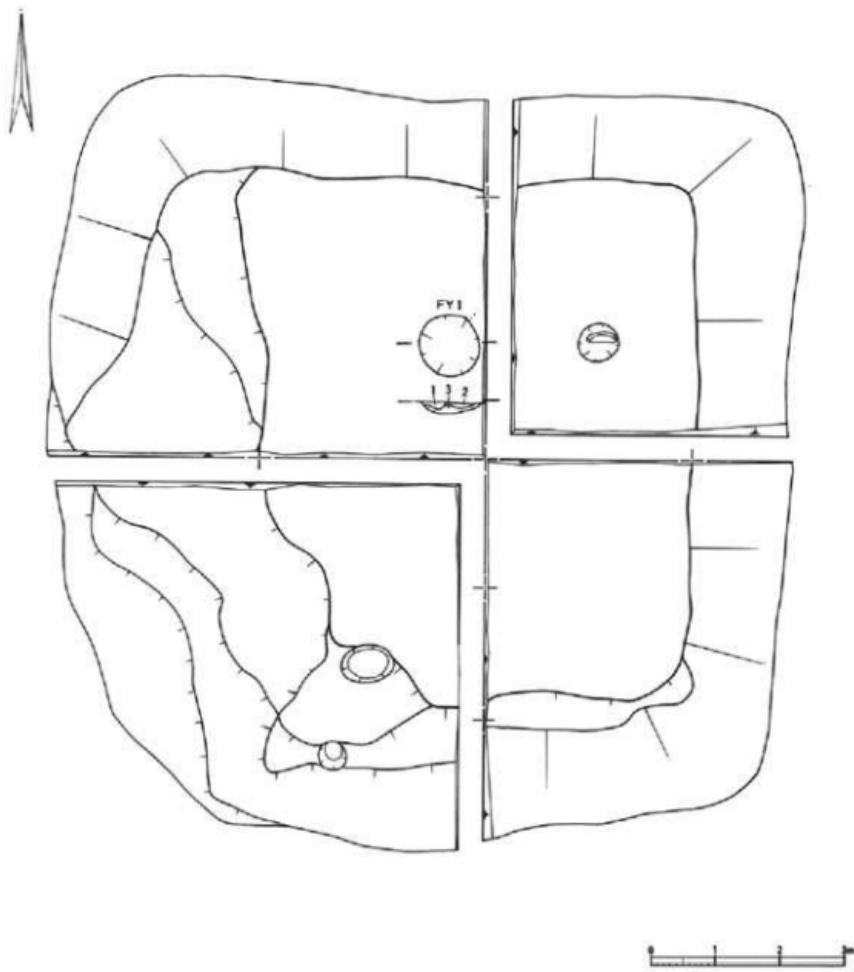
③ 塚盛土状況（付図2）

塚の一段目は、北・東・南端の三辺側縁部に、土留めとなるよう暗黃灰褐色のシルトで土壌状に盛土している（セクションNo.30~35）。次に中央部底面には、粘土の混合した土砂を盛り（セクションNo.29）、粘土で版築している。版築の材には新第三紀中新世の泥岩と凝灰石が風化した粘質土を混ぜて叩きしめている。とくに塚の北側と東側を重点的に版築しているのは、盛土の流失・崩壊を防ぐため補強しているものと考えられる（セクションNo.19, 20, 23, 25, 28）。一段目中段まで終了後、同様の手順でさらに盛土をし、塚の上部全面に2回目の版築をして（セクションNo.7~12），塚一段目を造り、塚全体の形を整えている。

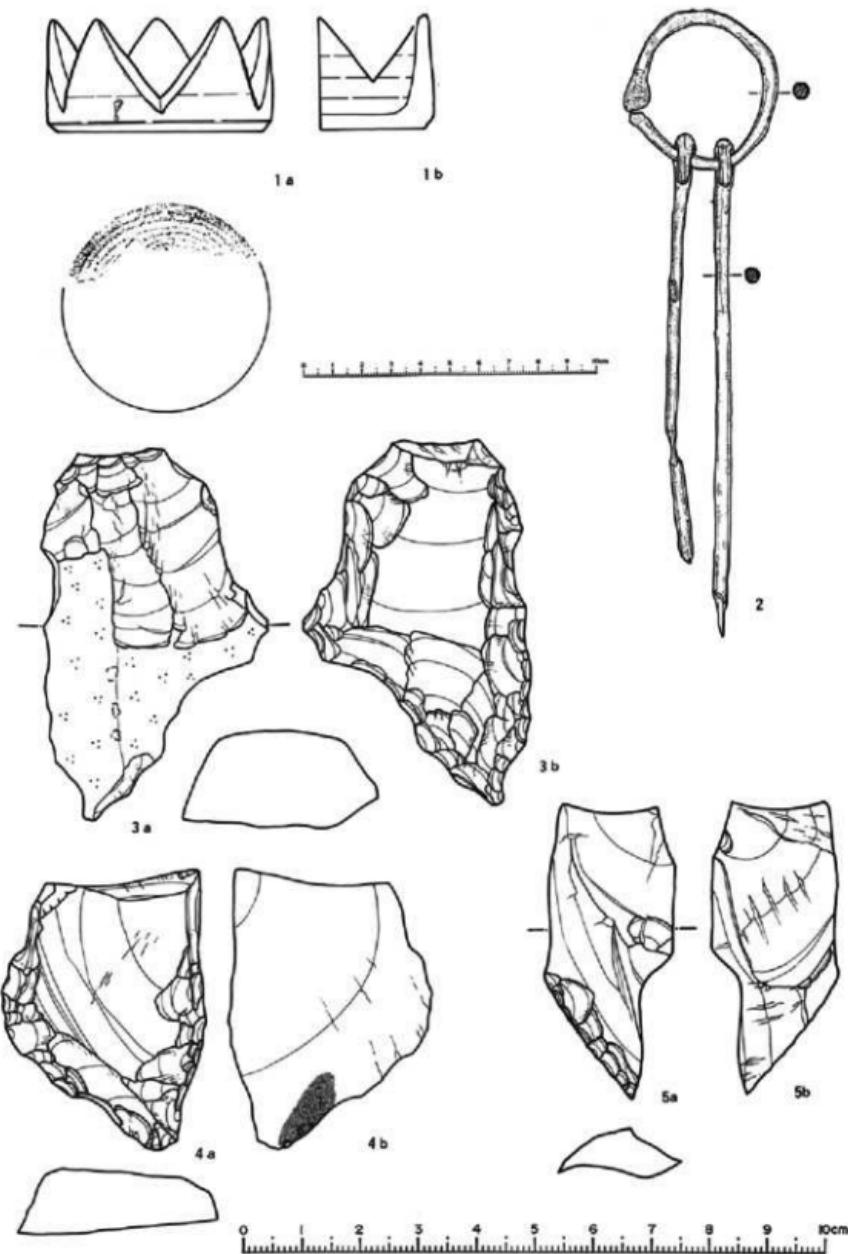
④ 方位と尺度

塚の方位は真北をさし、前述のごとく南方約2.4km延長上に羽山神社がみられることから「羽山信仰」に関連する施設と考えたい。塚の法量は、三段目が北・東・南面で一辺が90尺(27.27m)、二段目が同様に45尺(13.64m)で、この尺度で設計されたものであろう。一段目については後述する理由及び地形上の制約から変則的なものとなり、一段目下端部で39尺(11.8m)、上端部で27尺(8.2m)という形になったものであろう。

3) 検出された遺物（第9図、第3表、第八回版）



第8図 矢子大日向日遺跡塚上部平面図



第9図 矢子大日向B遺跡出土遺物実測図 1. 塚上面出土土器複元図

塚から検出された遺物は、赤焼土器片1点、鉄製火箸1点それに石器30点が出土した。赤焼土器片は、塚の一段目南斜面のT5西側より出土したもので、三角形突起状の五角尖頭小形土器1点であった。これは割れて出土したが、復元された第8図のような冠状の形態となる。高さが3.8cm、底部直径が7cmで、全部で5単位の正三角形をめぐらし、筒形のロクロ成形の土器をヘラ切りにより整形・調整したものである。鉄製品の火箸1点は、FY1から出土し、全体は鏽ついており、上部に環状のものがついている。長さは17cmと14.2cmで、箸の太さは環とともに5mmである。

石器については、30点出土しているがその大部分は剝片であり、3点のみ実測した。詳細は下記の第3表を参照されたい。

第3表 矢子大日向B遺跡出土石器計測表[長さ、幅、厚さ(cm)重さ(g)]

■群石器

通しNo	遺物No	挿図番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	剥離調整	備考
1		第9図5	塚盛土		5.2	2.3	0.9	10	頁岩	■群C ² 類	Ia+R ⁷⁻⁹	
2		第9図3		不明	6.4	3.6	1.7	35	頁岩	■群C ¹ 類	I-Na:b+R ⁷⁻⁹	B遺跡表採

■群石器

通しNo	遺物No	挿図番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	剥離調整	備考
3		第9図4	塚盛土		4.8	3.9	1.1	24	頁岩	■群C ² 類	I-Nb+b+R ⁷⁻⁹	b面磨滅有り

4) 小結

以上のことから、今回調査を行った塚は三段築成を有する方形塚であり、形態的には関東から中部地方にかけて分布する三段塚に大変類似する。県内ではこれまで飯豊町郡の神遺跡2基が存在するのみで、五段塚としては米沢市の沼田土壙があるにすぎない。

さて、この塚のもつ意義としては、第一に単独で存在することである。土壙は一般的には群集し、規模も大きく、有段をもつものは「経塚」に多くみられる。単独であることと有段であることは、時代的には中世より下らず、一時的な存在であり何らかの祈祷を行う事情が背景にあったものと推定される。又祈祷壇は個人で造られることはなく、公的機関により造られた可能性が濃厚である。手塚氏の論考によれば、この塚はEX類に分類され、概ね13世紀前後の年代が想定されるという。13世紀前後といえば、米沢地方は長井氏が領有していた時代であり、この時期に祈祷をせざるを得ない事情（例えば、痘瘡などの流行病の蔓延、凶作などによる飢饉、自然災害など）があって、羽山修驗の先達らが中心となって、大護摩供養を配し、平癒・沈静などを祈祷させたものと考えられる。事実不明土壙としたがFY1より鉄製火箸が出土し、かつFY内部に少量ながら炭化物がみられたことなどからも祈祷を行ったことは十分に考えられる。

又、塚から出土した赤焼土器は、その形態と用途及び類例を、全国から出土した密教用具を探っても存在しない特異な形をもっており、一切不明であるが、我々は敢えて当方特有の密教用具と考えたい。さらに大胆に推測すれば、祈祷の際の五股を入れる供膳用器とも考えられる。さらに塚の北東方向、すなわち「艮（うしとら）」「鬼門」となる方向に河原石を置いてあることなども祈祷壇・修法壇としての性格を如実に物語っているのではないだろうか。

（金子）

第2節 矢子大日向C遺跡

1) 調査の経過

大日向B遺跡の調査過程で発見された本遺跡の調査は6月16日から開始し、立木除去、表土剥離と進め6月18日までにこの作業を終了する。表土は浅く落葉を除去する感じであったが、木の根が多く伐根すると遺構を壊す恐れがある事から、無理に伐根せず遺構確認面と同一なレベルでチェーンソーを使用し切断していった。6月19日からは面整理と精査を実施、第7図で示す様に調査区を設定した。7月1日には遺構確認がほぼ終了、同日から遺構の掘り下げに着手する。この段階でHY 1～HY 5までを確認した。掘り下げは7月8日までの日数を要した。この間、遺物は剝片、特に1～3mm程度の所謂チップが大半を占め、土器は少量であった。遺構の掘り下げ期間は天候に恵まれたのは幸いであったが、逆に土が固く引き締まり調査に支障を来たしたので、丘陵下部より沢水を塞き止め、ポンプで水を汲み上げて遺構に少量ずつ水をかけ、柔かくしながら調査を続行した。HY 3を掘り下げた後にHY 6が確認されたのでHY 3、2の掘りさげ終了後に測量、写真撮影を行い、その後にHY 6を掘り下げた。7月9日から全体の写真撮影、図面作成を行う。遺跡の全景はB遺跡の時に使用したタワーより撮影した。現地説明会のために残しておいたHY 3の土器を説明会後に取り上げ、7月15日にすべての調査を終了する。精査面積は272m²であった。

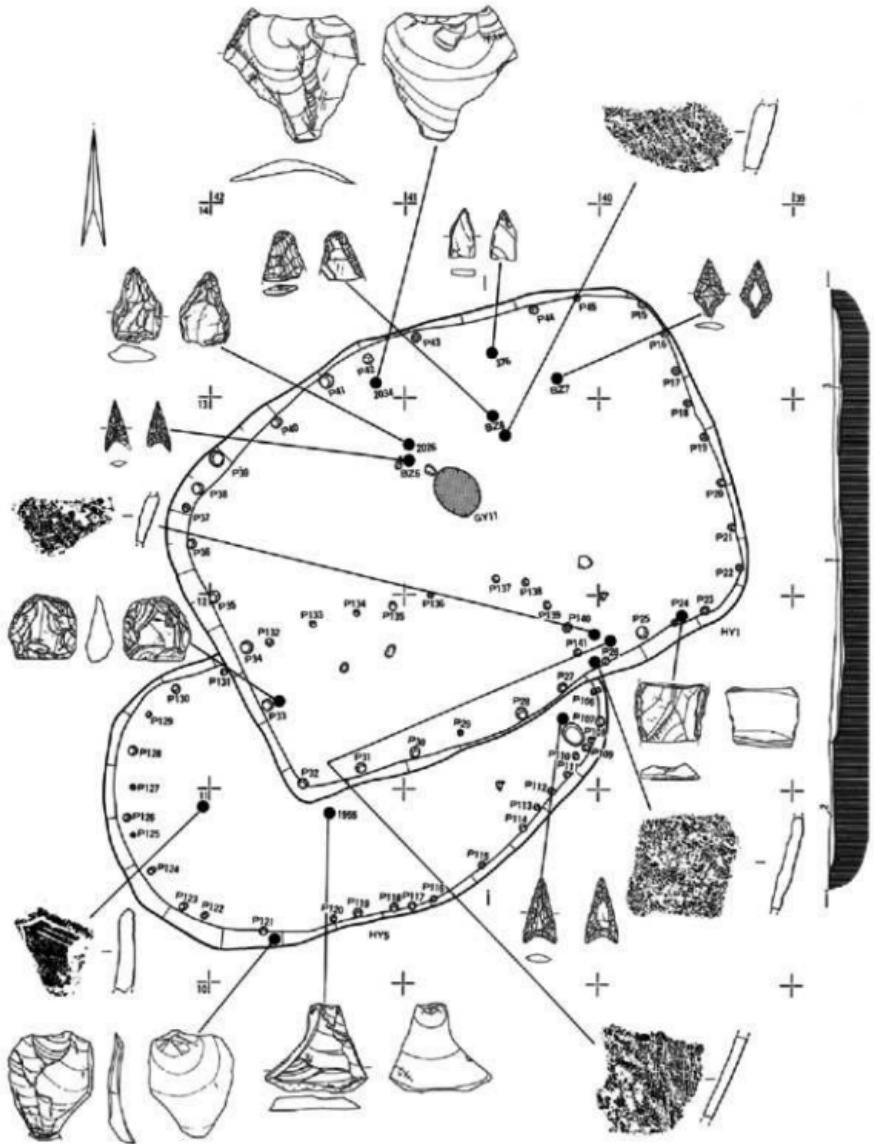
(菊地)

2) 検出された遺構(付図3)

矢子大日向C遺跡は、石切山山頂部(標高457.1m)から東にのびる尾根の一端が、さらに南方向に舌状台地を張り出しているその先端部付近の鞍部に位置する。北側はゆるやかな沢を、南側は急傾斜の沢を形成している。遺跡の標高はおよそ312m～313mの間の高位置にあり、このような位置に遺跡が存在することは今まで考えられなかったことである。この遺跡からは前述のように竪穴住居跡6棟と土壙2基、不明土壙3基、住居跡内地床炉3基が検出された。住居跡6棟のうちHY 1とHY 5は、調査区東側に位置し、切り合いはHY 1がHY 5に切られている。HY 2、HY 3そしてHY 6は、調査区西側に位置し、切り合いはHY 6をHY 2が、HY 2をHY 3が順次切り合っている。HY 4は調査区の南に位置する。住居跡はいずれも縄文時代の時期に相当し、縄文時代早期が5棟、同前期末が1棟に分けられる。とりわけHY 1は撲糸文土器を検出した住居跡で、撲糸文化圏の北限を示すものである。これは県内では、米沢市万世町桑山のニタ俣遺跡に次ぐ発見となる。以下、竪穴住居跡、土壙、その他の遺構の順に述べる。

(1) 竪穴住居跡

住居跡は、遺構確認面となる明黄褐色粘質シルト層を掘り込んで構築し、今回確認された6棟の住居跡群はすべて、その面から掘り込んでおり、若干の相違はあるにせよ、住居跡内に堆積した層序(覆土)は、概ね1枚～3枚で、暗褐色シルト及び微砂粘質土、明黄茶褐色粘質シルトの



第10図 矢子大日向C遺跡HY 1、HY 5平面図 (1)

0 1 2 3m

3枚が大半をなす。ことに、床面に位置する層位には少量の木炭粒が含まれている場合が顕著であった。

① HY 1 (第10図・第16図)

平面形状一隅丸の長方形プランを示す。長径が5.7m、短径が4.1mで長軸を東西にもつ。南面がHY 5により切られる。

壁一住居跡全体が西から東へとゆるやかに傾斜していて、東側壁は5cmと浅く、西側は15cmと東側より深いが、その立上りはなだらかである。

柱穴一ほぼ壁下に沿ってめぐっている。全部でP15～P45までの31個である。柱穴の直径は8cm～10cmと小さく、深さは5cm～20cmであるが、全体的には浅い。柱穴の間隔は、等しくはないが、ほぼ40cm～50cmの間隔で並ぶ。

床一全体的に平坦で、ほぼ住居跡中央部には41cm×54cmの楕円形プランを有する地床炉GY11がある。

遺物一全部で29点出土している。うち土器18点、石器8点、蝶3点である。土器は摩滅が著しいため4点のみ作図した。この4点は撚糸を施した土器で、Ⅱ群a類に分類される。石器はⅠ群e'類、Ⅰ群h'類が各1点、Ⅱ群a'類1点、Ⅲ群a'類1点、Ⅳ群c'類1点、Ⅴ群f'類、Ⅵ群j'類各1点の合計8点である。蝶はC形態1点、D形態2点の合計3点である。

住居跡の年代一Ⅱ群a類土器から、縄文早期前葉に位置づけられる。

② HY-2 (第11図・第17図・第18図)

平面形状一楕円形のプランを呈する。長径4.5m、短径3.8mで、長軸を南北にもつ。北側をHY 3に切られている。

壁一東側が約10cm、西側が約15cmで、ゆるやかに立上る。

柱穴一ほぼ壁下に沿ってめぐり、全部でP46～P69の24個認められた。柱穴の直径は7cm～18cmで、深さは6cm～18cmである。P47の床から石器が出土している。柱穴の間隔は、ほぼ45cm～80cmの間隔をおいて並ぶ。

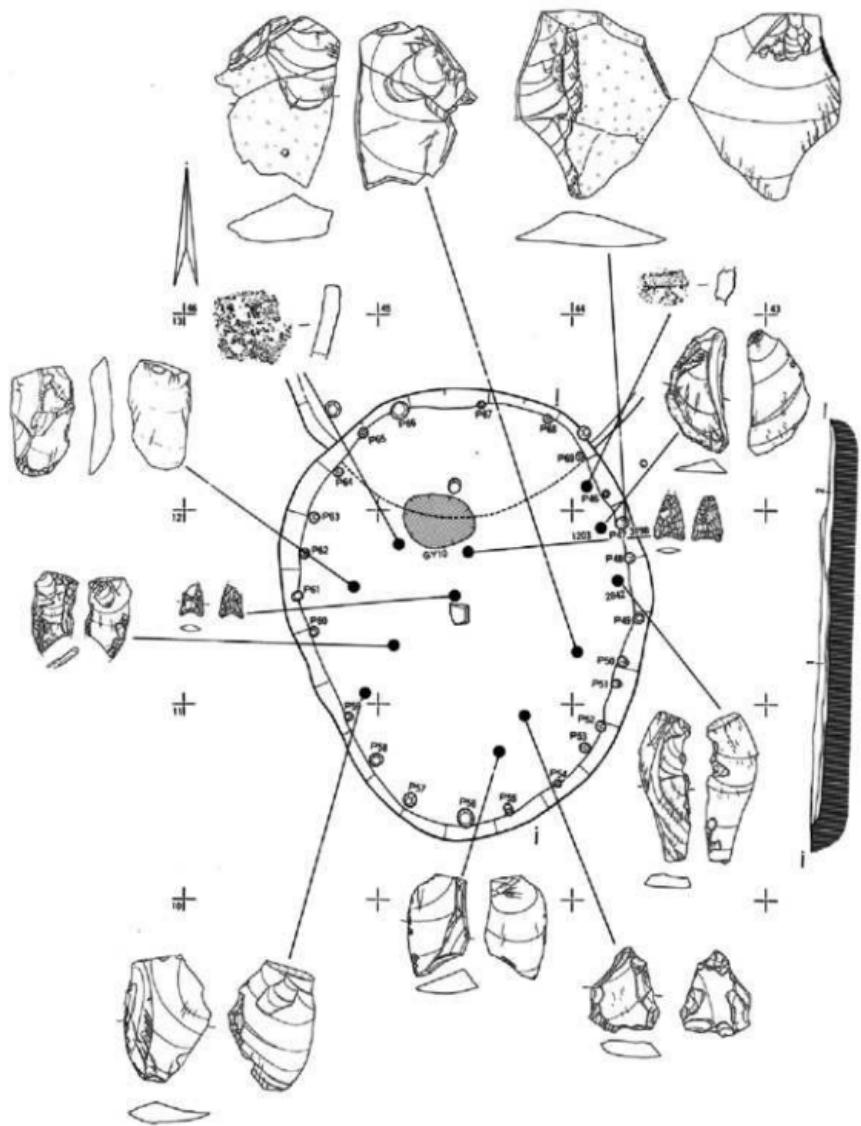
床一ほぼ平坦で、北側に地床炉には、54cm×73cmの楕円形のプランをもつGY10がある。

遺物一全部で37点出土している。うち土器は22点、石器10点、蝶4点それにクルミの炭化物1点が出土。土器はこれも摩滅が著しく、2点のみ作図した。無文土器で明神裏Ⅲ式に平行するものと考えられる。石器はⅠ群c'類、Ⅰ群c'類各1点、Ⅳ群g'類1点、Ⅴ群b'類1点、Ⅵ群j'類6点の合計10点、蝶はC形態1点、D形態1点、E形態2点の合計4点である。

住居跡の年代一桑山Ⅲ期の土器から、縄文早期中葉に位置づけられる。

③ HY 3 (第12図・第18図・第19図)

平面形状一楕円形のプランで、長径5.9m、短径4.5mで長軸を南北にもつ。南と西側の一部で



第11図 矢子大日向C遺跡HY 2 平面図 (2)

0 1 2 3m

HY 6 を切る。

壁一東側が 2 cm ~ 4 cm と浅く、西側は 14 cm ~ 18 cm と深い。立上りはゆるやかである。

柱穴一おおむね 1.2 m ~ 1.4 m で等間隔に並び、P 70 ~ P 81 の 12 個認められた。直径が 13 cm ~ 22 cm あり、P 81 のみが地床炉 G Y 7 の北に離れて存在する。深さは 11 cm ~ 32 cm と不規則である。

床一西から東にかけてやや傾斜しているが、平坦である。中央東よりには 126 cm × 139 cm の円形プランを呈し、浅鉢形状をなす地床炉 G Y 7 がある。

遺物一全部で 88 点出土。うち土器 72 点、石器 11 点、礫 5 点である。土器はこれも又摩滅が著しく、4 点作図した。沈線・竹管・繩文などがある。石器は I 群 e' 類 1 点、II 群 a' 類 1 点、II 群 c' 類 1 点、II 群 d' 類 2 点、III 群 a' 類 1 点、III 群 c' 類 1 点、IV 群 g' 類 1 点、IV 群 j' 類 1 点、X 群 a' 類 2 点の合計 11 点、礫は D 形態 3 点、E 形態 2 点の合計 5 点である。

住居跡の年代一土器から大木 6 式、繩文前末期の住居跡であり、C 遺跡では最大の住居跡である。

④ HY 4 (第13図・第19図・第20図)

平面形状一楕円形のプランを有し、長径 4.6 m、短径 3.1 m で、南北に長軸をもつ。北から南へゆるやかに傾斜する。

壁一平均して 10 cm の深さで、立上りはゆるやかである。

柱穴一壁下に沿って並び、全部で P 82 ~ P 105 の 24 個を数える。直径 7 cm ~ 14 cm、深さは 5 cm ~ 20 cm である。ほぼ 35 cm ~ 50 cm の間隔で並ぶ。

床一平坦であるが、南側にゆるやかに傾斜する。中央部がやや凹む。

遺物一全部で 33 点出土した。うち土器 22 点、石器 9 点、礫 2 点である。作図した土器は 3 点であるが摩滅が著しく文様も明瞭でない。尖底土器の底部が 1 点検出された。石器は I 群 c' 類 1 点、II 群 b' 類 1 点、III 群 c' 類 2 点、VI 群 f' 類 1 点、VI 群 g' 類 1 点、IV 群 f' 類 1 点、IV 群 g' 類 1 点、X 群 a' 類 1 点の合計 9 点、礫は D 形態 2 点である。

住居跡の年代一B 群 a 類の土器が出土しており HY 6 と同様な年代に位置づけられる。

⑤ HY 5 (第10図・第21図)

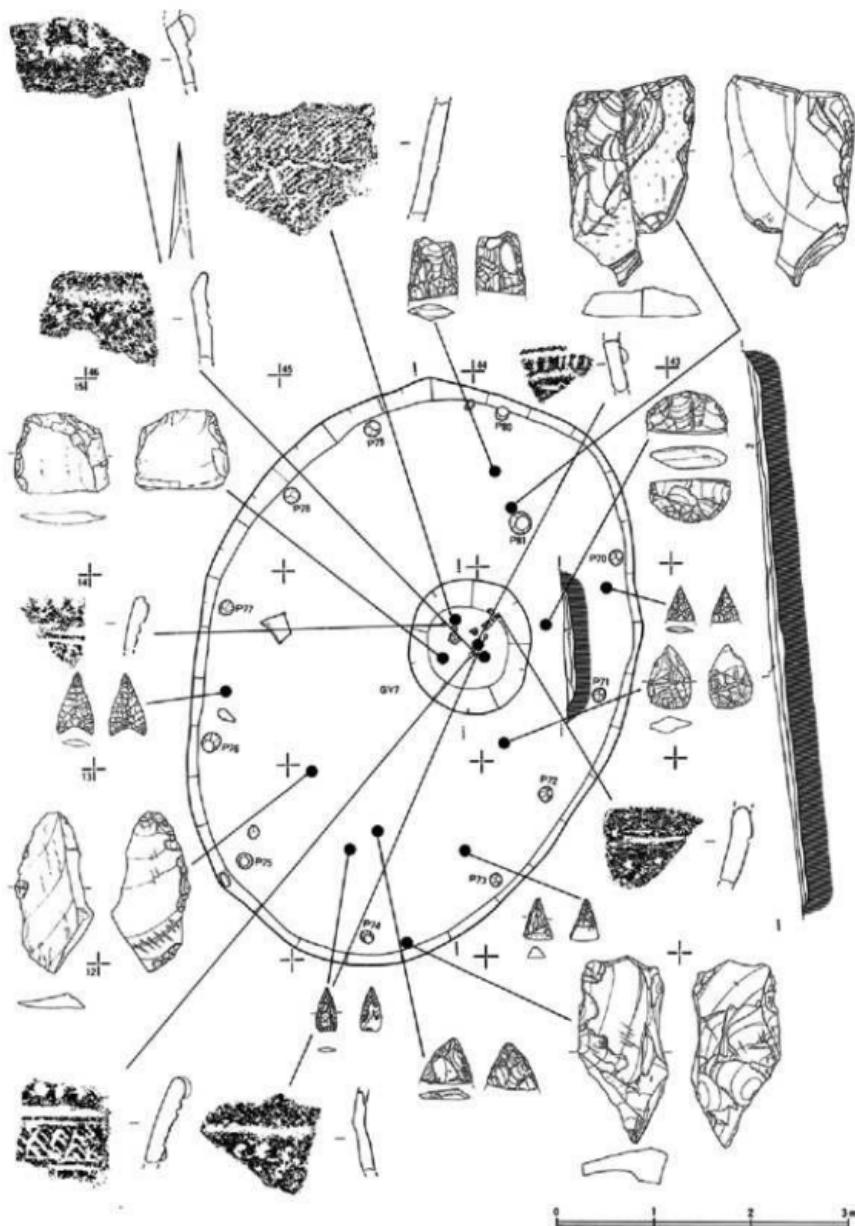
平面形状一東西に長い楕円形のプランを有し、長径 5.3 m、短径 3.3 m、長軸を東西にもつ。北側で HY 1 を切る。

壁一高さ 5 cm ~ 8 cm と浅く、壁の立上りはゆるやかである。

柱穴一壁下に沿って、全部で P 106 ~ P 141 の 36 個が認められた。直径は 6 cm ~ 10 cm で、深さは 13 cm ~ 24 cm を計る。柱穴の間隔は、ほぼ 30 cm ~ 70 cm の間隔で並ぶ。

床一平坦で、西から東にゆるやかに傾斜している。

遺物一全部で 6 点出土。土器が 2 点、石器 3 点、礫 1 点である。土器は沈線を有し、他は文様



第12図 矢子大日向C遺跡HY 3平面図 (3)

不明。石器はⅠ群e'類1点、Ⅳ群b'類1点、Ⅶ群j'類1点の合計3点、縄はE形態1点である。

住居跡の年代-B群土器a類に属し桑山Ⅲ期、縄文早期中葉の田戸上層に相当する。

⑥ HY 6 (第14図・第21図)

平面形状-不整な円形プランを呈する。長径3.9m、短径3.8mで、長軸を南北にもつ。HY 2とHY 3に東と東南コーナーが切られる。

壁-10~23cmの高さで、ゆるやかに立上る。

柱穴-壁下に沿ってめぐっており、全部でP142~P166の25個検出され、直径7cm~14cm、深さは、6cm~13cmであった。柱穴の間隔は、ほぼ40cm~60cmの間隔をおいて並ぶ。

床-平坦であるが、地形上南側にゆるく傾斜している。

遺物-全部で85点出土した。うち土器は84点、石器1点である。土器は貝殻腹縁刺突連続文を有するものである。石器はX群a'類1点である。

住居跡の年代-B群b類、桑山Ⅲ期の明神裏Ⅲ式で、縄文早期中葉に相当する。

(2) 土 壤

土壤は全部で8基検出された。以下それについて述べる。

① 土 壤 (第15図)

土壤は、DY 8、DY 9の2基で、HY 1、5の北西に位置する。

DY 8

楕円形プランを呈する。長径67cm、短径52cm、深さ24cmのポール状の形態をなし、覆土は2枚である。遺物はD形態1点とチップ10点である。

DY 9

円形プランを呈し、長径114cm、短径104cm、深さ20cmの浅鉢状の形をなし、覆土は3枚である。遺物はE形態1点とチップ28点である。

② 不明土壤

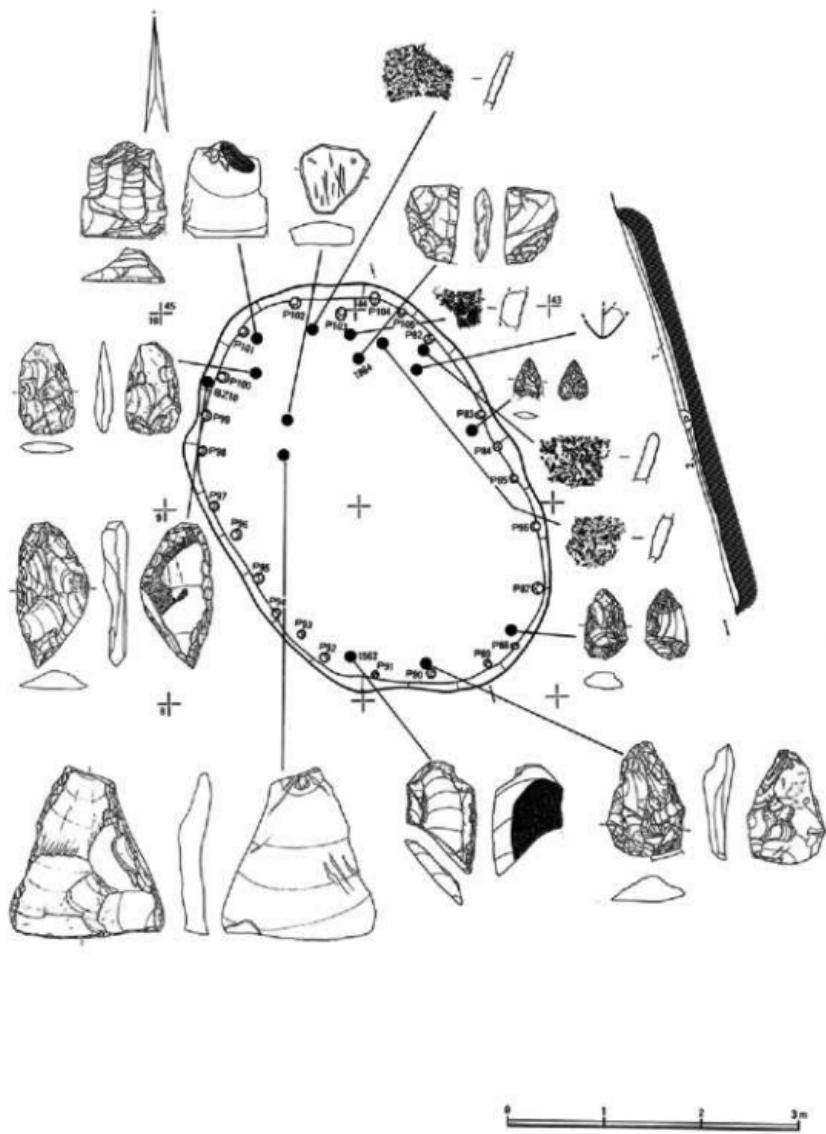
不明土壤はFY12、13、14の3基で、FY12は円形プランを呈し、長径129cm、短径115cm、深さ8cmである。遺物はなかった。FY13、14は完掘したものではなく、遺物も検出されなかった。

③ その他の遺構

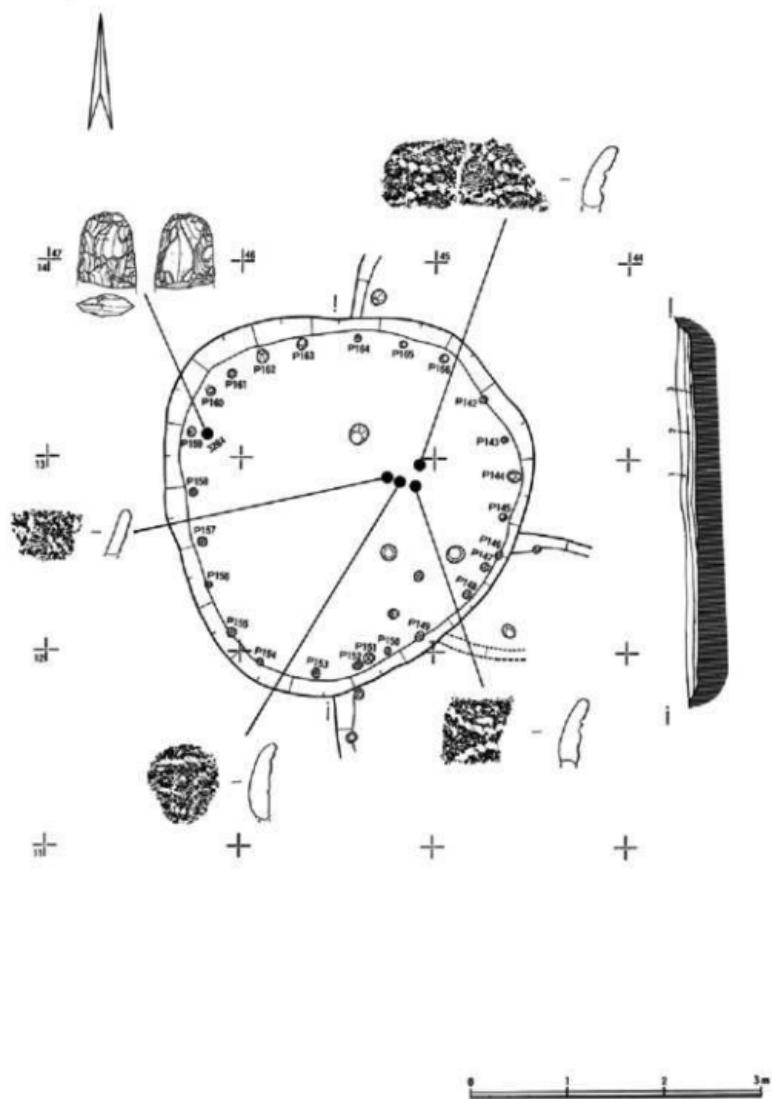
地床炉は、HY 1、2、3の3基であるが、HY 1、2は前述しているので、HY 3の地床炉GY 7についてのみ触れたい。

GY 7は、円形プランを呈し、南にやや傾斜している。大きさは126cm×139cm、覆土は3枚である。床面に焼土がみられた。HY 3の遺物は全部で88点であるが、うち土器72点の中で文様の明確なのは4点であり、すべてこの地床炉から出土した。

最後に、これまでに置賜地方における縄文時代早・前期の住居跡を一覧表にしたので参照願い



第13図 矢子大日向C遺跡HY 4 平面図 (4)



第14図 矢子大日向C遺跡HY 6 平面図（5）

たい。なおこれは『南陽市須刈田大野平遺跡』(1986 南陽市教育委員会)で、佐藤鎮雄氏が作成された表(P59~60)をもとに、その後に発見された資料を加えて修正・加筆したものである。

(金子)

置賜地方における縄文時代早・前期の住居跡

No.	遺跡名	遺構名	平面形	大きさ	柱穴	炉	年代	註
1	米沢市八幡原No.5	ST2	楕円形	3.8m×3.2m	主・支柱穴	無	桑山I(福岡台)	①
2	タ	ST5	円形	5.6m×5.1m	壁柱穴	地床炉	タ	①
3	タ	ST11	楕円形	5.2m×4.5m	支・壁柱穴	無	タ	①
4	タ	ST19	隅丸方形	3.8m×3.4m	主・支柱穴	地床炉	タ	①
5	米沢市八幡原No.5	ST7	長円形	4.5m×3.8m	壁柱穴	無	須刈田(田戸下層)	①
6	タ	ST12	円形	4.0m×3.7m	壁柱穴	無	タ	①
7	タ	ST15	隅丸方形	4.7m×3.4m	主・壁柱穴	無	タ	①
8	タ	ST18	楕円形	6.1m×5.0m	壁柱穴	無	タ	①
9	南陽市須刈田大野平	1号住居跡	隅丸方形	4.7m×4.7m	主・支柱穴	掘込炉	タ	②
10	米沢市八幡原No.5	ST1	楕円形	4.1m×3.5m	主・壁柱穴	無	尼子Ⅲ(田戸上層1)	①
11	タ	ST4	円形	4.0m×4.0m	主・壁柱穴	無	タ	①
12	タ	ST6	略円形	4.8m×4.4m	壁柱穴	無	タ	①
13	タ	ST9	円形	3.3m×3.2m	壁柱穴	無	タ	①
14	タ	ST13	楕円形	6.1m×5.2m	壁柱穴	無	タ	①
15	米沢市八幡原No.5	ST10	円形	4.0m×3.7m	壁柱穴	無	赤石Ⅱ(田戸上層1)	①
16	タ	ST14	楕円形	4.8m×4.0m	壁柱穴	無	タ	①
17	タ	ST17	長楕円形	6.1m×3.7m	壁柱穴	無	タ	①
18	米沢市八幡原No.24	2号住居跡	隅丸方形	2.6m×2.2m	主・壁柱穴	地床炉	八幡原Ⅱ(田戸上層2)	③
19	川西町千松寺	ST2	略円形	2.6m×6.0m	壁柱穴	地床炉	タ	④
20	米沢市八幡原No.5	ST8	隅丸方形	4.6m×4.3m	壁柱穴	無	大畑山Ⅲ(野島)	①
21	タ	ST17	長楕円形	6.1m×3.7m	壁柱穴	無	タ	①
22	川西町千松寺	ST1	円形	3.3m×2.7m	壁柱穴	地床炉	早期末葉	④
23	米沢市法善寺	HY50	隅丸長方形	3.6m×2.3m	壁柱穴	地床炉	前中期初頭	⑤
24	タ	HY51	隅丸方形	5.2m×4.1m	壁柱穴	掘込炉	前中期初頭	⑤
25	タ	HY52	隅丸長方形	5.0m×2.5m	壁柱穴	地床炉	大木1	⑤
26	小国町墓塚	73号住居跡	長方形	7.5m×5.8m	主・支柱穴	地床炉	大木1	⑥
27	米沢市八幡原No.26	2号住居跡	隅丸方形	2.6m×2.4m	支柱穴?	地床炉	前中期初頭	⑦
28	南陽市須刈田大野平	2号住居跡	長方形	3.4m×3.9m	主・支柱穴	掘込炉	大木6	⑦
29	米沢市八幡原No.26	3号住居跡	楕円形	4.8m×3.0m	主・支柱穴	無	前中期末	⑦
30	米沢市大清水	HY9	楕円形	4.17m×6.28m	壁柱穴	無	タ	⑧
31	タ	HY15	楕円形	4.28m×3.64m	支柱穴	無	タ	⑧
32	タ	HY16	楕円形	3.72m×5.0m	支柱穴	無	タ	⑧
33	タ	HY17	タマゴ形	4.23m×5.65m	支柱穴	無	タ	⑧
34	タ	HY18	楕円形	4.38m×4.7m	支柱穴	無	タ	⑧
35	タ	HY20	楕円形	支柱穴	無	タ	⑧	
36	米沢市大堀B	ST6	楕円形	4.9m×3.6m	?	無	タ	⑨
37	タ	ST7	円形	3.7m×3.6m	支柱穴	無	タ	⑨
38	タ	ST11	円形	5.5m×4.9m	壁柱穴	無	タ	⑨
39	タ	ST10	方形	4.5m×?m	支柱穴	無	タ	⑨
40	タ	ST32	隅丸方形	6.5m×5.4m	壁柱穴	無	タ	⑨
41	米沢市白旗	HY12	不整楕円形	4.8m×3.5m	支柱穴	地床炉	タ	⑩
42	米沢市大堀	1号住居跡	長方形	3.9m×2.5m	?	無	タ	⑩

3) 検出された遺物

(1) 遺物の概要

大日向C遺跡からは住居跡を中心に土器片220点、石器総数2469点、礫総数62点、クルミの炭化物1点が検出された。それらの遺物の中で図化を必要とした土器20点、石器61点、礫器17点について土器は拓影図、石器、礫器は計測表、分類表、実測図を作成したので詳細については第4～6表、剥片類については第8・9表を参照願いたい。以下に石器、礫器、土器の順で説明を加えたい。実測図、拓影図は各出土状況別に記載した。

(2) 出土石器

本遺跡から出土した石器を形態別に列挙するとⅠ群石器（石錐）9点、Ⅱ群石器（尖頭器）11点、Ⅲ群石器（石錐）7点、Ⅳ群石器（石匙）3点、Ⅵ群石器（石鉗状石器）5点、Ⅶ群石器（スクレーパー類）19点、Ⅹ群石器（欠損面を有す石器類）7点、剥片類はa形態（縦形剥片）とb形態（横形剥片）に大別するとa形態1408点、b形態1061点となる。礫はC（凹石）2点、D（磨石）9点、E（石皿）6点であった。これらの石器群の分類に関しては米沢市埋蔵文化財報告書第8集に詳しい。次にⅠ群石器から順に述べる。

Ⅰ群石器〔第16図5・6、17図3・4、18図11、20図1、第21図16～18〕

基部の形態より5形態に細別される。基部はh²類を除き湾曲するタイプが主流を占める。h²類は舌状の基部を有す有茎の石錐で本遺跡からは1点しか出土していない。h²類としたのは基部の整形の吟味によるものでh¹類は基部を抉る様にして舌状を製作するタイプであり、八幡原No.24遺跡や、成島遺跡（表面採集）、白旗遺跡に認められる。本遺跡出土のh²類はHY1床面からの出土で焼成によるハジケ面を有す。年代は稻荷台式に伴なう石錐と言えよう。

Ⅱ群石器〔第16図7、18図12～15、20図2、21図19～21・23〕

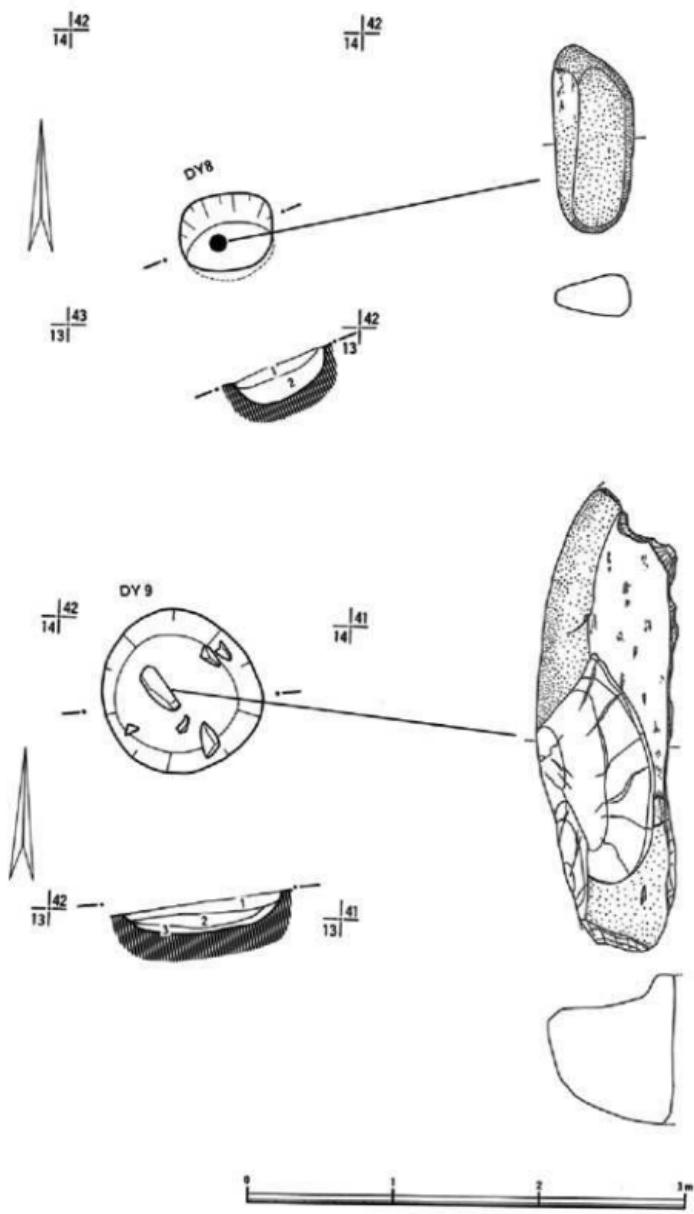
4形態に細別される。本遺跡のⅡ群石器はⅠ群石器の製作断念品や失敗品で占められるのが特徴である。製作断念品は第16図7、18図12、20図2、21図23が上げられる。失敗品と推測できる石器は第18図14・15、21図19～21である。その中でHY3出土の第18図14・15は縁辺の観察により、15はⅠ群完成石器の欠損品、14はⅡ群石器c¹類の欠損品としたい。

Ⅲ群石器〔第19図1、20図3・4、21図22〕

3形態に細別され、c¹類の出土数が多い。c¹類は大形の剥片を素材とし、斜位の切断面を意図的に整形に作業部となる尖状部を整形した石器で大日向A遺跡b地点でも認められた技法だ。ちなみに本遺跡の剥片類にも切断面を有すものが比較的多く出土している。第20図の3は磨滅痕が腹面（a面）に観察され、Ⅶ群石器からの転用品とも考えられよう。

Ⅳ群石器〔第16図9、22図1・2〕

つまみ部の整形から3形態に細別される。第16図9はつまみ部の整形は明瞭でない。Ⅰ群h²



第15図 矢子大日向C遺跡土壤平面図

類と同様に二次焼成を受けている。他の石器とは異質なバテナを有す。第22図1は簡単な調整を加えて整形した縦形の石匙で斜位の欠損面を有す。縁辺には使用痕が認められず、つまみ部も抉りが弱い事から製作途上の、失敗品とも考えたい。第22図2は完形品で、つまみ部だけを両面調整で整形し、作業縁辺は片面調整である。縁辺には使用痕が観察される。

VI群石器 [第17図6, 22図4・5, 20図6, 8]

基部の整形から3形態に細別され、いづれも長さが5cm程度の小形である。剝離調整は片面調整と両面調整とがあり、f¹類のタイプは片面調整を主流とする。刃部は3形態とも丸味を帯びる形態を有する。第22図5は石英岩を素材とした石器で二次焼成が認められる。同図4は基部の下部に柄着装痕が観察され、本群石器類は柄を着装して使用された石器群と理解されよう。

VII群石器 [第16図10・12, 17図5・7・8・9～11, 18図1, 19図2・4, 20図5・9, 22図3・6]

剝片の剝離調整や形状によって8形態に細別した。b¹類の第17図10, 第21図3は剝片の先端部に剝離調整を加え作業縁辺を製作した石器であり、縦断面形態の観察から搔く作業を意図として製作された石器類である。f¹, f²類は楔形を呈す石器類でf²類は両端に階段状の剝離痕が観察され、両極打法（ピエス・エスキュー）により整形されたと理解したい。本遺跡からの出土1点だけである。f¹類は第16図10, f²類は第22図3, g¹類は大形狀の剝片に直角的な作業縁辺を有す石器で第20図9, 22図6の2点がある。g²類は小形であるが両者とも方形状を呈す形狀であり、本類とした。第19図4。

二次調整が認められる剝片類を一括してj¹類とした。縦形剝片に簡単な縁辺調整を加えただけの石器類である。第16図12, 第17図5・7～9・11, 第18図1, 第19図2, 第21図4がある。

X群石器 [第16図11, 18図17, 19図5, 20図7, 21図11, 22図7・8]

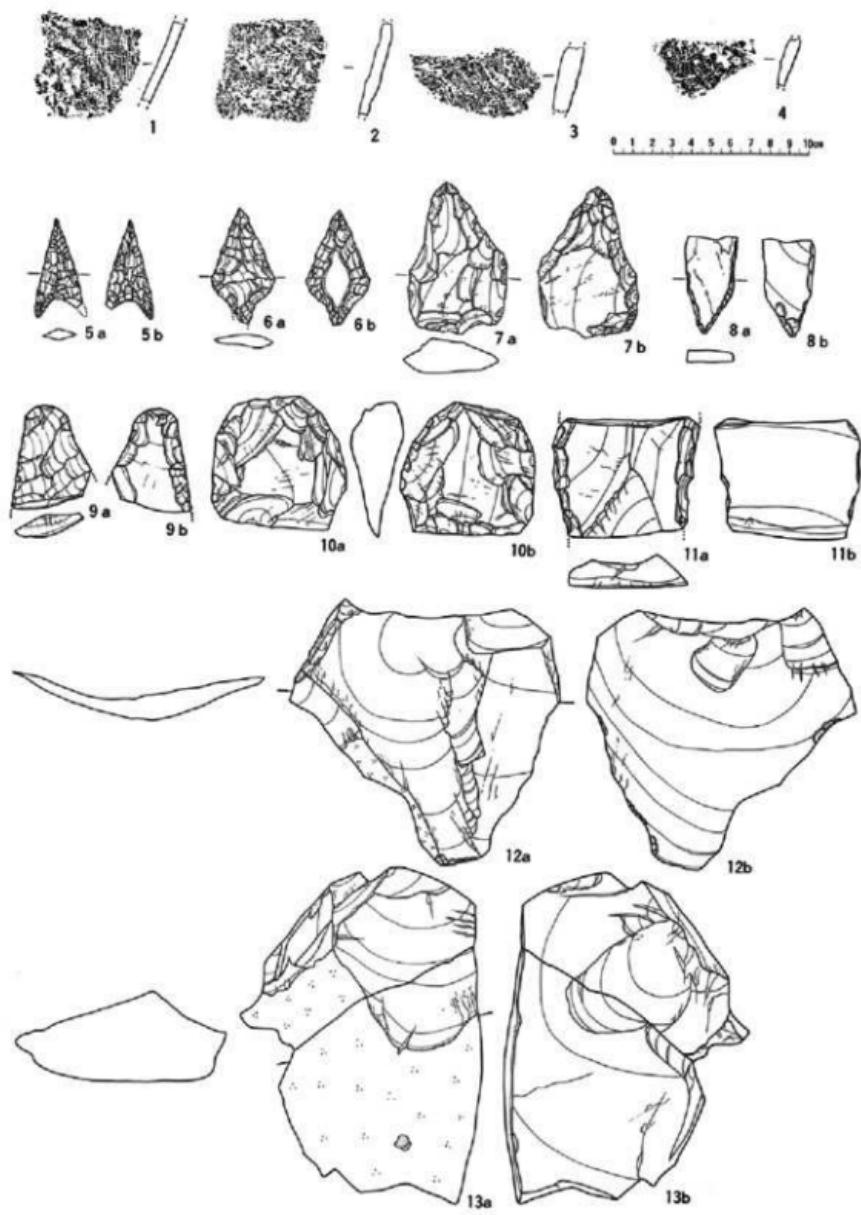
基部や刃部が欠損している石器類を本類とした。欠損箇所は刃部欠損が、第22図7, 21図11, 19図5, 20図7の4点、基部欠損は第18図17, 22図8の2点、両端欠損は第16図11で1点。これらの石器類はいづれもVII群石器の欠損品であり、縁辺の剝離調整や欠損面の観察から道具として使用中に欠損した石器と理解される。第18図17は縁辺の横位から打撃を加えた痕跡を有し意図的に整形した石器とも理解したい。

○ 碟石器 [第23図1～17]

碟は住居跡、土壤からの出土が大半を占める。石材は丘陵で産出する凝灰角碟岩が最も多く使用されている。他に石英粗面岩や花崗閃綠等など他の場所から搬入した石材も若干認められる。

出土した碟は欠損面や焼成を受けているのが多く認められた。Eに分類した石皿は断面が薄い方形状や梢円形状の碟そのままを利用し、4の様に横位に刻線を有するものも認められ、調理台的な要素も含む。13は刻線を斜位に有する碟で石製品とも考えられるが、刻線は意図的でない。（菊地）

(3) 出土土器



第16図 矢子大日向C遺跡HY 1出土遺物（1）



本遺跡から検出された土器は、総数220点を数えるが、90%が摩滅して文様が不明であるため、拓本及び実測可能なものは20点を数えるのみであった。うち17点は住居跡内より、3点はHY 1 東側のグリッド内からの出土である。以下これらの土器を文様表出技法と年代によりA~Cの3群に大別し、各群ごとに要約して述べたい。

A群土器（第16図1~4）

無節のrを棒状工具に巻きつけ転回した撚糸文のグループで、4点出土している。うち1点のみ撚糸を観察でき、他の3点は摩滅して観察し難いが、同一の土器である。器形は全て破片であり、器形は断定不可能である。色調は黄褐色で、胎土に中量の石英砂を含み、焼性は比較的良好。稻荷台式より下る時期のものと考えられ、桑山Ⅰ期Ⅱ群a類に比定される。よって時期は縄文早期前葉期の段階と考えたい。

B群土器（第21図1・5~10・12~14、17図1・2、19図6~10）

B群土器は、沈線文-a類、貝殻腹縁刺突文-b類それに無文土器の3つに細分した。

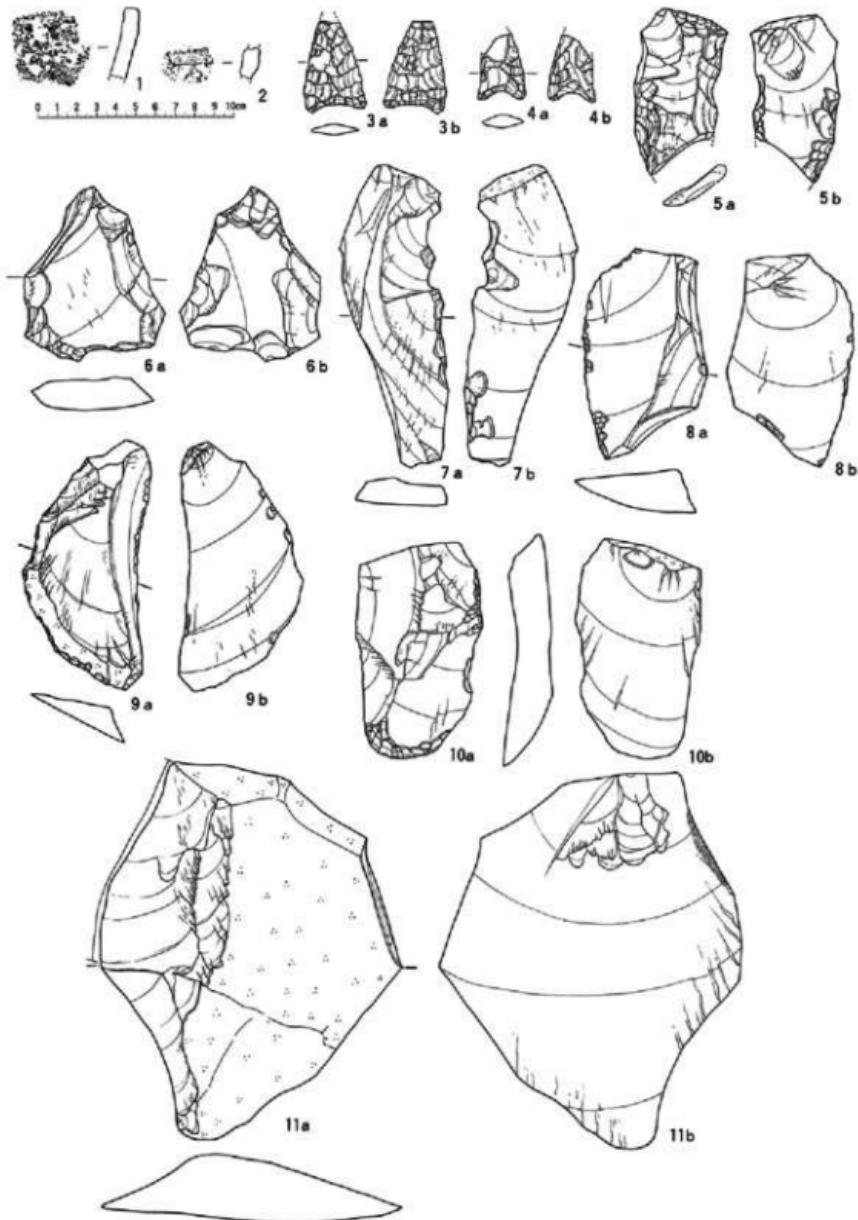
a類一口縁部位に斜位の細沈線が山形状に1本、それに平行する形で2本の沈線が施されている。器形は不明であるが、波状口縁を呈し外反することから、仮に器形を想定すると田戸上層式特有の口縁部がゆるやかに外反し、胴部でわずかにふくらみ、そのまま尖底部に下降するものと考えられ、波状は4単位とみられる。色調は暗茶褐色で、胎土に石英砂を中量含む。焼性は比較的良好。1点のみ出土している。第21図1。

b類一いずれも口縁部の土器片であり、刺突連続文を両端2単位に弧状形に施文している。器形は不明であるが、桑山柿の木遺跡出土の胴部がゆるやかにふくらみ、口縁部が外反気味に内曲する『キャリバー』的な形状の尖底土器と同形態を有するものとみられる。色調は黄褐色を呈し、胎土には少量の石英砂を含む。焼性は良くない。明神裏Ⅲ式に平行するものである。

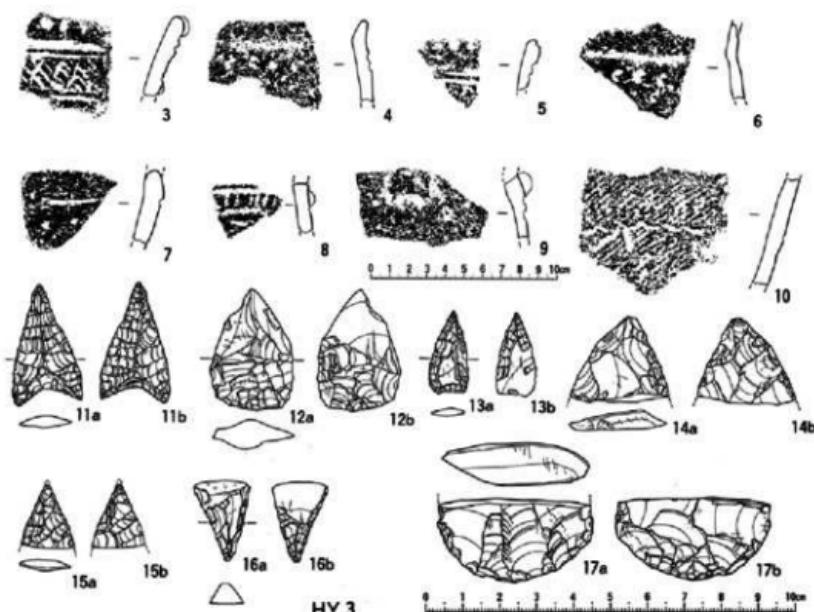
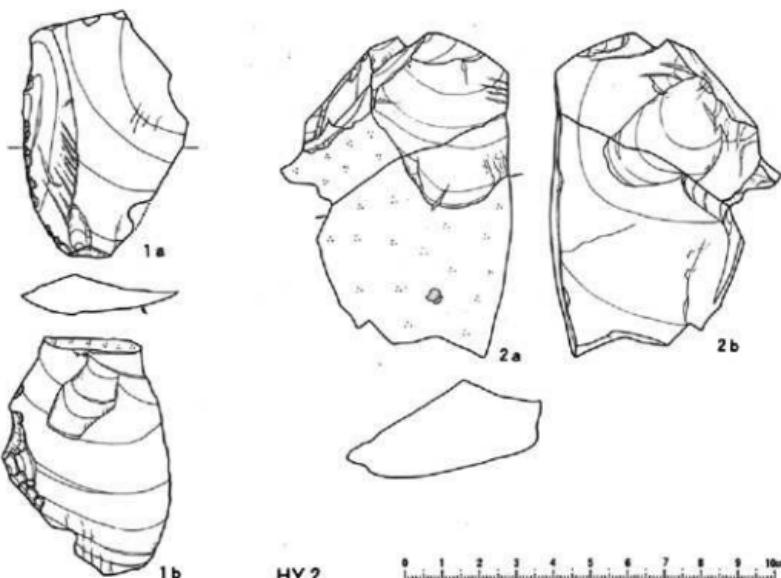
c類-HY 2、HY 4~6の住居跡床面と住居跡外グリッドより出土したもので、概ね前述のb類の年代に相当する。いずれも胴部小片であるため器形の判別は困難である。色調は3点とも暗黄茶褐色で、焼性は12のみ良好、他は磨滅が著しく、胎土に石英砂が多量に混入する特徴がある。他に尖底土器底部1点が出土しており、以上このB群a、b類土器群は、桑山Ⅲ期の縄文早期中葉に位置づけられるものと考える。

C群土器（第18図3~10）

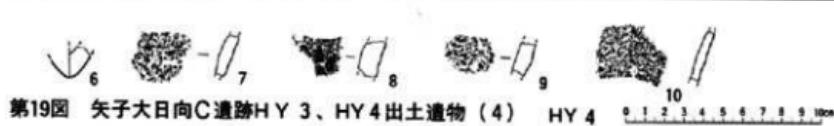
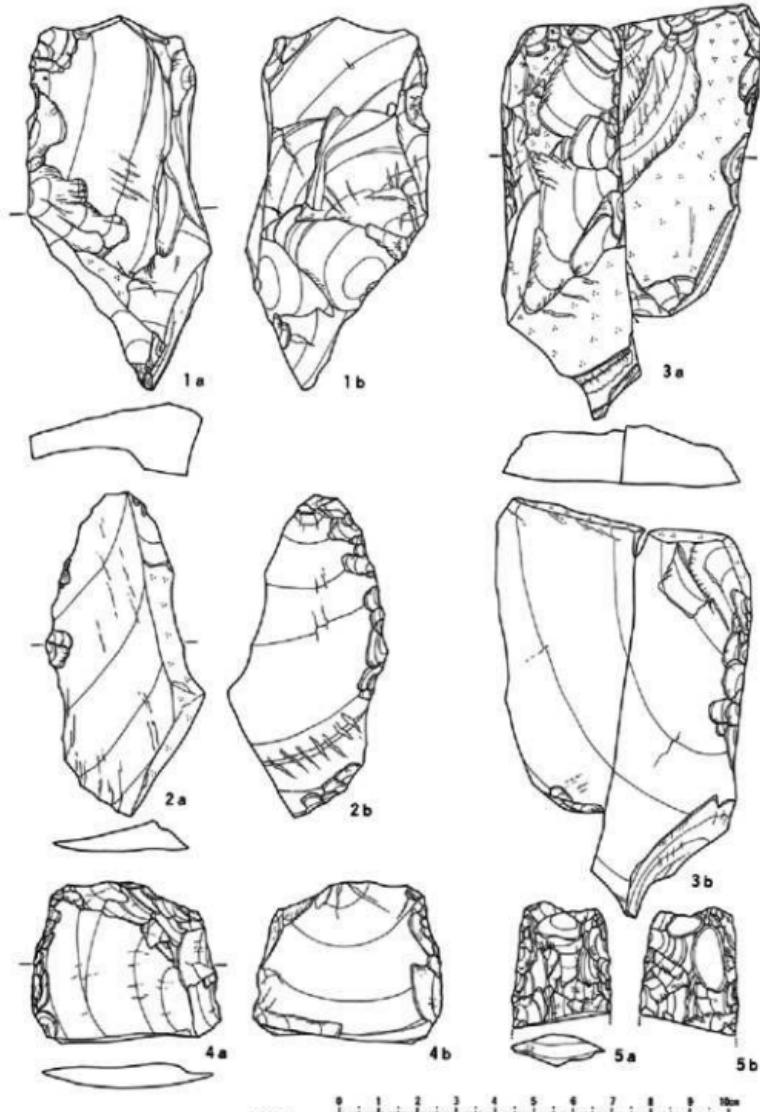
C群土器は、沈線文、竹管文、縄文に分かれ、HY 3の床面及びGY 7を中心に出土した。棒状沈線文による山形文、粘土紐による貼付文を主体とする。色調は3と5が茶褐色、4・6~9が明赤褐色、10が黄褐色である。焼性は全体として良くなく、胎土に雲母、石英砂などが少量混入されている。時期は、大木6式すなわち縄文前葉期に相当するものである。 (金子)



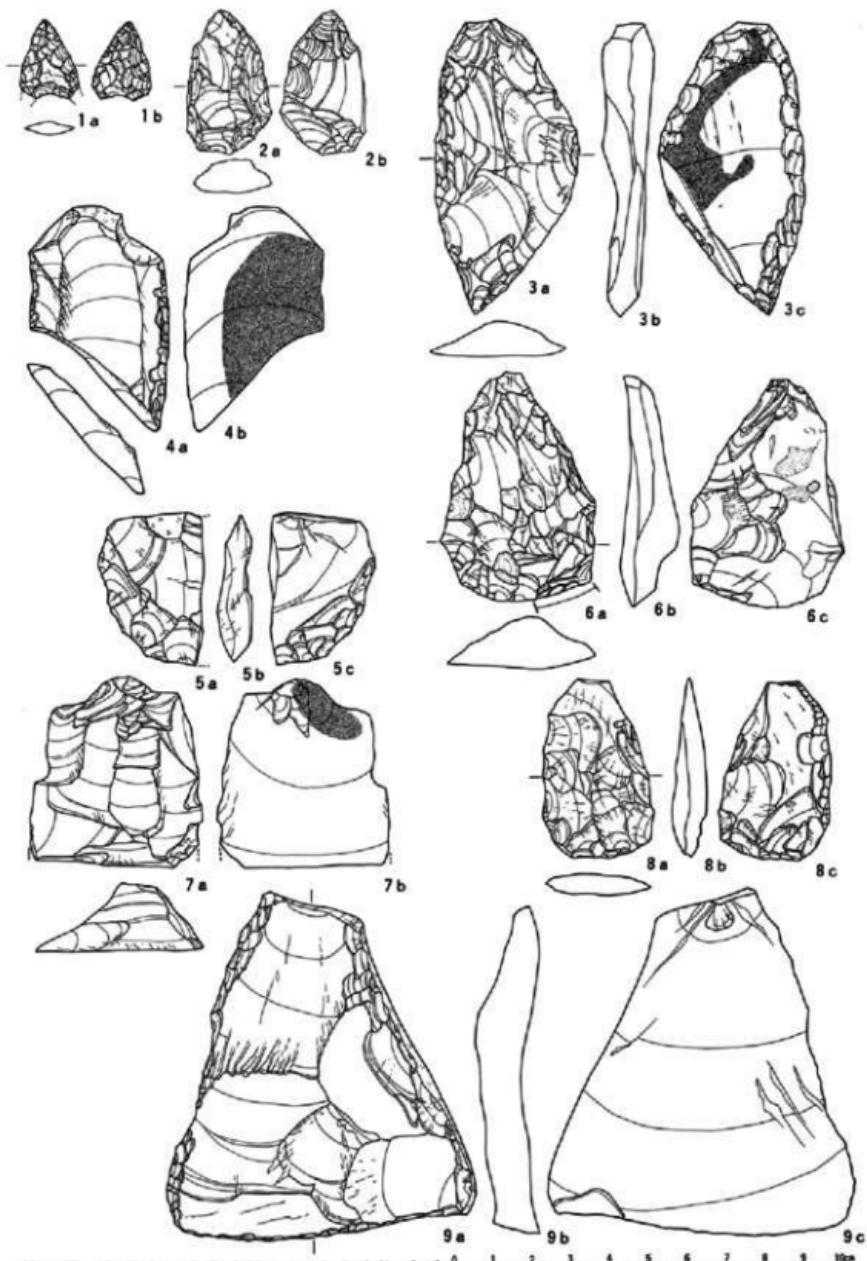
第17図 矢子大日向C遺跡HY 2出土遺物 (2)



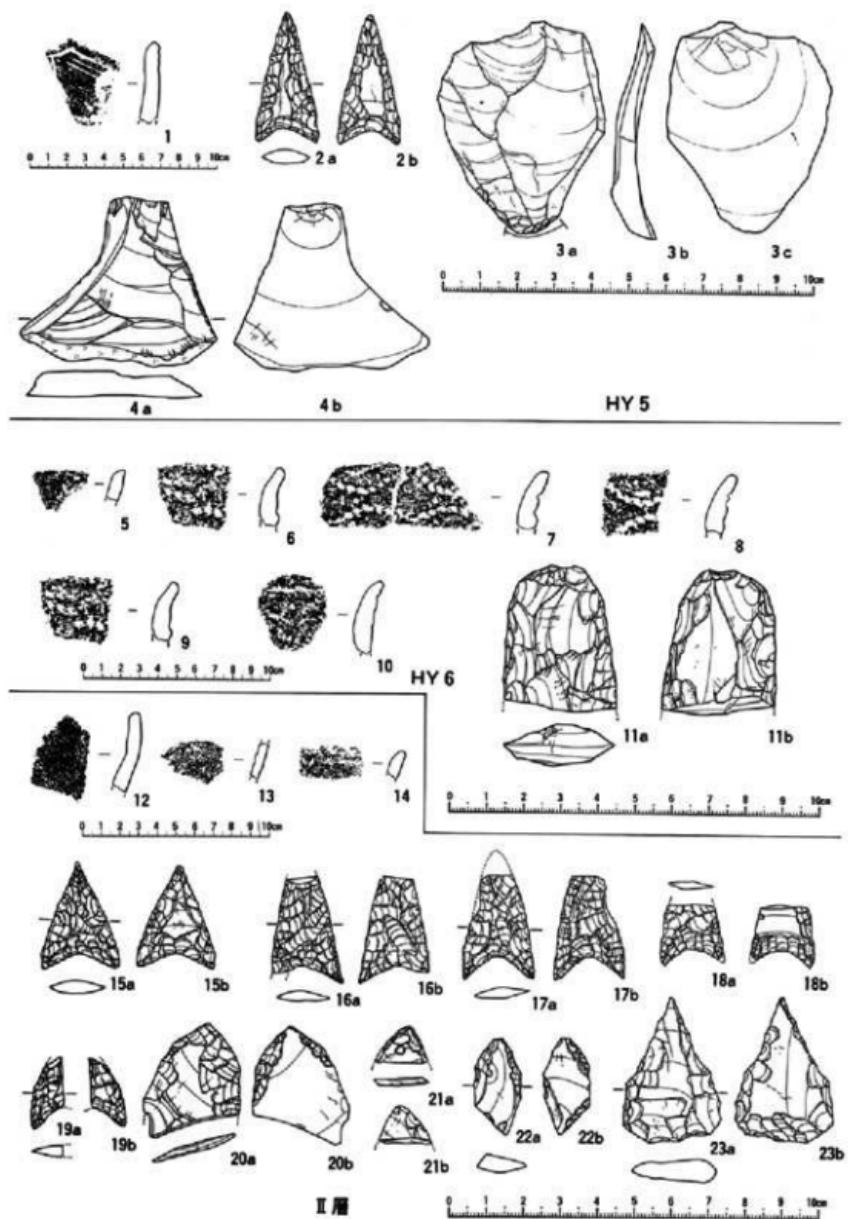
第18図 矢子大日向C遺跡HY 2、HY 3出土遺物（3）



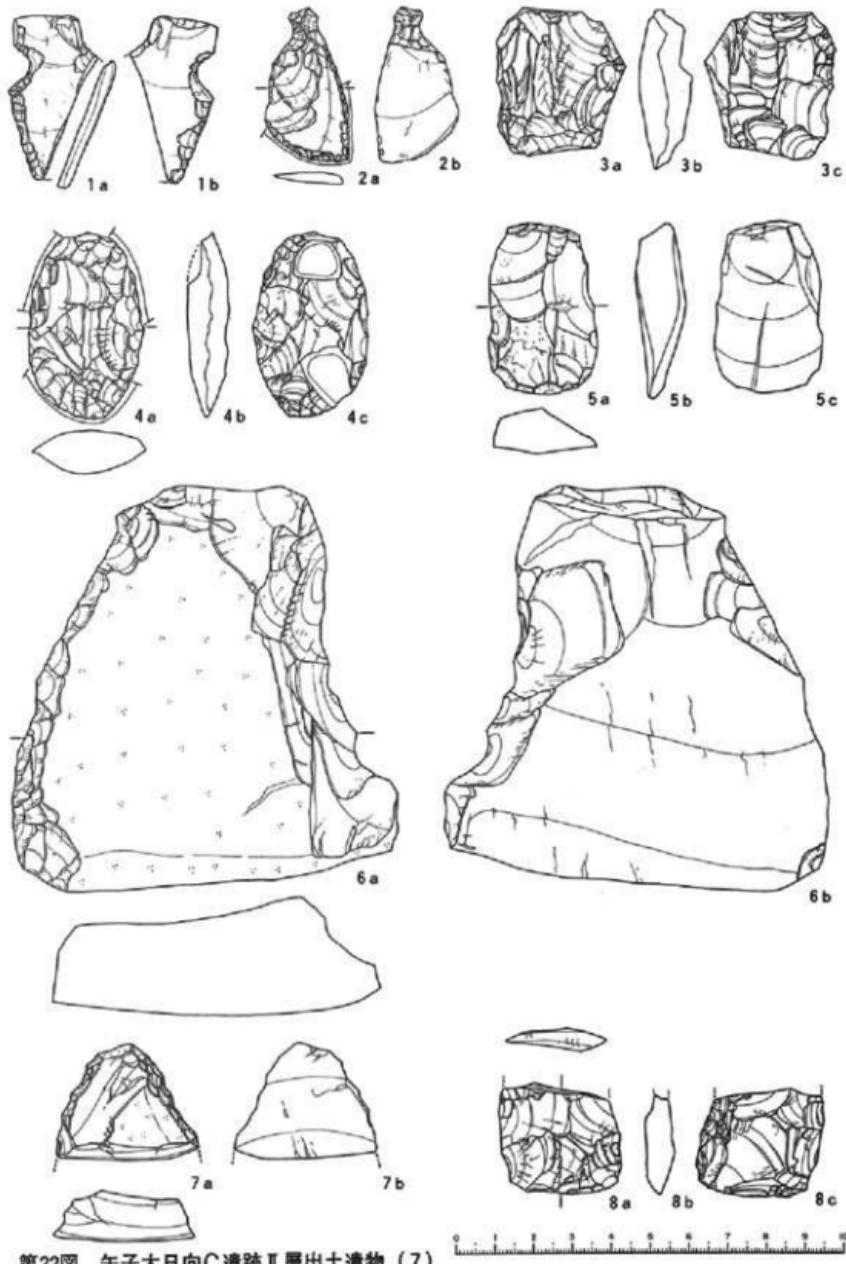
第19図 矢子大日向C遺跡HY 3、HY 4出土遺物 (4) HY 4 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm



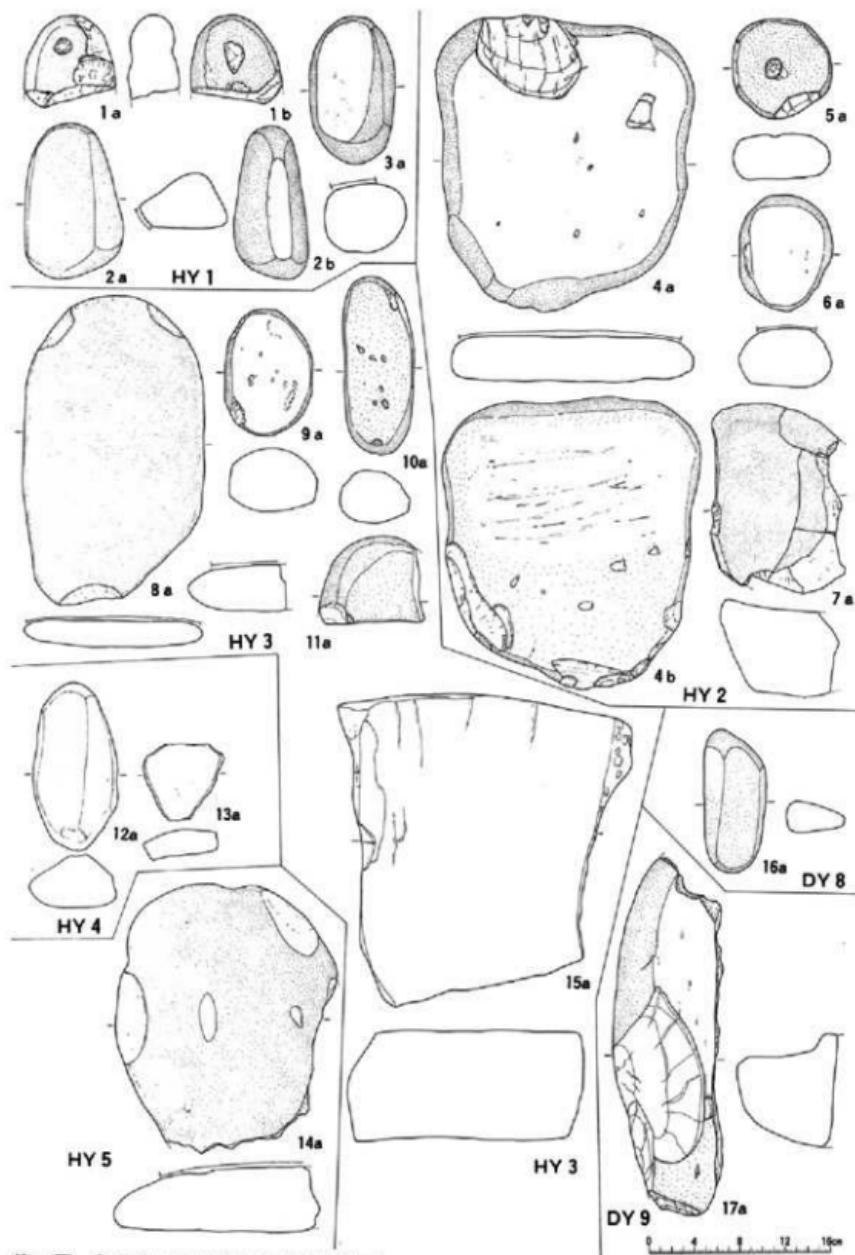
第20図 矢子大日向C遺跡HY4出土遺物 (5)



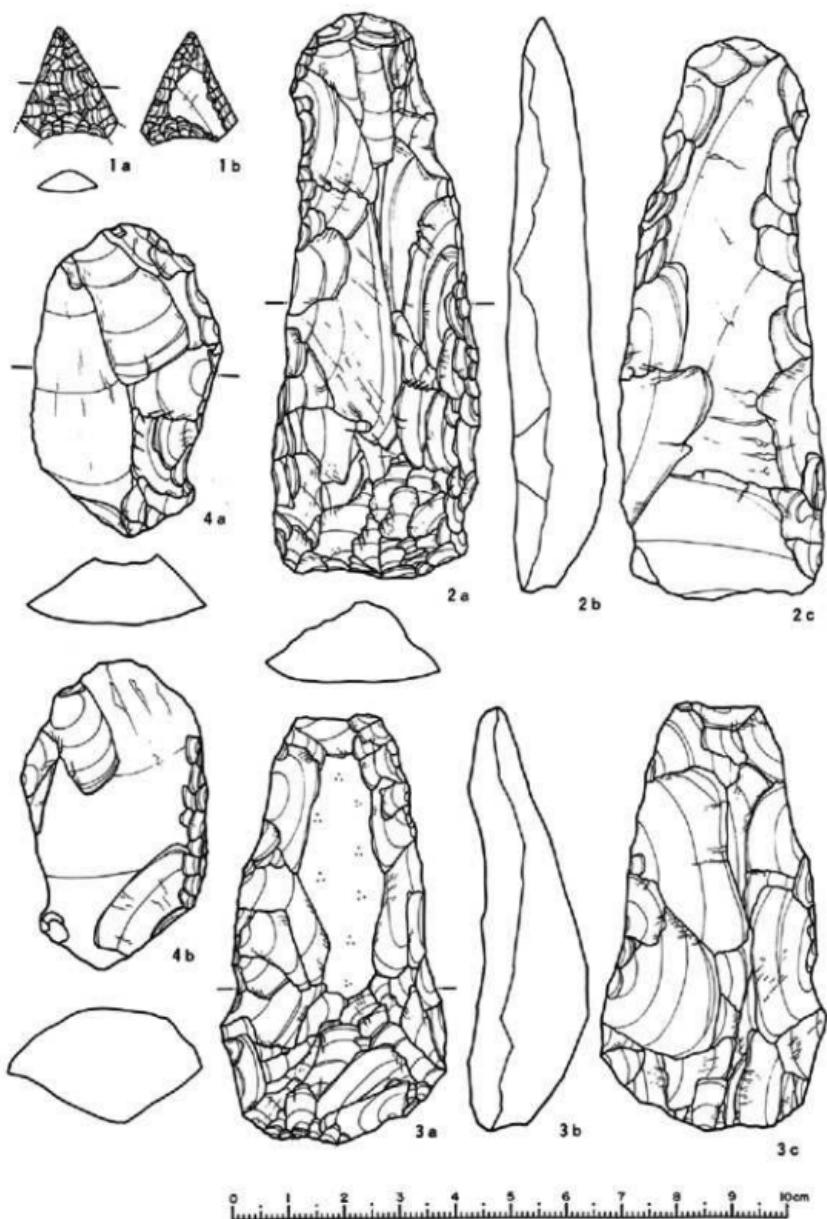
第21図 矢子大日向C遺跡HY 5、HY 6、II層出土遺物（6）



第22図 矢子大日向C遺跡II層出土遺物(7)



第23図 矢子大日向C遺跡出土砾実測図



第24図 矢子大日向D遺跡出土石器実測図

4) 小 結

第7図で示す様に東西18m、南北14mの範囲が大日向C遺跡の精査区であり、大日向リング園南団地となる丘陵地帯全域を調査した訳ではない。それゆえに精査区外にも住居跡が存在した可能性を考慮しなければならない。この事を前提に検出した遺構、遺物について整理してみよう。

○ 遺 構

6棟確認された竪穴住居跡は出土した土器や重複関係の吟味により、Ⅰ期からⅢ期に分けられる。Ⅰ期はA群土器に分類した撫糸文の住居跡で調査区東側に1棟確認された。Ⅱ期はB群b類の貝殻腹縁刺突文の住居跡で撫糸文住居跡の西側約5mの地点に2棟存在する。Ⅲ期はB群a類の沈線文土器住居跡群で2棟認められた。以上が縄文早期に位置づけられる住居跡群である。残る1棟はC群土器の住居跡で縄文前期末葉であった。1棟だけしか存在しない各時期の住居跡は上記した事項により調査区外に位置するものと考えたい。竪穴住居を構築している以上、1棟だけとは不自然であり、今後の課題としておこう。

○ 土 器

3類に分類した土器の中で注目されるのはB群b類の住居跡を切ってB群a類の住居跡が構築されている事である。すなわち貝殻腹縁刺突文（明神裏Ⅲ式）が沈線文系土器（田戸上層）より先行するのを示す資料と言えよう。ちなみに米沢市法将寺遺跡第Ⅳ層出土土器をA群に大別、さらにⅠ類～Ⅹ類に細別し、Ⅰ類～Ⅶ類は田戸上層式、常世式併行、Ⅷ類を子母口式併行と報告している。これらの中に明神裏Ⅲ式を含んでいない。器形については、小破片のために明瞭には言えないが、尖底を呈す資料が1点だけ得られた。

○ 石 器

本遺跡の出土石器分類に関しては、米沢市埋蔵文化財報告書第8集P24～36に準じて分類している。これは本市における埋蔵文化財報告書の中で第8集以降のすべての報告書に適用してきたものである。今回出土した石器は縄文時代早期、前期に位置づけられる石器群と言えよう。分類した石器群の中でV群（打製石斧）、Ⅵ群（石槍）、Ⅶ群（大型のナイフ状石器）、Ⅷ群（石核）、Ⅸ群（磨製石斧）は本遺跡からは出土していない。縄文早期の石器群としてⅠ群ではh¹類が注目され、有舌尖頭器が小形化した形態と考えたい。Ⅱ群では木葉状に整形した代表的な形態は出土していない。Ⅲ群はc²類があげられ、製作技法が特徴的である。Ⅳ群ではe¹類があげられる。なおe¹類、e²類は縄文前期に位置づけたい。Ⅴ群はf¹、g¹、g²の3形態が認められる。

○ 磨石器

剥片石器の完成石器と同量の数が出土している。縄文早期の段階から食料としての植物採集が盛んであった事を示す資料と言えよう。焼成を受けて破損したのが多く認められるのは調理具としても利用された結果であろう。

（菊地）

第4章 総括

第1節 縄文時代

縄文時代の遺物は矢子大日向遺跡群すべてに認められ、遺跡群が存す丘陵一帯が生活の場であるを物語る。今回の第Ⅰ・Ⅱ次調査の成果から縄文時代について、住居跡群が確認された矢子大日向C遺跡を中心にまとめてみたい。

○ 縄文時代の遺構

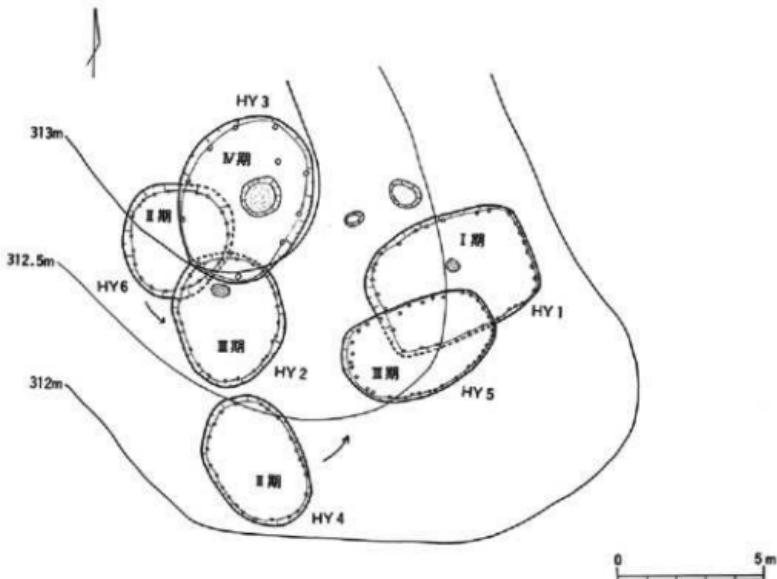
矢子大日向A遺跡b地点、同C遺跡の地域から前者は焼土遺構1基、後者は竪穴住居跡6棟及び土壤2基、不明遺構3基がある。両遺跡とも標高は313m前後でいずれも南斜面の舌状末端に位置する。A遺跡b地点とC遺跡（I～Ⅲ期）は縄文早期の年代であり、遺物の観察から両者は密接な関係があったものと考えられる。

住居跡はI期～IV期に亘って存在したものである。I期の住居跡は撫糸文系土器第IV様式（稻荷台式）に求められ、当地では桑山遺跡群No.5ニタ俣A遺跡に次ぐ二例目の発見となった。ニタ俣A遺跡では撫糸文期の住居跡は2棟で、日計押型文期住居跡1棟、初期沈線文1棟の計4棟をI期として報告している。この細類には異論を唱える人もいるが、1棟しか認められない各住居跡は単位で存在したと考えるよりむしろ4棟で集落を構成していたと筆者は考えたい。第25図を参照していただきI期～IV期の集落構成を想定してみよう。

撫糸文期の竪穴住居跡を集成した、原田昌幸氏は選地条件から3つに類型化している。①丘陵頂部直下に、比較的等間隔で住居跡が散在している遺跡、②丘陵中腹の急峻な地区を故意に選択し、比較的狭小な集落のまとまりを示す遺跡、③広い台地の縁辺部、平坦な地区に住居跡が散在し、その周辺に広域な遺物分布が認められる遺跡。矢子大日向C遺跡は①か②に相当するが②の可能性が強く、調査東側地点に約10m位離れて存在するものと考えたい。

II期、III期は2棟ずつ、対になって存在する。土器の分析から、時間的空間にあまり差がないものと理解し、矢印で示した姿容が想定されよう。II期はほぼ南北に縱方向に3.8mの空間を置いて構築されている。III期は東西に2mの間隔で位置する。II期の住居跡はいずれも丘陵末端縁辺にある事から東側に住居跡が変容している。別な見方をすれば時計と逆回りの方向に住居跡が変容し、長期間集落が営われた結果環状を呈するものと考えたい。IV期は1棟だけであるが桑山遺跡群No.3大清水遺跡の例から調査区外に2～3棟存在するものと想定されよう。

住居跡の平面形状はI期が隅丸方形、II期は不整円形状、長円形状、III期は長円形状、IV期も長円形状である。I期の住居跡はニタ俣A遺跡の撫糸文期住居跡2棟と平面形状を比較すると



第25図 矢子大日向C遺跡住居跡変容概念図 ※重複関係を重視して作図した

ニタ俣A遺跡は両者とも不整円形状であり、撫糸文期の米沢地域においても平面形状が隅丸方形と不整円形が存在するのを認識しておきたい。竪穴住居が普遍的に住居として定着するのは撫糸文第Ⅳ様式に並行するとの論考もある。だとすれば関東を中心とした撫糸文化が東北南部の当地まで波及し、ニタ俣A遺跡の様に平地に住居跡を構成するグループと矢子大日向C遺跡に類する丘陵地帯を選地したグループが、それぞれの相異する場所で定住生活を開始した事になる。

住居跡の構築は見てみるとⅡ期は比較的深く地面を掘り込んでいる。炉を有す住居跡はⅠ期のHY1、Ⅲ期のHY2が認められ両者とも床面に直接焼成した痕跡を呈す。柱はすべて壁柱穴であり、Ⅳ期のHY3を除きほそい柱が想定される。柱は壁に対して内側に斜行する形態である事から住居跡の天井部でたがいの柱を接合させて屋根を構築したものと理解されよう。入口は柱穴が幅広くなっている箇所と想定され、北東部に設置しているのが多い。丘陵地の風向きを配慮したものと考えたい。土壤は2基あるがどの時期に並行するのか関連性は見いだせなかった。

遺物は平地の遺跡であるニタ俣A遺跡と比較した場合、非常に少ない。特に打製石斧は矢子大日向A遺跡1点、矢子大日向D遺跡1点の計2点だけであった。石器の組成を見てみると石鎚、石錐、石箋状石器、削器、搔器、磨石、凹石、石皿がある。石材は硬質頁岩を素材とする剥片石器が大半を占める。遺物で特徴的なのは、チップ類が多量に出土している事である。にも係わらず前述した様に石器の出土数が少量なのはどうしてなのだろう、今後の課題としておきたい。(菊地)

第2節 平安時代

この時代のものとして、矢子大日向A遺跡のa地点からは、「窯跡」が検出された。その特徴として、まず単独で存在することと、付近に集落跡がみられないことである。この時代の遺跡として近くにあるのは、ここから成島丘陵の北東約700mにある「成島遺跡」である。ここには集落跡と半地下式登り窯の須恵器の窯跡が確認されている。a地点に単独で存在するという理由は恐らく須恵器窯では酸化炎焼成の土器を焼くことは困難であったため、それに適した土地を探し求めて、a地点に到達したものであろう。

この一種のアナ窯は、今までの発掘調査の中でもあまりみられず、わずかに米沢市万世町八幡原No.31遺跡において、掘立建物遺構の北側から検出されたものを焼成遺構として捉えているに過ぎない。

赤焼土器等の整形は、ロクロで調整するが、これは須恵器窯の調整に類するものと全く同じであり、焼成は短時間で酸化炎焼成で焼成する。

以上、この窯は、粗末な形でおおいをかぶせて使用しており、出土した遺物も土師器、赤焼土器が主流であることから、単純な土師器専用の窯といえよう。

類例として、米沢市内の遺跡から出土している赤焼土器は、石垣町遺跡第3層より窯の口縁部と底部3点、又、大浦A遺跡から短高台の窯と高台窯の2点が出土している。 (金子)

第3節 中世

まず中世の塚に触れる前に羽山信仰と密接なつながりをもつ「吾妻信仰」について触ることにしよう。手塚氏の論考によれば、奈良時代の末から平安時代の前半には、空海・最澄らの密教と山岳信仰が複合した形で吾妻修験が誕生する。姥湯温泉一帯を中心とするかつての行場や道場跡は、今日も大日岳・薬師森といった地名で残存している。南原地区の大平温泉附近一帯も同様で、温泉発見に至る背景には、修験道が密接に係わっている形跡が濃厚である。大平の渓谷は、滝見屋旅館前の火炎滝を始め四十八滝といわれる大小の滝が懸かる幽邃の秘境で、吾妻大権現を奉ずる大平山の神社の由来や吾妻一帯に残る一切経山、淨土平、姥ヶ原、先達山、大日岩、諸仏舞などの地名や兜山山頂の金剛、また関小学校周辺の山々から笠野山、愛宕山、羽山の峰々にかけても数多くの修験塚や行場や道場跡がみられ、今は埋もれて顧みられることもない。吾妻修験のルーツに係わっていたのではなかろうか。吾妻修験の盛衰は次の三時期に分けられるという。

第一期 確立期 奈良末～平安初期 栗子山一帯

第二期 発展期 平安中～平安後期 姥湯一帯

第三期 終末期 平安後期～鎌倉 大平温泉一帯と斜平丘陵

その後、鎌倉以降、室町、安土桃山期に入ると、米沢盆地の縁辺丘陵に、軍事施設として城館跡が数多くみられるが、近世の米沢城確立に伴って衰退し、やがて上杉文化を経て現代に至るの

である。

矢子大日向B遺跡すなわちこの塚は、13世紀前後の頃に求められるものであり、當時何らかの突發的な緊急事態に遭遇し、その異変を回避すべく、この地をト（ほく）し塚を盛り、地元の修験者に祈祷させたものである。その塚も極めて特異な形態をもち、三段塚の西側を意図的に構築していない。このことは、羽山修験が西方の飯豊・葉山修験さらに羽黒修験に遠慮した考へで西側に結界を結ばなかったのではないかと想定される。このことは、羽山修験の勢力が、その頃次第に宗教的な勢いを増してきた出羽三山の羽黒修験に吸収・合併されていくことを暗示するものではないだろうか。ともかくこの塚の築成には平安末期『末法思想』の影響が色濃く表われていること、すなわち1200年代後半から1300年代前半にかけての、「承久の乱」後の鎌倉幕府と朝廷との不和対立に対する政治的な不安と、「正嘉の大飢饉」といわれる多数の餓死者、鎌倉における大地震そして流行病（はやりやまい）の蔓延、なかでも疱瘡（天然痘）による死者など、まさに「末法の世」の到来を示すものであり、これらの数々の不安材料を念頭において、この塚を造った背景を考える必要があろう。

すでに述べたように、塚は三段構築で、他に類例のない大規模なものであり、しかも単独で存在すること、方位を明確に規定して現在地に築成していること、南の羽山神社を標識として、東に城下を眺望できる高い位置に構築していることなど、非常に稀な存在といわねばならない。

以上のことから、この塚は、前述の不安定な世情を背景とし、当時の為政者である長井氏が羽山神社を中心とする本山派修験の羽山大先達に依頼して、これを造らせたものと考えたい。又、これを必要とする要因としては、羽山神社の御本尊「薬師瑠璃光如来」にその恩恵・効験を託していることから、流行病とくに「疱瘡」がこの地方に蔓延して人々を苦しめていたのではないかと想定される。塚の上部から焼土（炭化物を含む）と、鉄製火箸が検出されたことは、明らかにこの上で祈祷のための護摩を焚いたことの証拠であろう。さらに、塚上部の東北方向すなわち鬼門に河原石を置いて（恐らく石を立てていたと思われる）いることは、悪霊の進入を防ぐ目的と考えてよい。したがって、この塚は目的が達成されたとき、すなわち流行病が鎮静化したときその役目は終了したといえる。さらに付言すれば、この塚は一時的・臨時の存在であったともいえる。以後その存在理由は時とともに忘れられ、雑木が繁茂して今日に至ったことになる。

ちなみに今日でも、羽山神社は氏子達に守られ、大変靈験あらたかな神様として尊崇され、神社の祭礼の諸準備には一切女人の手を触れてはならないこととされている。普段もやたらに神社近くに立寄ってはならないといわれており、昔の人々の考えが反映されているといえる。

なお本塚の北西には、伊達氏の居城である霞城（矢子山城跡）が存在している。これは天授6年（1380年）に長井氏を滅ぼさせた伊達氏の祖先が築いた館の眼下に、はからずしも長井氏が治安の安定を計るため塚を構築していたとはまさに歴史の皮肉といえよう。 （金子）

第4節 矢子大日向遺跡群の性格

今回、調査を実施した矢子大日向遺跡群を含む丘陵一帯は縄文時代前葉から歴史時代まで各時期を通じて遺跡が分布している事が明らかになったと言えよう。本市における発掘は主に平野部に集中していたが、今度の発掘は盆地西方の丘陵地であり、今までの発掘では得られなかつた貴重な資料を得たことになる。縄文時代から述べると、キャンプ地の確認、丘陵舌状台地における住居跡の変容がある。平安時代としては土師器窯の発見があり、この時期の土師器生産の場として選地された中のひとつであろう。中世は三段塚がある。

この様に矢子大日向遺跡群は縄文時代には生活の場として、平安時代には生産の場であり、さらに中世には信仰の聖域としての数々の歴史を刻み付けた性格を有す。この性格を持つ丘陵地域の一端を我々は調査したことになる。なお大日向D遺跡の表探遺物を第24図に示した。土器は認められておらず、縄文時代のどの位置に並行するかは不明といわざるを得ない。リンゴ園造成地は大日向D遺跡の西南側縁辺にあたる。

本遺跡群が分布する丘陵地帯は縄文期の石器石材を産出する地域のひとつにも上げられ、他の地域への石材供給地としての性格も考えなければならない。遺跡群北方に位置する成島遺跡は三脚石器の生産地としても名高い。平安時代の窯跡が存した東側には無数の竪穴状の穴があり、粘土を採集したためにできた(成島焼)との説明があった。その地点から須恵器片を採集している。

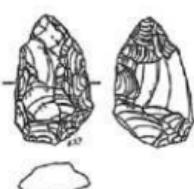
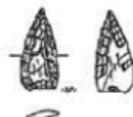
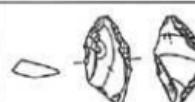
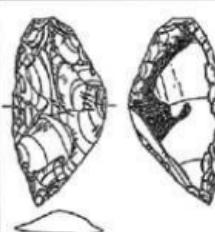
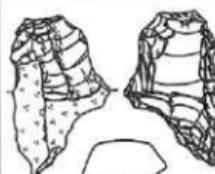
最後に2ヶ年にわたる調査の中でお世話になった関係諸機関に心から感謝申し上げます。

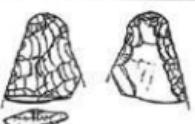
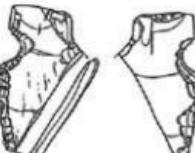
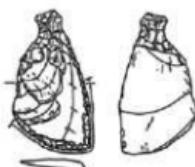
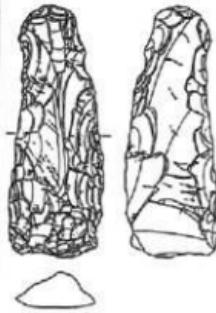
(菊地)

第4表 矢子大日向遺跡群出土石器形態分類表〔I群石器c¹類～h²類、II群石器a¹類〕(長さ、幅、厚さmm、重さg)

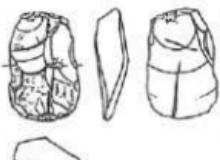
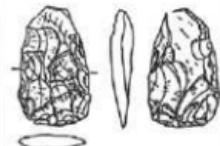
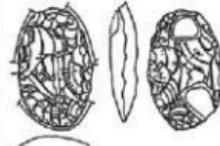
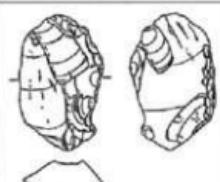
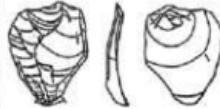
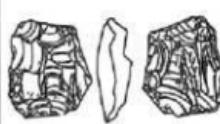
	形 態	特 徴	計測平均	挿図番号	II層	住居跡
I 群 石 器	c ¹ 類		小形な形状を有し平坦に近い基部を呈す。	長さ (2.3) 幅 1.6 厚さ 0.3 重さ 1.0	第17図 3	1点
	c ² 類		小形な形状を有し基部が湾曲する。	長さ 1.7 幅 1.5 厚さ 0.4 重さ 0.8	第17図 4 第20図 1 第24図 1	2点
	e ¹ 類		二等辺三角形で基部が内湾し、脚部が外側に開き尖状をなす。	長さ 2.8 幅 1.8 厚さ 0.4 重さ 1.5	第16図 5 第18図 11 第21図 2 第21図 16 第21図 17 第21図 18	3点 3点
	e ² 類		e ¹ 類と脚部の形態は同一であるが正三角形に近いものをe ² 類とした。	長さ 2.7 幅 2.1 厚さ 0.4 重さ 2.0	第21図 15	1点
	h ² 類		有茎を持つI類石器を本類とする。茎が平坦なh ¹ 類、尖状をなすものh ² 類に細別できる。	長さ (2.9) 幅 1.5 厚さ 0.3 重さ 1.0	第16図 6	1点
	II 群 石 器	a ¹ 類		使用された剥片の形態がわかる縁調整によって整形されたものが多く認められる。形状も不整形な三角形を呈す。尖状部は一次剥離面を利用しているもの認められる。	長さ 3.7 幅 2.5 厚さ 0.8 重さ 5.7	第16図 7 第18図 12 第21図 23

〔Ⅱ群石器b¹類～d¹類, Ⅲ群石器a¹類～c²類〕

	形 態	特 徴	計測平均	博図番号	Ⅱ層	住居跡	
Ⅱ 群 石 器	b ¹ 類		厚味を有する断面形態で、基部がやや尖状を有す。 Ⅰ群石器の失敗品も含まれる。最初からこの形態を意識して製作された石器は少ない。	長さ 3.5 幅 2.2 厚さ 0.8 重さ 7	第20図2		1点
	c ² 類		大形をc ¹ 類、小形をc ² 類とした。 一次剥離面を残し薄形斜面が素材に使用している。	長さ 2.3 幅 1.1 厚さ 0.2 重さ 1	第18図13		1点
	d ¹ 類		基部が欠損している。Ⅰ、Ⅱ群石器をまとめて本群とした。今回の石器はⅠ群欠損である。	長さ 2.1 幅 1.8 厚さ 0.4 重さ 1.8	第18図14 第18図15 第21図19 第21図20 第21図21	3点	2点
Ⅲ 群 石 器	a ¹ 類		細身で小形な器形を有す。調整は尖状部に集中している。	長さ 2.4 幅 1.4 厚さ 0.5 重さ 1	第16図8 第18図16		2点
	b ¹ 類		両端が尖状をなす形状を本類とした。使用痕は認められない。	長さ 2.6 幅 1.3 厚さ 0.4 重さ 1	第21図22	1点	
	c ² 類		本類は大形の複数剥離片を素材に用いているグループであり、切断面を利用して使用部としているのでc ² 類とした。	長さ 7.1 幅 3.7 厚さ 1.2 重さ 36.3	第9図5 第19図1 第20図3 第20図4		3点
	c ³ 類		他の石器より転用して尖状部を整形するタイプである。Ⅱ群石器からの転用が多い。	長さ 6.4 幅 3.6 厚さ 1.7 重さ 35	第9図3		

	形 態	特 徴	計測平均	挿図番号	Ⅱ層	住 居 跡	
IV 群 石 器 類	c ¹ 類		ナイフ形を有す形状の頭部品と理解されることから本類とした。尖状を呈すと考えられる。	長さ (2.6) 幅 2.0 厚さ 0.5 重さ 3.0	第16図 9		HY 1点
石 器 類	e ¹ 類		縮形の剥片を素材とし縮辺より簡単な調整を加えた剥離調整によって仕上げられた石器を本類とした。	長さ (4.1) 幅 2.6 厚さ 0.5 重さ 4.0	第22図 1	1点	G41-15出土
石 器 類	e ² 類		基部が小形で最大幅が中心部より下位にある形状を有す。素材の剥片はe ¹ 類と同様に薄形なものを使用している。	長さ 3.9 幅 2.1 厚さ 0.4 重さ 3.0	第22図 2	1点	G39-11出土
V 群 石 器	b ¹ 類		基部がやや尖状を有し、刃部はゆるやかな丸味を帯びる。基部と刃部と刃部を結ぶ縮辺は平行に走る。 剥離調整は、両面調整によって整形され、刃部は最後に調整をほどこしている。	長さ (10.1) 幅 3.2 厚さ 1.5 重さ 55 刃角 43°	第24図 2		矢子大日向D遺跡より表探
VI 群 石 器	a ¹ 類		長方形を有し平坦な基部を両端の絞辺が丸味をもつ刃部を呈す。 剥離調整は両面を基本とし、刃部は再調整を加えた痕跡を有す石器も認められる。貝群石器の中でも多い形態のひとつだ。	長さ 8.0 幅 3.9 厚さ 1.6 重さ 55 刃角 59°	第5図18 第24図3	1点	矢子大日向A遺跡b地点出土

(VI群石器f¹類～f²類、確群石器b¹類～f²類)

	形 態	特 徴	計測平均	挿図番号	II層	住 居 跡
VI 群 石 器	f ¹ 類		小形のVI群石器をf類とし、形状が二等辺三角を有するf類、長方形をf類に細別した。	長さ 5.2 幅 3.4 厚さ 1.3 重さ 22.0	第20図 6 第22図 5	1点 1点
	g ¹ 類		タマゴ形を有し両端が丸味を呈す形状である。先端部が薄形になる器形が多い。	長さ 4.7 幅 2.9 厚さ 0.8 重さ 10.0	第20図 8	1点
	g ² 類		g ¹ 類と比較して縦断面が肉厚である。周辺の縁辺より両面調整により両端が丸味を帯びた形状を有し、最大幅が中央部だ。	長さ 4.5 幅 3.2 厚さ 1.0 重さ 16.0	第17図 6 第22図 4	1点 1点
	i ¹ 類		形状はg ² 類に類似するが剥離調整と最大幅がやや中央部よりも上位に求められるところから細別した。	長さ 5.4 幅 3.2 厚さ 1.5 重さ 22.0	第24図 4	
確 群 石 器	b ¹ 類		刃部を形成する先端部にだけ調整を加えた石器を本類とする。	長さ 5.6 幅 3.7 厚さ 0.8 重さ 18.5	第17図 10 第21図 3	2点
	c ¹ 類		基本的に台形状を有する石器を本群とし、f ¹ ～f ² 類に細別した。	長さ 3.3 幅 3.4 厚さ 1.2 重さ 11.0	第16図 10	1点
	f ² 類		ピエス・エスキューの剥離調整を持つ石器を本類とする。	長さ 3.7 幅 3.3 厚さ 1.1 重さ 15.0	第22図 3	1点

(Ⅵ群石器f'類～j'類, X群石器a'類)

	形 態	特 徴	計測平均	挿図番号	日 場	住 居 跡
Ⅵ 類		他の石器より転用して再利用している石器類をまとめた。	長さ 4.4 幅 3.4 厚さ 1.1 重さ 19.0	第9図4 第20図5		1点
Ⅶ 類		切断面を持つ石器類であり、Ⅵ群c'類に類似するが尖状部に使用痕は認められないで本類とした。尖端部の整形も明確ではない。	長さ 5.3 幅 3.0 厚さ 1.6 重さ 29.0	第5図19	1点	
Ⅷ 群 石		直角的な刃部をもつ石器で大形の剥片を使用しているものをg'類とした。	長さ 9.6 幅 8.9 厚さ 1.9 重さ 129.4	第20図9 第22図6	1点	1点
g' 類		小形の剥片を素材とし両縁辺にだけ調整を加えて整形している。	長さ 4.1 幅 4.8 厚さ 0.8 重さ 19.0	第19図4		1点
g'' 類		本類は綻形剥片を素材とし、剥離調整は簡単な縁辺調整を主体としている。Ⅸ群石器の中で最も多く認められた。	長さ 6.6 幅 4.4 厚さ 1.1 重さ 33.4	第16図12 第17図5 第17図7 第17図8 第17図9 第17図11 第18図1 第19図2 第21図4		9点
j' 類		本群は、基部や刃部が欠損しており、細別が不可能なV, VI群石器を一括した。本遺跡の出土石器はV群b'類か、VI群a'類に細別されよう。	長さ 3.3 幅 3.6 厚さ 1.2 重さ 15.2	第16図11 第18図17 第19図5 第20図7 第21図11 第22図7 第22図8	2点	5点
X 群 石 器		本群は、基部や刃部が欠損しており、細別が不可能なV, VI群石器を一括した。本遺跡の出土石器はV群b'類か、VI群a'類に細別されよう。	長さ 3.3 幅 3.6 厚さ 1.2 重さ 15.2	第16図11 第18図17 第19図5 第20図7 第21図11 第22図7 第22図8		

第5表 矢子大日向C遺跡出土石器計測表 [長さ、幅、厚さ(cm)、重さ(g)]

I群石器

通しNo	遺物No	博団番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	剥離調整	備考
1	BZ12	第17図3	HY2		(2.3)	1.6	0.3	1	頁岩	I群c ¹ 類	I~IIIab+R ^{4~6}	欠損面有り
2	BZ18	第20図1	HY4		2.0	(1.5)	0.3	1	頁岩	I群c ² 類	I~IIIab+R ^{4~6}	両脚部欠損
3	BZ15	第17図4	HY2		(1.7)	1.2	0.3	1	頁岩	I群c ² 類	I~IIIab+R ^{4~6}	欠損面有り
4	579	第21図18	46~11	II	(1.6)	1.7	0.2	1	頁岩	I群e ¹ 類	I~IIIab+R ^{4~6}	欠損面有り
5	BZ2	第21図2	HY5		3.9	1.7	0.4	2	頁岩	I群e ¹ 類	I~IIIab+R ^{4~6}	
6	BZ16	第18図11	HY3		3.2	1.9	0.4	2	頁岩	I群e ¹ 類	I~IIIab+R ^{4~6}	
7	BZ6	第16図5	HY1		2.5	(1.2)	0.2	1	頁岩	I群e ¹ 類	I~IIIab+R ^{4~6}	脚部欠損
8	BZ1	第21図17	44~10	II	(2.7)	1.9	0.3	1	頁岩	I群e ¹ 類	I~IIIab+R ^{4~6}	欠損面有り
9	BZ5	第21図16	46~15	II	(2.9)	1.9	0.4	2	頁岩	I群e ¹ 類	I~IIIab+R ^{4~6}	欠損面有り
10	BZ4	第21図15	41~11	II	2.7	2.1	0.4	2	頁岩	I群e ² 類	I~IIIab+R ^{4~6}	
11	BZ7	第16図6	HY1		(2.9)	1.5	0.3	1	頁岩	I群h ² 類	I~IIIab+R ^{4~6}	ハジケ面有り

II群石器

通しNo	遺物No	博団番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	剥離調整	備考
12	2026	第16図7	HY1		3.8	2.7	0.7	7	石英岩	II群a ¹ 類	I~IIIab+R ^{7~8}	
13	2302	第18図12	HY3		3.3	2.2	0.9	5	頁岩	II群a ¹ 類	I~IIIab+R ^{4~6}	
14	BZ17	第21図23	40~12	II	3.9	2.6	0.8	5	頁岩	II群a ¹ 類	I~IIIab+R ^{7~8}	
15	BZ3	第20図2	HY4		3.5	2.2	0.8	7	頁岩	II群b ¹ 類	I~IIab+R ^{4~6}	
16	1391	第18図13	HY3		2.3	1.1	0.2	1	頁岩	II群c ² 類	I, IIa, I, IIIb+R ^{4~5}	
17	3222	第21図21	Fトレンチ	II	(1.0)	1.4	0.2	1	頁岩	II群d ¹ 類	I, IIab+R ^{4~5}	欠損面有り
18	1439	第21図20	46~14	II	(3.3)	2.5	0.4	2	頁岩	II群d ¹ 類	I, IIab+R ^{4~6}	欠損面有り
19	2224	第18図14	HY3		(2.3)	2.7	0.6	4	頁岩	II群d ¹ 類	I, IIab+R ^{4~6}	欠損面有り
20	BZ21	第18図15	HY3		(1.7)	1.3	0.3	1	頁岩	II群d ¹ 類	I, IIab+R ^{4~6}	欠損面有り
21	224	第21図19	44~13	II	(2.0)	(0.9)	0.3	1	頁岩	II群d ¹ 類	I, IIIab+R ^{4~6}	欠損面有り

III群石器

通しNo	遺物No	博団番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	剥離調整	備考
22	376	第16図8	HY1		2.5	1.3	0.4	1	頁岩	III群a ¹ 類	I, IIab+R ^{4~5}	
23	2420	第18図16	HY3		2.2	1.5	0.5	1	頁岩	III群a ¹ 類	I, IIab+R ^{4~5}	
24	3144	第21図22	Fトレンチ	II	2.6	1.3	0.4	1	頁岩	III群b ¹ 類	I, IIIab+R ^{4~5}	
25	2444	第19図1	HY3		9.7	4.5	1.7	80	頁岩	III群c ² 類	IIb+R ²	自然面有り
26	BZ10	第20図3	HY4		7.5	3.9	1.3	35	頁岩	III群c ² 類	I, IIab+R ^{7~9}	
27	1562	第20図4	HY4		6.0	3.8	0.9	20	頁岩	III群c ² 類	I, IIb+R ^{2~3}	

IV群石器

通しNo	遺物No	博団番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	剥離調整	備考
28	BZ8	第16図9	HY1		(2.6)	2.0	0.5	3	頁岩	IV群c ¹ 類	I, IIab+R ^{4~6}	欠損面有り
29	BZ19	第22図1	41~15	II	(4.1)	2.6	0.5	4	頁岩	IV群c ¹ 類	I, IIa, I b+R ^{7~8}	欠損面有り
30	BZ20	第22図2	39~11	II	3.9	2.1	0.4	3	頁岩	IV群c ² 類	I, IIa, I~IIIb+R ^{2~8}	

貝群石器

通しNo	遺物No	標図番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	制離調整	備考
31	BZ11	第22図5	47-15	II	4.5	2.8	1.2	16	石英岩	V群f ² 類	III, IVb+R ⁷⁻⁸	焼成面有り
32	BZ9	第20図6	HY4		5.8	4.0	1.3	28	頁岩	V群f ² 類	Ia, I~IIIb+R ⁷⁻⁸	刃角65度
33	BZ13	第20図8	HY4		4.7	2.9	0.8	10	頁岩	V群g ¹ 類	I~IIIab+R ⁷⁻⁹	
34	BZ14	第22図4	43-13	II	4.7	2.9	1.1	17	頁岩	V群g ² 類	I~IVab+R ⁷⁻⁹	刃角39度
35	2407	第17図6	HY2		4.3	3.5	0.9	15	頁岩	V群g ² 類	I~IVa, I~IIIb+R ⁷⁻⁹	

櫛群石器

通しNo	遺物No	標図番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	制離調整	備考
36	2563	第17図10	HY2		5.5	3.1	0.8	15	頁岩	V群b ¹ 類	IIb+R ⁵⁻⁶	
37	2993	第21図3	HY5		5.6	4.3	0.8	22	頁岩	V群b ¹ 類	Ib+R ⁷⁻⁸ , IIIb+R ⁴⁻⁵	自然面有り
38	742	第16図10	HY1		3.3	3.4	1.2	11	頁岩	V群f ¹ 類	I~IIIa, I~IVb+R ⁷⁻⁹	
39	875	第22図3	41-9	II	3.7	3.3	1.1	15	頁岩	V群f ¹ 類	I, II, VIIa, I~IVb+R ⁷⁻⁹	ビエス・エスキーズ欠損面有り
40	1864	第20図5	HY4		3.9	(2.8)	1.0	14	頁岩	V群f ² 類	IIa, I b+R ⁷⁻⁸	
41	2334	第20図9	HY4		8.9	7.9	1.3	8.7	頁岩	V群g ¹ 類	I, IIIb+R ⁷⁻⁸	
42	626	第22図6	44-11	II	10.3	9.8	2.4	250	頁岩	V群g ¹ 類	I, IIab+R ⁷⁻⁸	
43	2700	第19図4	HY3		4.1	4.8	0.8	19	頁岩	V群g ² 類	I, IVb+R ⁷⁻⁹	
44	1203	第17図9	HY2		6.3	2.9	0.7	12	頁岩	V群j ¹ 類	I, IIb+R ⁷⁻⁸	
45	2178	第19図2	HY3		8.2	4.0	0.9	27	頁岩	V群j ¹ 類	IIa+R ⁷⁻⁹	
46	649	第17図8	HY2		5.4	3.3	1.5	19	頁岩	V群j ² 類	IIIab+R ⁷⁻⁸	自然面有り
47	1955	第21図4	HY5		4.5	5.2	0.6	15	頁岩	V群j ¹ 類	I~IVb+R ¹⁻³	自然面有り
48	3198	第17図11	HY2		9.6	7.8	1.9	140	頁岩	V群j ¹ 類	Ib+R ¹	柱穴より出土
49	554	第18図1	HY2		6.4	4.4	1.2	28	頁岩	V群j ¹ 類	I, IIa+R ⁷⁻⁸	自然面有り
50	2034	第16図12	HY1		6.6	6.7	1.5	36	頁岩	V群j ¹ 類	Ia, IIIb+R ¹⁻³	自然面有り
51	2842	第17図7	HY2		7.7	2.5	0.8	16	頁岩	V群j ¹ 類	Ia, IIb+R ⁷⁻⁹	自然面有り
52	588	第17図5	HY2		(4.3)	2.2	0.6	7	頁岩	V群j ¹ 類	IIa, I, III, IVb+R ⁷⁻⁹	欠損面有り

X群石器

通しNo	遺物No	標図番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	制離調整	備考
53	882	第22図7	42-9	II	(3.0)	3.6	1.2	14	頁岩	X群a ¹ 類	I, IIb+R ⁷⁻⁸	欠損面有り
54	56	第20図7	HY4		(4.9)	4.4	1.4	32	頁岩	X群a ¹ 類	II, IVb+R ⁰⁻⁹	欠損面有り
55	246	第22図8	43-14	II	(2.7)	3.6	0.6	7	頁岩	X群a ¹ 類	I, IIIab+R ⁷⁻⁹	欠損面有り
56	2709	第16図11	HY1		(2.7)	3.7	1.4	20	頁岩	X群a ¹ 類	I, IIb+R ⁷⁻⁹	両端部欠損
57	2262	第18図17	HY3		(2.1)	4.1	1.1	11	頁岩	X群a ¹ 類	I~IIIab+R ⁷⁻⁹	基部欠損
58	3284	第21図11	HY6		(3.9)	3.0	1.1	16	頁岩	X群a ¹ 類	I, II, IVab+R ⁷⁻⁹	刃部欠損
59	2194	第19図5	HY3		(3.2)	2.5	1.1	6	頁岩	X群a ¹ 類	I, II, IVab+R ⁷⁻⁹	欠損面有り

接合制片

通しNo	遺物No	標図番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形態	制離調整	備考
60	2660	第16図13	HY1		8.7	6.7	2.0	110	頁岩	a ¹ 類		図上の制片
	2853	第18図2	HY2									図下の制片
61	1334	第19図3	HY3		10.1	6.6	1.7	140	頁岩	a ¹ 類		図右の制片
	714	43-11	II									図左の制片

第6表 矢子大日向C遺跡出土標計測表〔長径、短径、厚さ(cm)、重さ(g)〕

通LNo	遺物No	挿図番号	出土地区	層位	形態	断面	細分	長径	短径	厚さ	重さ	石材	備考
1		第23図5	HY 2		C	II C	I A+C ³	8.4	8.5	4.0	430	花崗閃緑岩	欠損面有り
2	2563	第23図1	HY 1		C	II C	I A+C ²	(7.0)	8.3	4.5	330	砂 岩	欠損面有り
3	2587	第23図6	HY 2		D	II C	I B+D ¹ 1	10.2	8.1	5.2	600	安 山 岩	
4		第23図9	HY 3		D	II C	I B+D ¹ 4	10.9	7.6	5.8	680	花崗閃緑岩	
5		第23図16	DY 8		D	II B	I B+C ¹ 2	12.8	5.4	3.5	270	砂 岩	
6		第23図11	HY 3		D	II C	I A+D ¹ 1	(7.6)	(8.4)	4.0	430	花崗閃緑岩	欠損面有り
7		第23図2	HY 1		D	II B	I C+D ¹ 3	13.4	8.7	5.6	880	花崗閃緑岩	
8		第23図3	HY 1		D	II C	I B+D ¹ 1	12.8	7.5	6.2	830	花崗閃緑岩	焼成面有り
9	2870	第23図13	HY 4		D	II C	I C+D ¹ 1	7.2	6.8	2.3	70	凝灰角礫岩	刻線有り
10		第23図12	HY 4		D	II B	I B+D ¹ 1	14.7	7.5	4.4	680	花崗閃緑岩	
11		第23図8	HY 3		D	II C	I B+C ¹ 2	15.5	6.2	4.2	500	凝灰角礫岩	焼成面有り
12		第23図15	HY 3		E	II C	I B+2E	27.3	15.9	2.8	1870	砂 岩	
13		第23図17	DY 9		E	II C	I B+2E	(30.5)	(9.4)	9.6	2100	凝灰角礫岩	欠損面有り
14	2558	第23図4	HY 2		E	II C	I D+2E	24.5	21.2	4.3	2200	凝灰角礫岩	刻線有り
15	2623	第23図7	HY 2		E	II D	I D+2E	(16.7)	(11.6)	7.6	1940	砂 岩	欠損面有り
16		第23図14	HY 5		E	II C	I B+2E	(23.2)	(18.5)	6.2	2500	安 山 岩	欠損面有り
17		第23図15	HY 3		E	II C	I D+2E	24.7	23.8		3250	石英粗面岩	

第7表 矢子大日向D遺跡出土石器計測表〔長さ、幅、厚さ(cm)、重さ(g)〕

I群石器

通LNo	遺物No	挿図番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形 態	剥 離 調 整	備 考
1		第24図1		不明	1.9	(1.7)	0.4	0.2	頁 岩	I群e ² 類	I~IIIab+R ^{7~9}	D遺跡表採

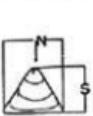
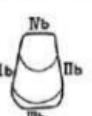
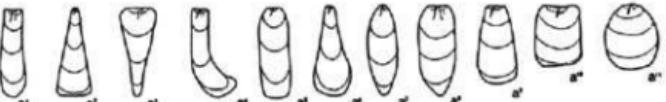
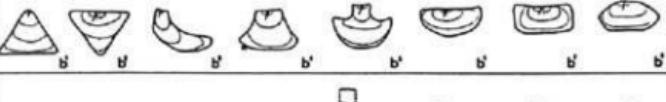
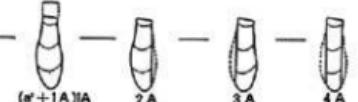
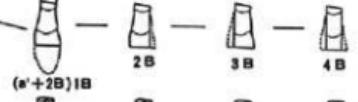
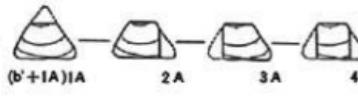
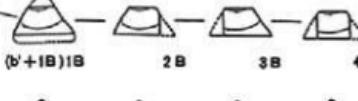
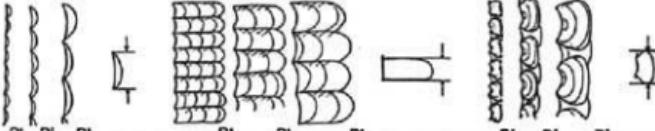
V群石器

通LNo	遺物No	挿図番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形 態	剥 離 調 整	備 考
2		第24図2		不明	10.1	3.2	1.5	55	頁 岩	V群b ¹ 類	I, II, IVa, I~IIIb+R ^{7~9}	D遺跡表採

VI群石器

通LNo	遺物No	挿図番号	出土地区	層位	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	形 態	剥 離 調 整	備 考
3		第24図3		不明	7.6	4.0	1.9	53	頁 岩	VI群a ¹ 類	I~IVab+R ^{7~9}	D遺跡表採
4		第24図4		不明	5.4	3.2	1.5	22	頁 岩	VI群b ¹ 類	I, II ab+R ^{7~9}	D遺跡表採

第8表 剥片石器形態分類表

1 縱形、横形類別 $S > N =$ 縱形 $N > S =$ 橫形	 	2 剥片名稱分類	 
3a 剥片形態分類 縱形			
3b 剥片形態分類 橫形			
4a 剥片切断形態分類 縱形			
4b 剥片切断形態分類 橫形			
5 剥片形態			

第9表 失子大日向A・B・C遺跡出土剝片石器分類計測表

（長さ、幅(cm)、重さ(g)）（）は欠損を示す

HY 1

通し番号	遺物種別	出土場所	形態	測定	長さ	幅	重さ	備考	通し番号	遺物種別	形態	測定	長さ	幅	重さ	備考		
1	2046	HY 1	a	s^2	1.5	0.7	0.2		48	32	HY 1	a	s^2	1.5+R ²	4.6	3.1	6.0 (自然)	
2	2049	HY 1	a	s^2	2.2	1.2	0.2		49	2611	HY 1	a	s^2	1~2+R ²⁺³	3.2	2.5	4.0	
3	3041	HY 1	a	s^2	0.2	4.9	0.0	(自然)	70	3395	HY 1	a	s^2		5.0	2.5	5.0	
4	2750	HY 1	a	s^2+A	0.6	0.8	0.2		71	3063	HY 1	a	s^2		6.1	4.1	18	
5	1337	HY 1	a	s^2-A	0.7	0.6	0.2		72	2824	HY 1	a	s^2	R+R ²	5.9	5.9	27	
6	265	HY 1	a	$s^2-1~2+R^{2+3}$	5.4	5.1	0.5		73	1489	HY 1	a	s^2	1~2+R ² (自然)	6.1	5.0	53	
7	1000	HY 1	a	s^2	1.6	1.2	1.0		74	1328	HY 1	a	s^2		1.9	1.5	1.0	
8	1070	HY 1	a	s^2	2.0	1.0	0.2	(自然)	75	1690	HY 1	a	s^2+A	1.8+R ²	1.8+R ²	1.5	0.2	(自然)
9	86	HY 1	a	s^2	2.4	2.0	1.0	(自然)	76	1648	HY 1	a	s^2+A	1.8+R ²	1.8+R ²	1.5	0.2	(自然)
10	1307	HY 1	a	s^2	1.5	0.7	0.2		77	2564	HY 1	a	s^2+A	R+R ²	1.9	2.0	1.0	
11	265	HY 1	a	s^2	5.4	5.1	0.2		78	2725	HY 1	a	s^2+B	1.5+R ²	1.5+R ²	4.0	0.0	(自然)
12	1181	HY 1	a	s^2	2.2	1.6	1.0		79	2793	HY 1	a	s^2+C	1~2+R ²⁺³	1.7	1.3	2.0	
13	1656	HY 1	a	s^2+A	(2.8)	2.6	2.0		80	319	HY 1	a	s^2+C	1~4+R ²	1.5+R ²	3.2	0.2	
14	3051	HY 1	a	s^2+2A	1.5	1.7	0.5		81	1429	HY 1	a	s^2+C	1~2+R ²	1.2	1.0	0.2	
15	1081	HY 1	a	s^2	3.8	7.3	0.2		82	1648	HY 1	a	s^2+C	1~2+R ²	1.2	1.0	0.2	
16	2509	HY 1	a	s^2	3.2	4.8	1.7	(自然)	83	2374	HY 1	a	s^2+C	1~2+R ²	2.3	2.2	1.5	
17	2728	HY 1	a	s^2	1.9	1.9	0.2		84	1190	HY 1	a	s^2+C	1~2+R ²	1.9	1.8	0.2	
18	2693	HY 1	a	s^2	1.8	1.2	0.2		85	1372	HY 1	a	s^2+C	1~2+R ²⁺³	2.1	2.3	3.2	
19	2560	HY 1	a	s^2	1.8	1.5	0.2	(自然)	86	2763	HY 1	a	s^2-C	1~2+R ²	1.7	1.8	0.5	
20	967	HY 1	a	s^2	1.8	0.8	1.0		87	2360	HY 1	a	s^2-C	1~2+R ²	1.1	1.1	1.0	
21	1665	HY 1	a	s^2	1.1	0.6	0.2		88	2080	HY 1	a	s^2		2.0	1.1	0.5	
22	973	HY 1	a	s^2	1.7	0.8	0.2		89	1366	HY 1	a	s^2		1.7	1.0	0.5	
23	1187	HY 1	a	s^2	(1.0)	1.0	0.2		90	2871	HY 1	a	s^2	R+R ²	1.2	0.5	0.2	
24	296	HY 1	a	s^2	1.2	6.7	0.2		91	2084	HY 1	a	s^2	R+R ²⁺³	3.8	1.7	2.0	
25	2102	HY 1	a	s^2	0.9	0.6	0.2		92	365	HY 1	a	s^2		3.4	1.5	2.0	
26	320	HY 1	a	s^2	1.3	0.9	0.2		93	1979	HY 1	a	s^2		3.6	2.5	8.0	
27	2403	HY 1	a	s^2	2.6	1.7	0.0		94	3030	HY 1	a	s^2+A	1~2+R ²	1.3+R ²	0.8	0.2	
28	1306	HY 1	a	s^2	1.6	0.7	0.2		95	2085	HY 1	a	s^2+A	1~2+R ²	1.3+R ²	0.8	0.2	
29	2646	HY 1	a	s^2	4.9	5.1	3.6		96	1346	HY 1	a	s^2+2A	R+R ²⁺³	2.2	1.8	2.0	
30	101	HY 1	a	s^2	3.3	2.6	0.2		97	2774	HY 1	a	s^2+2B	3.6	2.5	8.0		
31	362	HY 1	a	s^2	2.9	1.9	0.2		98	1977	HY 1	a	s^2+IC	1.3+0.5	0.2		△	
32	1340	HY 1	a	s^2+A	(1.8)	1.5	0.5		99	2096	HY 1	a	s^2+IC	(1.0)	0.5	0.2		
33	3642	HY 1	a	s^2+B	1.6	0.9	0.2		100	2999	HY 1	a	s^2+IC	2.1	1.1	1.0		
34	2095	HY 1	a	s^2+C	(2.1)	3.0	0.0		101	3261	HY 1	a	s^2+C	2.6	1.2	1.0		
35	2075	HY 1	a	s^2+C	(3.3)	1.5	0.0		102	2729	HY 1	a	s^2-C	(0.9)	0.6	0.2		
36	332	HY 1	a	s^2+C	2.1	1.0	0.2		103	1055	HY 1	a	s^2	1~2+R ²⁺³	1.3	1.8	0.2	
37	1029	HY 1	a	s^2+C	(1.1)	1.0	0.2		104	749	HY 1	a	s^2		1.2	0.6	0.2	
38	967	HY 1	a	s^2+C	(1.2)	0.8	0.2		105	3088	HY 1	a	s^2+3D	2.0	1.3	0.2		
39	1329	HY 1	a	s^2+1D	(1.9)	1.3	0.2	(自然)	106	2015	HY 1	a	s^2		3.4	1.9	3.0	
40	946	HY 1	a	s^2+2D	3.2	1.7	0.6		107	1341	HY 1	a	s^2		2.6	1.1	1.0	
41	2732	HY 1	a	s^2+2D	7.9	3.3	2.4	(自然)	108	3652	HY 1	a	s^2		2.6	0.5	1.0	
42	389	HY 1	a	s^2	(1.1)	1.0	0.5		109	3086	HY 1	a	s^2	R+R ²	2.8	1.1	0.2	
43	851	HY 1	a	s^2	2.6	1.6	2.0	(自然)	110	2963	HY 1	a	s^2	1~2+R ² (自然)	6.4	2.2	18	
44	2573	HY 1	a	s^2	2.5	2.1	2.0	(自然)	111	2600	HY 1	a	s^2	1~2+R ²⁺³	7.2	4.6	31	
45	1996	HY 1	a	s^2	2.4	0.9	0.5		112	2729	HY 1	a	s^2	R+R ²	2.8	1.2	0.2	
46	2998	HY 1	a	s^2	5.7	2.6	4.0		113	2853	HY 1	a	s^2+1C	1~2+R ²⁺³	(3.0)	1.8	1.0	
47	2734	HY 1	a	s^2	1.7	1.2	0.5		114	3248	HY 1	a	s^2	1~2+R ²⁺³	1.9	1.6	1.0	
48	2748	HY 1	a	s^2	2.5	1.6	0.5		115	2795	HY 1	a	s^2	1~2+R ²⁺³	1.0	0.7	0.2	
49	2731	HY 1	a	s^2	1.8	1.3	0.2		116	2664	HY 1	a	s^2	R+R ²	3.2	2.9	3.0	
50	2000	HY 1	a	s^2	1.5	1.2	0.2		117	1311	HY 1	a	s^2		1.3	0.9	0.5	
51	2075	HY 1	a	s^2	1.2	1.1	0.2		118	2805	HY 1	a	s^2		1.7	1.1	0.2	
52	2047	HY 1	a	s^2	1.8	1.1	0.2		119	2672	HY 1	a	s^2	R+R ²	1.6	1.3	0.2	
53	2631	HY 1	a	s^2	2.7	2.0	1.0		120	2770	HY 1	a	s^2		1.9	0.6	0.2	
54	2723	HY 1	a	s^2	1.6	0.8	0.2		121	2665	HY 1	a	s^2		1.6	0.7	0.2	
55	2718	HY 1	a	s^2	0.7	0.6	0.2		122	1157	HY 1	a	s^2	R+R ²	2.6	2.0	2.0	
56	1972	HY 1	a	s^2	1~2+R ²⁺³	(2.0)	1.9	1.0		123	45	HY 1	a	s^2	1~2+R ²⁺³	2.3	1.3	0.2
57	2676	HY 1	a	s^2	2.5	2.2	1.0		124	610	HY 1	a	s^2		1.5	1.2	0.2	
58	2056	HY 1	a	s^2	1~2+R ²⁺³	(2.0)	1.4	0.5		125	334	HY 1	a	s^2	R+R ²	2.7	1.5	1.0
59	118	HY 1	a	s^2	2.8	2.9	2.0		126	335	HY 1	a	s^2		1.2	0.7	0.2	
60	100	HY 1	a	s^2	1.8	1.1	0.5		127	2897	HY 1	a	s^2	R+R ²⁺³	2.3	1.9	1.0	
61	308	HY 1	a	s^2	1.3	0.9	0.2		128	2565	HY 1	a	s^2	R+R ²	2.6	2.0	2.0	
62	1995	HY 1	a	s^2	1.4	1.1	0.2		129	529	HY 1	a	s^2	1~2+R ²⁺³	2.0	2.1	2.0	
63	1003	HY 1	a	s^2	1.2	1.1	0.2		130	1999	HY 1	a	s^2		2.9	2.1	2.0	
64	2057	HY 1	a	s^2	2.7	1.8		(自然)	131	2811	HY 1	a	s^2	R+R ²	3.0	2.3	7.0 (自然)	
65	1079	HY 1	a	s^2	2.0	2.4	0.0	(自然)	132	386	HY 1	a	s^2+A	(2.2)	1.5	0.2		
66	1992	HY 1	a	s^2	2.9	2.0	1.0	(自然)	133	837	HY 1	a	s^2+B	(0.9)	1.1	0.2		
67	1318	HY 1	a	s^2	2.2	1.7	0.2		134	2705	HY 1	a	s^2+1B	1~2+R ²	(2.1)	1.6	0.5	
68	1003	HY 1	a	s^2	1.8	1.1	0.2		135	1986	HY 1	a	s^2+1C	1~2+R ²	1.5	1.0	0.2	
69	2057	HY 1	a	s^2	2.0	2.4	0.0	(自然)	136	2526	HY 1	a	s^2+1D	1~2+R ²	2.3	1.2	1.2	
70	1079	HY 1	a	s^2	2.9	2.0	1.0	(自然)	137	328	HY 1	a	s^2+1C	(1.5)	0.8	0.2		

組番	出土地点	物語名	形態	刺繡	長さ	幅	重さ	備考	組番	出土地点	物語名	形態	刺繡	長さ	幅	重さ	備考
139	1125	HY I	a	σ^2+IC	1.8	1.1	0.5		206	2651	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	0.0	0.6	0.2
139	1194	HY I	a	σ^2+IC	1.1	0.7	0.2		206	3640	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	1.1	1.0	0.2
140	2640	HY I	a	σ^2+IC	1.8	1.2	0.2		210	2719	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	1.7	1.5	0.2
141	2629	HY I	a	σ^2-C	1.3	1.3	0.2		211	2768	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	0.8	0.7	0.2
142	2704	HY I	a	σ^2-C	1.3	1.3	0.2		212	329	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	1.5	1.3	0.2
143	3012	HY I	a	σ^2-C	2.7	2.1	3.0		213	329	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	1.0	0.9	0.2
144	1616	HY I	a	σ^2	2.0	1.3	0.5		214	294	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	1.1	0.9	0.2
145	2608	HY I	a	σ^2	1.1	0.9	0.2		215	1047	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	1.1	0.9	0.2
146	2337	HY I	a	σ^2	1.8	1.3	0.2		216	3153	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	0.8	0.7	0.2
147	2624	HY I	a	σ^2	1.0	0.8	0.2		217	2561	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	1.5	1.2	0.2
148	2747	HY I	a	σ^2	0.9	0.6	0.2		218	1720	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+B+R^2$	1.0	0.9	0.2
149	252	HY I	a	σ^2	1.0	0.9	0.2		219	348	HY I	a	σ^2-A	$IC-\sigma-K$	0.2		
150	1545	HY I	a	σ^2	1.4	1.3	0.2		220	1167	HY I	a	σ^2+IC	$I-\sigma-K$	0.2		
151	1504	HY I	a	σ^2	2.7	1.5	1.0		221	1321	HY I	a	σ^2+IC	$I-\sigma-K$	2.5	2.6	3.0
152	1319	HY I	a	σ^2	1.1	1.0	0.5		222	1045	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+ID$	1.1	1.0	0.2
153	1089	HY I	a	σ^2	1.8	1.2	0.5		223	1012	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+ID$	1.3	1.2	0.2
154	1250	HY I	a	σ^2	0.9	0.8	0.2		224	2793	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+ID$	(2.2)	2.1	2.0
155	2337	HY I	a	σ^2	0.9	0.8	0.2		225	1366	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+ID$	0.8	1.2	0.5
156	2143	HY I	a	σ^2	1.3	0.9	0.2		226	1569	HY I	a	σ^2	$I-\sigma+ID$	1.3	1.1	0.2
157	3059	HY I	a	σ^2	2.9	2.4	0.2		227	311	HY I	a	σ^2+IB	$Ib+R^2$	2.3	2.3	2.0
158	305	HY I	a	σ^2	1.5	1.1	0.2		228	2968	HY I	a	σ^2+IB	$Ib+R^2$	3.3	2.3	1.0
159	1251	HY I	a	σ^2	3.6	3.3	0.7		229	581	HY I	a	σ^2	$Ib+R^2$	0.9	1.1	0.5
160	34	HY I	a	σ^2	3.9	2.1	5.0		230	328	HY I	a	σ^2	$Ib+R^2$	(1.9)	1.7	1.0
161	44	HY I	a	σ^2	5.1	3.5	1.1		231	51	HY I	a	σ^2	$Ib+R^2$	1.3	1.1	0.2
162	2602	HY I	a	σ^2	1.8	1.1	0.5		232	360	HY I	a	σ^2	$Ib+R^2$	1.4	2.9	2.0
163	349	HY I	a	σ^2+R^2	2.0	1.3	0.2		233	2652	HY I	a	σ^2	$Ib+R^2$	(1.9)	1.2	0.2
164	2603	HY I	a	σ^2-A	0.7	1.2	0.2		234	2619	HY I	a	σ^2	$Ib+R^2$	0.3	1.5	1.0
165	1116	HY I	a	σ^2+IB	0.7	1.1	0.2		235	1107	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.2	1.6	1.0
166	2502	HY I	a	σ^2+IC	1.5	1.3	0.2		236	2601	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.2	1.9	0.5
167	334	HY I	a	σ^2+IC	1.5	1.1	0.5		237	136	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	2.2	2.3	1.0
168	932	HY I	a	σ^2+IC	0.9	0.6	0.2		238	320	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.8	2.4	1.0
169	1686	HY I	a	σ^2+IC	1.6	1.5	1.0		239	634	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.3	1.6	0.2
170	1596	HY I	a	σ^2+IC	1.4	1.3	0.2		240	1547	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.3	1.5	1.0
171	1347	HY I	a	σ^2+ID	3.9	2.0	8.0		240	920	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.5	1.7	1.0
172	1013	HY I	a	σ^2+2D	4.5	3.2	5.0		242	1456	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	2.2	3.3	5.0
173	335	HY I	a	σ^2+2D	1.7	1.5	0.2		243	1003	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	3.2	3.5	4.0
174	1519	HY I	a	σ^2	4.4	2.0	7.0		244	2733	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	3.9	3.5	7.0
175	336	HY I	a	σ^2	1.6	1.3	1.0		245	1184	HY I	b	b^2+IC	$IC+R^2$	0.8	1.4	0.2
176	334	HY I	a	σ^2	1.9	1.4	1.0		246	216	HY I	b	b^2+2D	$IC+R^2$	1.9	1.8	1.0
177	935	HY I	a	σ^2	0.9	0.8	0.5		247	2651	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.9	2.1	0.5
178	2570	HY I	a	σ^2	4.7	4.2	16		248	2057	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	2.0	2.5	3.0
179	2604	HY I	a	σ^2	3.7	3.5	10		249	2006	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.2	1.3	0.2
180	2556	HY I	a	σ^2	1.8	1.9	1.0		250	2668	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.8	1.9	1.0
181	1275	HY I	a	σ^2	1.0	0.8	0.5		251	2535	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.3	1.4	0.2
182	909	HY I	a	σ^2	2.0	1.8	0.2		252	3103	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.7	1.9	0.5
183	1338	HY I	a	σ^2	1.2	1.1	0.2		253	3036	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	1.6	2.9	3.0
184	1696	HY I	a	σ^2	1.3	1.1	0.2		254	2071	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	0.9	1.0	0.2
185	169	HY I	a	σ^2	2.1	1.4	1.0		255	2106	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	4.9	5.0	3.1
186	1365	HY I	a	σ^2	1.6	1.3	0.5		256	1342	HY I	b	b^2	$Ib+R^2$	4.5	5.0	17
187	322	HY I	a	σ^2	1.5	1.1	0.5		257	2068	HY I	b	b^2+IC	$IC+R^2$	1.3	1.4	0.2
188	375	HY I	a	σ^2	1.5	1.1	0.2		258	1021	HY I	b	b^2+IC	$IC+R^2$	1.0	1.3	0.5
189	566	HY I	a	σ^2	1.1	1.0	0.2		259	378	HY I	b	b^2+IC	$IC+R^2$	1.0	1.3	0.2
190	1644	HY I	a	σ^2	1.4	1.3	0.2		260	2999	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	1.9	2.6	1.0
191	3045	HY I	a	σ^2	2.7	2.0	8.0		261	2888	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	2.0	2.1	1.0
192	995	HY I	a	σ^2	4.9	4.6	20		262	2011	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	0.9	1.2	0.5
193	2605	HY I	a	σ^2	4.7	3.2	20		263	2567	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	2.4	2.5	3.0
194	2616	HY I	a	σ^2+1A	0.8	0.8	0.5		264	2693	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	1.2	1.6	0.2
195	1310	HY I	a	σ^2+1A	1.5	1.4	0.5		265	2007	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	1.0	1.3	0.2
196	78	HY I	a	σ^2+2A	1.6	1.5	1.0		266	2084	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	1.0	1.1	0.2
197	1324	HY I	a	σ^2-A	0.8	0.7	0.2		267	2030	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	2.1	3.3	1.0
198	2695	HY I	a	σ^2+IC	(0.5)	0.4	0.2		268	1518	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	1.2	1.7	0.2
199	1195	HY I	a	σ^2+IC	1.5	1.6	0.2		269	3068	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	0.8	1.3	0.2
200	364	HY I	a	σ^2+IC	1.1	1.0	0.2		270	1989	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	2.0	2.2	0.2
201	325	HY I	a	σ^2+IC	0.8	0.9	0.2		271	2605	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	1.8	2.3	1.0
202	1602	HY I	a	σ^2+2C	1.5	1.4	0.2		272	2063	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	1.4	1.5	0.2
203	2121	HY I	a	σ^2+ID	4.0	3.6	23		273	316	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	1.3	1.4	1.0
204	2613	HY I	a	σ^2+2D	5.6	5.3	26		274	435	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	0.9	1.0	0.2
205	2882	HY I	a	σ^2	1.7	1.5	0.5		275	372	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	1.1	1.3	0.2
206	2899	HY I	a	σ^2	0.9	0.8	0.2		276	3047	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	1.5	2.1	0.2
207	2605	HY I	a	σ^2	1.0	0.7	0.2		277	1500	HY I	b	b^2	$IC+R^2$	2.4	4.4	21

站名	高程	上风区	风向	风速	长S	短S	垂S	风向	风速	上风区	风向	风速	长S	短S	垂S	风向	风速			
276	2062	HY1	b	b*	6.6	7.4	51			2649	HY1	b	b*	~Bb+R**	2.0	2.8	1.0			
279	317	HY1	b	b*	3.0	4.0	5.0			3673	HY1	b	b*	Bb+R*	1.3	1.4	0.2			
280	1581	HY1	b	b*	2.2	2.5	1.0			2786	HY1	b	b*	Bb+R*	1.0	1.3	0.2			
281	2009	HY1	b	b*+2B	0.8	1.9	1.0			2621	HY1	b	b*	Bb+R**	1.0	1.8	0.2			
282	2001	HY1	b	b*+IC	0.3	1.0	0.2			3690	HY1	b	b*	Bb+R**	1.0	1.5	0.2			
283	2004	HY1	b	b*+ID	0.9	(0.7)	0.5			354	301	HY1	b	b*	~Bb+R**	0.9	1.2	0.2		
284	1769	HY1	b	b*	2.1	2.7	2.0			369	301	HY1	b	b*	~Bb+R**	1.1	1.2	0.2		
285	3644	HY1	b	b*	1.1	1.7	0.2			3183	HY1	b	b*	Bb+R*	1.4	1.6	1.0			
286	2599	HY1	b	b*	1.1	1.3	0.2			284	301	HY1	b	b*	~Bb+R**	1.3	1.7	0.5		
287	2103	HY1	b	b*+Bb+R**	1.9	2.7	2.0			2690	HY1	b	b*	Bb+R**	0.8	1.0	0.2			
288	1998	HY1	b	b*+2B*	1.9	2.1	1.0			295	295	HY1	b	b*	~Bb+R*	0.8	1.0	0.2		
289	2000	HY1	b	b*+R**	1.2	2.5	0.2			923	HY1	b	b*	Bb+R**	0.6	0.9	0.2			
290	2650	HY1	b	b*	2.5	2.6	1.0			1185	HY1	b	b*	Bb+R*	0.7	0.8	0.2			
291	285	HY1	b	b*	1.7	1.6	0.2			3154	HY1	b	b*	Bb+R*	1.3	2.5	2.0			
292	1525	HY1	b	b*	0.8	0.8	0.2			943	943	HY1	b	b*	Bb+R*	0.7	0.9	0.2		
293	270	HY1	b	b*	1.8	2.1	3.0			2725	HY1	b	b*	Bb+R*	5.8	9.0	77			
294	94	HY1	b	b*+IC	3.4	4.3	13			3197	HY1	b	b*	Bb+R*	3.4	4.3	13			
295	308	HY1	b	b*	1.0	2.1	0.2			2634	HY1	b	b*	~Bb+R**	0.1	0.2	0.1			
296	1031	HY1	b	b*	1.2	1.8	1.0			925	HY1	b	b*	Bb+2A	0.8	0.9	1.2			
297	2059	HY1	b	b*	1.0	1.7	0.2			266	266	HY1	b	b*	Bb+R**	1.4	1.7	0.2		
298	1427	HY1	b	b*	1.5	1.7	0.2			1258	HY1	b	b*	Bb+R*	2.0	3.0	1.0			
299	57	HY1	b	b*	1.7	2.6	3.0			2659	HY1	b	b*	Bb+R*	0.8	1.4	0.5			
300	1256	HY1	b	b*	1.4	2.6	1.0			1289	HY1	b	b*	Bb+IC	0.1	0.2	0.1			
301	2988	HY1	b	b*	1.1	1.6	0.5			2662	HY1	b	b*	~Bb+R*	0.9	1.4	0.2			
302	2162	HY1	b	b*	1.3	2.1	0.5			2665	HY1	b	b*	~Bb+R*	1.1	1.2	0.2			
303	937	HY1	b	b*	1.1	1.4	3.0			1049	HY1	b	b*	~Bb+R**	1.0	1.1	0.2			
304	1030	HY1	b	b*	1.0	1.6	0.2			1165	HY1	b	b*	Bb+2D	0.1	0.2	0.2			
305	2903	HY1	b	b*	0.9	2.0	1.0			43	43	HY1	b	b*	~Bb+R**	3.7	4.9	12		
306	3052	HY1	b	b*	1.6	2.3	1.0			826	826	HY1	b	b*	~Bb+R**	2.5	3.2	1.2		
307	106	HY1	b	b*	2.4	4.5	11			2676	HY1	b	b*	~Bb+R**	0.8	1.5	0.5			
308	1290	HY1	b	b*	2.5	4.2	1.2			2727	HY1	b	b*	~Bb+R**	0.8	1.5	0.5			
309	2629	HY1	b	b*	3.6	5.8	24			2625	HY1	b	b*	~Bb+R**	3.8	2.7	7.0			
310	1104	HY1	b	b*	3.5	5.2	30			275	275	HY1	b	b*	~Bb+R**	2.5	3.1	1.0		
311	1163	HY1	b	b*+3C	1.1	2.1	0.5			274	274	HY1	b	b*	~Bb+R**	0.6	0.8	0.5		
312	2665	HY1	b	b*+ID	1.3	1.7	0.2			2742	HY1	b	b*	~Bb+R**	3.3	3.4	11			
313	2065	HY1	b	b*+2D	1.9	3.0	2.0			2624	HY1	b	b*	~Bb+R**	6.6	6.7	37			
314	2643	HY1	b	b*+2D	0.5	0.9	0.2			2765	HY1	b	b*	~Bb+R**	2.7	3.7	30			
315	1584	HY1	b	b*+2D	1.0	1.7	0.5			2660	HY1	b	b*	Bb+R*	8.7	8.7	110			
316	754	HY1	b	b*	0.5	1.1	0.5													
317	101	HY1	b	b*	1.6	2.3	2.0													
318	1174	HY1	b	b*	1.3	1.4	0.2													
319	3277	HY1	b	b*	0.9	0.7	0.5													
320	2019	HY1	b	b*	0.5	0.9	0.2													
321	1984	HY1	b	b*	0.6	1.2	0.2													
322	2548	HY1	b	b*	1.4	2.2	0.9													
323	2009	HY1	b	b*	0.8	1.0	0.2													
324	2054	HY1	b	b*	2.3	3.0	2.0													
325	850	HY1	b	b*	1.7	2.1	1.0													
326	1213	HY1	b	b*	1.1	1.2	0.2													
327	1412	HY1	b	b*	0.5	1.5	0.2													
328	327	HY1	b	b*	0.6	1.6	0.2													
329	1236	HY1	b	b*	1.7	2.2	3.0													
330	1087	HY1	b	b*	1.1	1.6	0.5													
331	1506	HY1	b	b*	0.6	0.8	0.2													
332	369	HY1	b	b*	0.7	1.0	0.2													
333	1096	HY1	b	b*	0.7	0.9	0.2													
334	367	HY1	b	b*	0.2	1.2	0.2													
335	1984	HY1	b	b*	2.1	1.3	1.0													
336	2591	HY1	b	b*	3.0	4.4	19													
337	2636	HY1	b	b*+1A	1.7	1.9	0.5													
338	2664	HY1	b	b*+1A	1.2	1.6	0.2													
339	2530	HY1	b	b*+2A	1.3	2.4	4.0													
340	85	HY1	b	b*+2A	5.0	5.4	35													
341	311	HY1	b	b*+2D	1.5	2.6	1.0													
342	906	HY1	b	b*	0.9	1.3	0.5													
343	2559	HY1	b	b*	1.3	1.9	1.0													
344	2698	HY1	b	b*	0.9	2.2	0.5													
345	2655	HY1	b	b*	0.7	1.1	0.2													
346	2677	HY1	b	b*	1.6	3.6	2.0													
347	2644	HY1	b	b*	1.6	2.7	2.0													

列番号	種類	出力端子	初期	形態	制御	長さ	幅	高さ	開口	高さ%	出力端子	初期	形態	制御	長さ	幅	高さ	開口		
415	2564	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	1.7	1.4	0.5			485	15	HY 2	a	a*		1.6	1.1	0.5	
416	2514	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	1.7	0.8	0.5			486	130	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺ , I-B+R ⁺⁺	1.2	0.9	0.5	
417	2510	HY 2	a	a*		0.5	0.5	0.5			487	451	HY 2	a	a*		1.2	1.1	0.2	
418	2564	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	1.4	1.1	0.5			488	2906	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	3.5	2.2	2.0	
419	3865	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	2.0	1.5	0.5			489	2850	HY 2	a	a*-A		1.1	0.3	1.0	
420	2764	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	2.2	1.8	1.0			490	2075	HY 2	a	a*-A		1.1	0.3	0.5	
421	2252	HY 2	a	a*		1.9	1.5	1.0			491	2942	HY 2	a	a*-A		1.1	0.3	0.5	
422	2654	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	2.5	1.8	1.0			492	2304	HY 2	a	a*-A		1.1	0.3	0.5	
423	2266	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	1.6	1.0	0.2			493	2504	HY 2	a	a*+IC	I-B+R ⁺	1.1	0.9	0.5	
424	2250	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	2.2	1.2	0.5			494	50	HY 2	a	a*+IC		1.1	0.9	0.5	
425	1463	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	3.0	2.2	3.0			495	413	HY 2	a	a*+IC		1.1	0.9	0.5	
426	1771	HY 2	a	a*		1.7	1.5	0.2			496	2651	HY 2	a	a*+IC		1.1	0.9	0.5	
427	2772	HY 2	a	a*		1.9	1.4	0.2			497	546	HY 2	a	a*+IC		0.9	1.1	0.2	
428	562	HY 2	a	a*		1.1	0.8	0.2			498	2703	HY 2	a	a*+3D		2.1	1.2	1.0	
429	2521	HY 2	a	a*	I-a+R ⁺⁺	5.4	3.9	14			499	1570	HY 2	a	a*		1.2	1.0	0.5	
430	550	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	3.5	2.9	5.0			500	2800	HY 2	a	a*		1.0	1.1	0.5	
431	662	HY 2	a	a*	I-a+R ⁺⁺	4.5	3.3	15			501	2856	HY 2	a	a*		1.1	1.0	0.5	
432	13	HY 2	a	a*		1.8	1.4	1.0			502	2238	HY 2	a	a*		1.3	0.9	0.2	
433	2429	HY 2	a	a*		6.5	5.0	34			503	2292	HY 2	a	a*		1.2	1.1	0.2	
434	555	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	1.2	1.1	0.2			504	2500	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	1.0	1.3	1.0	
435	366	HY 2	a	a*		1.1	1.0	0.2			505	2501	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	1.4	1.3	0.5	
436	519	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	3.8	3.5	18			506	2510	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	1.7	1.1	1.0	
437	1950	HY 2	a	a*+3A		1.9	1.3	1.0			507	163	HY 2	a	a*		2.2	1.7	1.0	
438	2667	HY 2	a	a*+3C		1.9	1.3	1.0			508	396	HY 2	a	a*		0.8	0.6	0.2	
439	2523	HY 2	a	a*-C	I-B+R ⁺	(2.3)	0.3	1.0			509	412	HY 2	a	a*		0.8	0.7	0.2	
440	2686	HY 2	a	a*-C	I-B+R ⁺	1.2	1.2	0.5			510	1090	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	2.6	2.5	5.0	
441	2561	HY 2	a	a*		1.2	0.5	0.5			511	1521	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	3.0	2.6	5.0	
442	2689	HY 2	a	a*		2.7	1.4	2.0			512	1577	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	5.6	4.0	5.0	
443	81	HY 2	a	a*-1A		1.2	0.5	0.2			513	16	HY 2	a	a*		1.1	0.9	0.2	
444	2676	HY 2	a	a*-1C		1.2	1.0	1.0			514	2846	HY 2	a	a*+3A		1.0	1.2	0.2	
445	516	HY 2	a	a*-1C		1.7	1.1	0.2			515	2620	HY 2	a	a*+3B		1.0	1.1	0.5	
446	14	HY 2	a	a*-3B		1.2	0.6	0.2			516	1789	HY 2	a	a*+3D	I-B+R ⁺	1.8	1.5	1.0	
447	2812	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	5.6	2.8	10			517	595	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	3.0	2.8	5.0	
448	2325	HY 2	a	a*		1.0	1.2	0.2			518	2540	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	3.2	3.5	5.0	
449	2528	HY 2	a	a*		1.2	0.6	0.5			519	2296	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	1.5	1.0	0.5	
450	839	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	2.2	0.7	0.2			520	543	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	2.0	1.4	1.0	
451	653	HY 2	a	a*+1C	I-B+R ⁺⁺	1.6	1.3	0.2			521	16	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	1.2	1.0	0.2	
452	2636	HY 2	a	a*-1C		1.3	1.5	0.2			522	2764	HY 2	a	a*		1.5	1.2	1.0	
453	14	HY 2	a	a*-C		0.6	0.5	0.2			523	2427	HY 2	a	a*		1.4	1.0	1.0	
454	2742	HY 2	a	a*-2D	I-B+R ⁺	2.4	1.0	1.0			524	2607	HY 2	a	a*		1.2	0.8	0.2	
455	2643	HY 2	a	a*		1.8	1.1	0.5			525	2246	HY 2	a	a*		1.0	0.6	0.2	
456	2519	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	1.4	1.1	1.0			526	3198	HY 2	a	a*		0.8	7.8	1.0	
457	2610	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	1.6	1.0	0.5			527	2301	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	1.3	1.0	0.2	
458	2528	HY 2	a	a*		1.5	0.7	0.5			528	2362	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	1.6	1.2	0.2	
459	2658	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	2.1	2.0	1.0			529	3231	HY 2	a	a*		1.0	0.8	0.2	
460	2552	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	6.3	3.4	14			530	2563	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	1.2	1.1	0.5	
461	2552	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	3.4	3.2	0.0			531	2387	HY 2	a	a*		1.1	0.9	0.5	
462	2614	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	9.2	4.7	50			532	2773	HY 2	a	a*		2.2	1.7	1.0	
463	2630	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	0.6	4.6	62			533	2614	HY 2	a	a*		0.6	0.6	0.2	
464	2575	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	7.7	5.6	45			534	671	HY 2	a	a*		1.1	1.0	0.2	
465	2556	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	4.9	3.1	15			535	2295	HY 2	a	a*		0.9	0.8	0.2	
466	2580	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	1.5	0.6	0.2			536	2264	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	8.0	7.5	5.0	
467	49	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	1.9	1.1	0.2			537	1517	HY 2	a	a*		6.9	6.7	0.2	
468	574	HY 2	a	a*-1A		1.5	0.9	0.2			538	567	HY 2	a	a*+3A	I-B+R ⁺	2.0	1.4	0.2	
469	2366	HY 2	a	a*-3A	I-B+R ⁺	5.2	2.6	21			539	2377	HY 2	a	a*+3C	(0.8)	1.0	0.2		
470	1768	HY 2	a	a*-3B		(1.0)-0.2	0.2			540	3662	HY 2	a	a*+3C		1.0	0.9	0.5		
471	3425	HY 2	a	a*-1C	I-B+R ⁺⁺	(1.2)	0.9	0.5			541	1695	HY 2	a	a*+3C	I-B+R ⁺⁺	(2.4)	2.3	1.0	
472	1765	HY 2	a	a*-1C	I-B+R ⁺⁺	(1.5)	1.1	0.2			542	577	HY 2	a	a*+3C		(1.0)	1.3	0.2	
473	10	HY 2	a	a*-1C	I-B+R ⁺⁺	(1.5)	1.2	0.5			543	3429	HY 2	a	a*-C	I-B+R ⁺	(1.5)	2.4	0.5	
474	370	HY 2	a	a*-1C	I-B+R ⁺	1.1	0.5	0.2			544	2401	HY 2	a	a*-ID		2.1	1.6	1.0	
475	586	HY 2	a	a*-1C		1.1	0.6	0.2			545	405	HY 2	a	a*-3D		1.2	1.2	0.2	
476	2669	HY 2	a	a*-C	I-B+R ⁺	1.0	1.1	0.5			546	25	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	2.5	2.4	1.0	
477	2667	HY 2	a	a*-1D	I-B+R ⁺⁺	7.9	3.9	20			547	2608	HY 2	a	a*-A		(3.1)	4.0	1.7	
478	421	HY 2	a	a*-3D		(2.8)-1.0	1.0				548	2431	HY 2	a	a*-A		(1.5)	1.6	0.5	
479	529	HY 2	a	a*		2.1	1.9	2.0			549	3898	HY 2	a	a*-B		(1.0)	2.3	1.0	
480	2772	HY 2	a	a*		0.7	0.5	0.2			550	2556	HY 2	a	a*-B		(1.4)	1.1	0.2	
481	2425	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	1.9	1.5	0.2			551	2758	HY 2	a	a*-B		(0.9)	1.1	0.5	
482	2269	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺	0.9	0.5	0.5			552	102	HY 2	a	a*-B		(1.4)	3.4	2.0	
483	2541	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	0.9	0.6	0.5			553	2522	HY 2	a	a*-B		(1.5)	0.6	0.2	
484	10	HY 2	a	a*	I-B+R ⁺⁺	4.5	2.1	0.0			554	2661	HY 2	a	a*-C		(1.7)	1.7	1.0	

#	L.N.	ABSNs	出土地名	種類	形態	剖面	長さ	幅	重さ	高さ	年号	#	出土地名	種類	形態	剖面	長さ	幅	重さ	高さ	
555	2944	HY 2	a-x	an-C	Bb+R ²	(1.1) 1.9 0.6	625	584	HY 2	b	3.8+2D	1b+R ²	1.3 (2.2) 1.0	出土地名							
556	2011	HY 2	a-x	an-C		1.0 0.9 0.2	626	1463	HY 2	b	3.8+2D	1b+R ²	1.2 (2.2) 0.2	出土地名							
557	1767	HY 2	a-x	an-C		2.0 2.1 3.0	627	409	HY 2	b	b'		1.6 (8.9) 0.5								
558	1511	HY 2	b	b'	Bb+R ²	3.5 4.4 6.0	628	2639	HY 2	b	b'		0.7 1.1 0.2								
559	2397	HY 2	b	b'		6.7 0.6 0.2	629	2267	HY 2	b	b'		1.0 1.2 0.5								
560	54	HY 2	b	b'		1.8 2.5 2.0	630	2874	HY 2	b	b'		0.6 1.2 0.2								
561	1429	HY 2	b	b'		1.4 1.7 1.0	631	2285	HY 2	b	b'		0.7 0.8 0.2								
562	1432	HY 2	b	b'		1.0 1.3 0.5	632	2610	HY 2	b	b'		0.6 1.1 0.5								
563	2780	HY 2	b	b'		1.0 1.1 0.2	633	2272	HY 2	b	b'	R~Bb+R ²⁺³	0.9 1.6 0.5								
564	1315	HY 2	b	b'		0.7 0.6 0.2	634	575	HY 2	b	b'		1.1 (9.9) 0.2								
565	2318	HY 2	b	b'		3.5 4.6 2.2	635	2869	HY 2	b	b'		1.4 1.5 0.2								
566	2962	HY 2	b	b'	Bb+R ²	2.3 2.5 2.0	636	2957	HY 2	b	b'		2.2 3.1 3.0								
567	2698	HY 2	b	b'	1b+R ²	6.0 7.0 100	637	2460	HY 2	b	b'	Bb+R ²	2.7 3.9 2.0	出土地名							
568	529	HY 2	b	b'+A		1.1 1.2 0.2	638	1794	HY 2	b	b'		0.6 1.3 0.2								
569	1563	HY 2	b	b+D	Bb+R ²	1.6 1.6 0.2	639	2677	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²	(1.1) 1.1 0.5								
570	17	HY 2	b	b'+2D	1b+R ²	1.5 1.2 0.2	640	274	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²	(1.4) 2.4 2.0								
571	3621	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	2.0 2.4 2.0	641	1434	HY 2	b	b'+C		1.5 2.1 1.0								
572	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	2.1 2.3 4.0	642	279	HY 2	b	b'+2D		1.1 1.2 0.2									
573	2530	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²	2.0 2.3 2.0	643	2381	HY 2	b	b'		1.5 1.7 1.0								
574	171	HY 2	b	b'	He+R ²	1.3 1.4 0.2	644	2213	HY 2	b	b'		2.2 2.4 2.0	出土地名							
575	167	HY 2	b	b'+ID		1.1 0.9 0.2	645	2329	HY 2	b	b'	Bb+R ²	0.9 1.0 0.5								
576	2363	HY 2	b	b'+2D		1.4 0.9 0.5	646	2317	HY 2	b	b'		0.8 1.2 0.5								
577	HY 2	b	b'+2D	I~Bb+R ²	1.1 1.4 0.2	647	2244	HY 2	b	b'		0.4 0.6 0.2									
578	1466	HY 2	b	b'+2D	I~Bb+R ²	1.8 1.9 2.0	648	2499	HY 2	b	b'		1.0 1.6 0.2								
579	641	HY 2	b	b'+2D	I~Bb+R ²	5.3 5.2 5.0	649	2175	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	2.1 2.7 2.0								
580	2299	HY 2	b	b'		0.7 1.3 0.5	650	2953	HY 2	b	b'	Bb+R ²	0.9 1.0 0.2								
581	3196	HY 2	b	b'		2.2 3.5 4.0	651	2465	HY 2	b	b'	Bb+R ²	0.7 2.1 1.0								
582	3077	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	0.5 1.1 0.2	652	2590	HY 2	b	b'	Bb+H ²	1.3 1.5 0.5								
583	2363	HY 2	b	b'	Bb+R ²	1.5 1.8 0.2	653	2385	HY 2	b	b'	Bb+R ²⁺³	1.6 2.4 1.0								
584	2406	HY 2	b	b'	I~Bb+H ²⁺³	0.9 1.0 0.2	654	2660	HY 2	b	b'		1.0 1.9 1.0								
585	HY 2	b	b'		1.4 2.0 1.0	655	2269	HY 2	b	b'		1.0 1.4 0.2									
586	2316	HY 2	b	b'		1.4 2.0 1.0	656	596	HY 2	b	b'	Bb+R ²	0.9 1.3 0.5								
587	2890	HY 2	b	b'		1.0 2.0 1.0	657	42	HY 2	b	b'		1.3 1.6 0.2	出土地名							
588	1732	HY 2	b	b'	Bb+R ²	1.1 1.8 0.2	658	571	HY 2	b	b'		0.9 1.4 0.2	出土地名							
589	530	HY 2	b	b'	He+R ²	0.8 1.2 0.2	659	47	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	7.9 9.5 1.0	出土地名							
590	1495	HY 2	b	b'		0.8 1.3 0.2	660	2382	HY 2	b	b'		2.0 2.2 1.0								
591	1467	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	2.1 3.7 3.0	661	2512	HY 2	b	b'		2.7 3.3 7.0	出土地名							
592	2314	HY 2	b	b'		6.3 6.5 0.2	662	2344	HY 2	b	b'+IC		1.5 2.2 1.0								
593	2039	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	2.3 4.9 6.0	663	2922	HY 2	b	b'+IC		1.0 1.9 0.7								
594	1772	HY 2	b	b'	Bb+R ²	1.5 1.6 0.2	664	2426	HY 2	b	b'+ID	Ex+R ²	1.4 2.0 1.0								
595	3823	HY 2	b	b'		2.5 2.6 2.0	665	1323	HY 2	b	b'+ID		1.7 (1.2) 1.0								
596	2523	HY 2	b	b'+ID	Bb+R ²	0.8 0.7 0.5	666	2771	HY 2	b	b'+ID		1.0 (1.4) 0.2								
597	3864	HY 2	b	b'+ID	Bb+R ²	2.5 3.4 3.0	667	2432	HY 2	b	b'+ID		1.5 (2.2) 1.0								
598	2490	HY 2	b	b'		0.9 1.0 0.2	668	402	HY 2	b	b'+ID	Bb+R ²	2.0 2.3 1.6								
599	2319	HY 2	b	b'		1.0 1.5 1.0	669	2322	HY 2	b	b'		1.0 1.2 0.5	出土地名							
600	2452	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	1.3 2.0 1.0	670	1612	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	(2.3) 1.8 1.0	出土地名							
601	2860	HY 2	b	b'		0.9 1.3 0.5	671	1615	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	(1.7) 1.2 1.0	出土地名							
602	573	HY 2	b	b'	He+R ²	0.8 1.2 0.2	672	2407	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	4.3 5.5 1.5								
603	26	HY 2	b	b'		1.1 1.6 0.2	673	2663	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	5.5 5.1 1.5								
604	1625	HY 2	b	b'+2D		1.2 1.6 0.2	674	1263	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	5.2 5.9 12								
605	2761	HY 2	b	b'		0.8 1.1 0.2	675	640	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	5.4 3.3 19								
606	656	HY 2	b	b'		1.0 0.9 1.0	676	2196	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	8.6 7.8 10								
607	3039	HY 2	b	b'	Bb+R ²	1.5 2.1 2.0	677	554	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	5.4 4.4 28	出土地名							
608	2442	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	1.3 2.7 3.0	678	2642	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	7.7 2.5 16	出土地名							
609	2667	HY 2	b	b'	He+R ²	1.2 1.6 0.2	679	585	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	2.0 2.5 7.0	出土地名							
610	2367	HY 2	b	b'		1.5 2.1 1.0	680	2553	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	(4.3) 2.2 7.0	出土地名							
611	2856	HY 2	b	b'	Bb+R ²⁺³	1.2 3.6 2.0	681	1199	HY 2	b	b'		4.3 2.4 7.0	出土地名							
612	2709	HY 2	b	b'	Bb+R ²	1.0 1.6 0.5															
613	2409	HY 2	b	b'	Bb+R ²	1.0 1.3 0.2															
614	1814	HY 2	b	b'		1.3 1.9 1.0															
615	560	HY 2	b	b'		1.0 1.6 0.2															
616	1781	HY 2	b	b'		1.6 2.0 1.0															
617	1522	HY 2	b	b'		0.8 1.7 0.2															
618	517	HY 2	b	b'		1.2 2.5 1.0															
619	1578	HY 2	b	b'		1.1 1.6 0.2															
620	2722	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²	2.5 5.5 15	687	1147	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²	(1.5) 1.8 0.2								
621	2295	HY 2	b	b'		2.0 5.1 10	688	2003	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	(3.4) 1.7 2.0								
622	3036	HY 2	b	b'	Bb+R ²	1.5 2.1 2.0	689	2330	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	(2.0) 3.3 2.0								
623	362	HY 2	b	b'+ID	Bb+R ²⁺³	1.5 2.0 1.0	690	2197	HY 2	b	b'	I~Bb+R ²⁺³	(2.0) 2.2 7.0	出土地名							
624	1464	HY 2	b	b'+2D	Bb+R ²⁺³	0.6 1.6 0.2	691	1199	HY 2	b	b'		4.3 2.4 7.0	出土地名							

通(No)	標識名	出土地点	地層 付属物	形態	測定 長さ	幅 高さ	厚さ	備考	高さ(%)	着目点	出土地点	地層 付属物	形態	測定 長さ	幅 高さ	厚さ	備考
602	2053	HY 3	x	a ²	1.1	1.0	0.5		762	197	HY 3	x	a ²	3.5	2.2	4.0	
603	1481	HY 3	x	a ²	1.0	1.3	0.5		763	1755	HY 3	x	a ² +IA	3.3	1.6	2.0	
604	2728	HY 3	x	a ²	2.4	1.4	0.5		764		HY 3	x	a ² +IA	0.0	0.4	0.2	
605	2294	HY 3	x	a ²	2.5	1.1	0.2		765	1740	HY 3	x	a ² -A	0.1	0.1	0.2	
606	2550	HY 3	x	a ²	1.2	1.0	0.2		766	2053	HY 3	x	a ² -B	0.1	0.1	0.2	
607	1116	HY 3	x	a ²	1.0	1.2	0.2		767	2148	HY 3	x	a ² +IC	0.1	1.4	0.2	
608	2886	HY 3	x	a ²	1.1	0.9	0.2		768	2119	HY 3	x	a ² +IC	0.1	1.2	0.2	
609	1285	HY 3	x	a ²	1.4	2.1	0.5		769		HY 3	x	a ² +IC	0.1	0.9	0.2	
700	2987	HY 3	x	a ²	2.0	2.1	2.0		770	2453	HY 3	x	a ² +IC	0.1	1.2	0.2	
701	2362	HY 3	x	a ²	3.1	2.1	0.6		771	172	HY 3	x	a ² +IC	0.1	0.5	0.2	
702	164	HY 3	x	a ²	2.7	1.7	2.0		772	2258	HY 3	x	a ² +IC	0.1	0.3	0.2	
703	509	HY 3	x	a ² +2D	1.3	0.7	0.5		773	74	HY 3	x	a ² +IC	0.2	0.1	0.2	
704	488	HY 3	x	a ² +2D	1.8	0.7	0.2		774	414	HY 3	x	a ² +IC	0.1	0.5	0.2	
705	1766	HY 3	x	a ²	4.7	2.1	0.9		775	457	HY 3	x	a ² +IC	0.1	0.4	0.2	
706	1381	HY 3	x	a ²	1.5	1.2	1.0		776	422	HY 3	x	a ² +IC	0.1	0.5	0.2	
707	2660	HY 3	x	a ²	1.5	0.9	1.0		777	3801	HY 3	x	a ² +IC	1.5	1.0	0.2	
708	2885	HY 3	x	a ²	1.3	1.0	0.2		778	459	HY 3	x	a ² +IC	0.2	0.1	0.2	
709	157	HY 3	x	a ²	1.7	1.2	0.2		779	471	HY 3	x	a ² +IC	0.1	0.5	0.2	
710	430	HY 3	x	a ²	2.6	1.5	1.0		780	2113	HY 3	x	a ² -C	0.1	0.5	0.2	
711	2413	HY 3	x	a ²	1.9	1.5	0.5		781	2041	HY 3	x	a ² -C	0.1	0.5	0.2	
712	2445	HY 3	x	a ²	2.1	1.0	0.2		782	2094	HY 3	x	a ² -C	0.1	0.5	0.2	
713	2410	HY 3	x	a ²	2.1	1.9	0.2		783	2730	HY 3	x	a ² +2D	3.9	1.6	1.0	
714	2223	HY 3	x	a ²	2.7	1.6	2.0		784	193	HY 3	x	a ² +2D	5.2	4.7	18	
715	2326	HY 3	x	a ²	2.0	1.9	1.0		785	2114	HY 3	x	a ²	0.9	0.5	0.2	
716	2118	HY 3	x	a ²	1.1	0.7	0.2		786		HY 3	x	a ²	0.5	0.2	0.2	
717	459	HY 3	x	a ²	2.0	0.8	0.2		787	2746	HY 3	x	a ²	2.3	1.1	0.5	
718	488	HY 3	x	a ²	1.2	0.8	0.2		788	2054	HY 3	x	a ²	2.2	1.4	3.0	
719	1962	HY 3	x	a ²	1.0	0.9	0.2		789	1504	HY 3	x	a ²	0.6	0.4	0.2	
720	2308	HY 3	x	a ²	1.4	0.9	0.2		790	152	HY 3	x	a ²	1.9	0.8	1.0	
721	2728	HY 3	x	a ²	0.9	0.7	0.2		791	2447	HY 3	x	a ² +IA	1.4	0.6	0.5	
722	459	HY 3	x	a ²	5.6	1.2	2.0		792	306	HY 3	x	a ² +IA	1.5	0.6	0.2	
723	2690	HY 3	x	a ²	2.4	2.2	2.0		793	558	HY 3	x	a ² +IC	1.5	1.1	1.0	
724	99	HY 3	x	a ²	3.5	3.0	1.2		794	1745	HY 3	x	a ² +IC	1.3	1.2	1.0	
725	3038	HY 3	x	a ²	3.2	3.0	3.0		795	2946	HY 3	x	a ² +IC	1.5	0.9	0.2	
726	2349	HY 3	x	a ²	3.5	3.2	5.0		796	2024	HY 3	x	a ² -C	0.7	0.7	0.2	
727	2586	HY 3	x	a ²	2.4	1.8	4.0		797	1949	HY 3	x	a ² +ID	1.6	1.0	0.2	
728	2434	HY 3	x	a ²	1.2	0.8	0.2		798	1363	HY 3	x	a ² +2D	1.2	0.8	0.2	
729	3020	HY 3	x	a ² +IA	1.0	0.7	0.2		799	2066	HY 3	x	a ²	0.8	0.5	0.2	
730	542	HY 3	x	a ² +3A	2.1	1.2	0.2		800	3205	HY 3	x	a ²	2.7	1.8	0.5	
731	2345	HY 3	x	a ² +IC	1.1	1.1	0.2		801	1963	HY 3	x	a ²	1.1	0.8	0.5	
732	445	HY 3	x	a ² +2D	1.5	0.8	0.2		802	2387	HY 3	x	a ²	2.7	1.6	2.0	
733	1617	HY 3	x	a ² +2D	1.6	1.1	0.2		803	1809	HY 3	x	a ²	2.6	1.4	0.2	
734	2390	HY 2	x	a ²	2.3	1.4	0.5		804	2209	HY 3	x	a ²	2.7	1.6	1.0	
735	2152	HY 3	x	a ²	2.1	1.9	2.0		805	433	HY 3	x	a ²	3.2	1.3	0.5	
736	2114	HY 3	x	a ²	1.2	0.9	0.2		806	404	HY 3	x	a ² +R ²	2.6	1.9	2.0	
737	2130	HY 3	x	a ²	1.0	0.8	0.2		807	1488	HY 3	x	a ²	2.1	1.0	0.2	
738	2654	HY 3	x	a ²	1.0	0.8	0.2		808	1328	HY 3	x	a ²	2.1	1.1	0.5	
739	160	HY 2	x	a ²	2.4	2.2	1.0		809	416	HY 3	x	a ²	5.0	2.5	11	
740	1482	HY 3	x	a ²	2.3	2.0	1.0		810	2154	HY 3	x	a ²	2.3	3.0	0.5	
741	2490	HY 3	x	a ²	1.2	1.0	0.2		811	2261	HY 3	x	a ²	4.9	2.6	14	
742	2867	HY 3	x	a ²	2.0	1.5	0.2		812	2781	HY 3	x	a ² +IA	0.9	0.4	0.2	
743	472	HY 3	x	a ²	1.7	1.4	0.2		813	486	HY 3	x	a ² +IC	1.1	0.9	0.2	
744	2611	HY 3	x	a ²	2.4	2.0	2.0		814	2142	HY 3	x	a ² -C	0.7	0.6	0.2	
745	2082	HY 3	x	a ²	2.4	2.2	1.0		815	2034	HY 3	x	a ² +2D	2.2	1.2	1.0	
746	405	HY 3	x	a ²	3.0	2.8	4.0		816	455	HY 3	x	a ² +2D	0.7	0.7	0.2	
747	1257	HY 3	x	a ²	2.2	2.0	0.2		817	2940	HY 3	x	a ²	2.9	2.3	1.0	
748	1300	HY 3	x	a ²	2.0	1.6	1.0		818	134	HY 3	x	a ²	1.4	1.0	0.5	
749	2247	HY 3	x	a ²	2.0	1.8	0.5		819	2195	HY 3	x	a ²	1.1	0.7	0.2	
750	2729	HY 3	x	a ²	2.0	1.2	1.0		820		HY 3	x	a ²	5.2	3.3	30	
751	2310	HY 3	x	a ²	1.7	1.5	1.0		821	1418	HY 3	x	a ²	2.2	1.5	1.0	
752	2237	HY 3	x	a ²	0.9	0.8	0.2		822	2460	HY 3	x	a ²	3.2	1.3	0.2	
753	917	HY 3	x	a ²	1.4	1.2	0.2		823	1805	HY 3	x	a ²	1.4	0.8	0.2	
754	2091	HY 3	x	a ²	0.8	0.7	0.2		824	151	HY 3	x	a ²	0.7	0.6	0.2	
755	3065	HY 3	x	a ²	1.4	1.2	0.2		825	2380	HY 3	x	a ²	1.3	1.2	0.2	
756	1367	HY 3	x	a ²	1.7	1.5	1.0		826	2349	HY 3	x	a ²	1.3	1.1	0.2	
757	2801	HY 3	x	a ²	2.7	2.2	3.0		827	446	HY 3	x	a ²	2.7	1.6	0.2	
758	90	HY 3	x	a ²	3.7	2.1	6.0		828	2975	HY 3	x	a ²	2.7	1.6	0.2	
759	171	HY 3	x	a ²	3.0	3.3	4.0		829	1557	HY 3	x	a ²	2.2	1.8	1.0	
760	2655	HY 3	x	a ²	4.4	3.8	8.0		830	544	HY 3	x	a ²	2.6	1.4	2.0	
761	2890	HY 3	x	a ²	2.0	1.7	1.0		831	105	HY 3	x	a ²	2.5	1.6	1.0	

场(LN)	温度(°C)	生长状况	细胞数	形态	剥离率	长(L)	宽(W)	厚(S)	倍数	时间(h)	细胞数	形态	剥离率	长(L)	宽(W)	厚(S)	倍数		
832	74	HY3	x	a ⁺	1.0	1.4	0.0		902	285	HY3	x	a ⁺	1.2	1.1	1.0	40倍		
833	2794	HY3	x	a ⁺	1.0	0.9	0.5		903	2996	HY3	x	a ⁺	0.6	0.7	0.5	40倍		
834	1484	HY3	x	a ⁺	2.0	1.4	1.0		904	257	HY3	x	a ⁺	1.0	0.8	0.5	40倍		
835	3699	HY3	x	a ⁺	2.3	1.8	3.0	部分	905	2192	HY3	x	a ⁺	1.8	1.4	0.5	40倍		
836	180	HY3	x	a ⁺	1.5	1.2	0.2	部分	906	2265	HY3	x	a ⁺	1.9	1.0	0.2	40倍		
837	455	HY3	x	a ⁺	1.6	1.1	0.2	部分	907	2034	HY3	x	a ⁺	1.1	1.1	0.2	40倍		
838	2963	HY3	x	a ⁺	1.3	1.0	0.2		908	2110	HY3	x	a ⁺	1.3	1.2	0.2	40倍		
839	1618	HY3	x	a ⁺	1.3	0.9	0.2	部分	909	2003	HY3	x	a ⁺	1.1	1.0	0.2	40倍		
840	2458	HY3	x	a ⁺	1.6	1.0	0.2		910	2285	HY3	x	a ⁺	1.1	0.8	0.2	40倍		
841	479	HY3	x	a ⁺	1.0	0.5	0.2		911	2177	HY3	x	a ⁺	0.7	0.6	0.2	40倍		
842	2211	HY3	x	a ⁺	1.0	0.9	0.2		912	2173	HY3	x	a ⁺	1.0	0.8	0.2	40倍		
843	2052	HY3	x	a ⁺	2.3	1.4	1.0		913	1378	HY3	x	a ⁺	1.4	1.1	0.2	40倍		
844	3998	HY3	x	a ⁺	1.2	0.4	0.2		914	2451	HY3	x	a ⁺	1.1	0.8	0.2	40倍		
845	5964	HY3	x	a ⁺	2.8	1.8	2.0		915	2544	HY3	x	a ⁺	0.9	0.6	0.2	40倍		
846	1604	HY3	x	a ⁺	3.7	3.0	3.0		916	2365	HY3	x	a ⁺	0.8	0.6	0.2	40倍		
847	1301	HY3	x	a ⁺	2.3	2.3	3.0		917	2311	HY3	x	a ⁺	1.6	1.3	0.5	40倍		
848	2190	HY3	x	a ⁺	3.2	2.4	5.0	部分	918	281	HY3	x	a ⁺	1.8	1.6	1.0	40倍		
849	2256	HY3	x	a ⁺	3.1	1.6	1.0		919	815	HY3	x	a ⁺	1.8	1.2	0.2	40倍		
850	1126	HY3	x	a ⁺ -IA	(1.5)	1.2	1.0		920	1749	HY3	x	a ⁺	2.2	1.7	1.0	40倍		
851	497	HY3	x	a ⁺ -IA	4.2	3.0	1.6		921	430	HY3	x	a ⁺	0.9	0.8	0.2	40倍		
852	1360	HY3	x	a ⁺ -IA	0.9	0.8	0.5		922	2387	HY3	x	a ⁺	2.2	1.4	0.5	40倍		
853	1121	HY3	x	a ⁺ -IA	(0.8)	1.0	0.2		923	356	HY3	x	a ⁺	2.5	2.4	2.0	40倍		
854	2332	HY3	x	a ⁺ -IA	(1.0)	1.2	0.2		924	1584	HY3	x	a ⁺	0.8	0.8	0.2	40倍		
855	3997	HY3	x	a ⁺ -IC	1b+R ⁺	(1.2)	1.2	0.2		925	2359	HY3	x	a ⁺	1.1	0.9	0.2	40倍	
856	538	HY3	x	a ⁺ -IC	1b+R ⁺ -R ⁺⁺	1.6	1.5	0.5		926	1125	HY3	x	a ⁺	1.5	1.1	0.2	40倍	
857	1991	HY3	x	a ⁺ -IC	1.3	0.9	0.2		927	1281	HY3	x	a ⁺	1.4	1.2	0.5	40倍		
858	2740	HY3	x	a ⁺ -IC	1.1	0.8	0.2		928	470	HY3	x	a ⁺	(1.1)	1.0	0.2	40倍		
859	2064	HY3	x	a ⁺ -IC	1a+R ⁺	1.5	1.0	0.2		929	1973	HY3	x	a ⁺	1.2	1.1	0.2	40倍	
860	2156	HY3	x	a ⁺ -IC	1.8	1.3	1.0		930	426	HY3	x	a ⁺	1.3	1.1	0.2	40倍		
861	2047	HY3	x	a ⁺ -C	(0.6)(0.7)	0.2			931	1980	HY3	x	a ⁺	0.5	0.4	0.2	40倍		
862	3954	HY3	x	a ⁺ -C	(0.6)(0.8)	0.2			932	462	HY3	x	a ⁺	1.0	0.9	0.2	40倍		
863	3056	HY3	x	a ⁺ -ID	1.2	0.6	0.2		933	2685	HY3	x	a ⁺	0.9	0.6	0.2	40倍		
864	1729	HY3	x	a ⁺ -ID	2.4	1.6	2.0		934	1977	HY3	x	a ⁺	1.0	0.9	0.2	40倍		
865	1647	HY3	x	a ⁺	3.6	2.1	2.0		935	2279	HY3	x	a ⁺	3.3	2.1	2.0	40倍		
866	2745	HY3	x	a ⁺	1.3	1.1	1.0	部分	936	2122	HY3	x	a ⁺	2.1	2.0	2.0	40倍		
867	1129	HY3	x	a ⁺	1.9	1.4	0.1		937	2421	HY3	x	a ⁺	2.4	2.3	3.0	40倍		
868	3188	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	1.8	1.2	0.5		938	395	HY3	x	a ⁺	2.0	1.7	2.0	40倍	
869	1739	HY3	x	a ⁺	(1.0)	1.1	0.2		940	1419	HY3	x	a ⁺	2.5	2.9	3.0	40倍		
870	2150	HY3	x	a ⁺	1.2	0.6	0.2		941	369	HY3	x	a ⁺	7.7	5.5	4.0	40倍		
871	424	HY3	x	a ⁺	1.4	1.3	0.2		942	2182	HY3	x	a ⁺	1.5	1.3	0.2	40倍		
872	2260	HY3	x	a ⁺	1.6	1.4	0.2		943	1981	HY3	x	a ⁺	1.0	1.7	0.2	40倍		
873	1747	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	1.5	1.2	0.2		944	174	HY3	x	a ⁺	1.4	1.1	0.2	40倍	
874	430	HY3	x	a ⁺	1.7	1.2	0.2		945	2896	HY3	x	a ⁺	0.9	0.9	0.2	40倍		
875	184	HY3	x	a ⁺	1.7	1.3	1.0		946	2186	HY3	x	a ⁺	0.8	1.1	0.2	40倍		
876	1760	HY3	x	a ⁺	1.8	1.3	1.0		947	1264	HY3	x	a ⁺	(1.2)	0.8	0.2	40倍		
877	2160	HY3	x	a ⁺	1.1	0.9	0.5	部分	948	2363	HY3	x	a ⁺	1.1	1.2	0.5	40倍		
878	415	HY3	x	a ⁺	1.8	1.1	1.0		949	465	HY3	x	a ⁺	(0.8)	0.9	0.5	40倍		
879	2363	HY3	x	a ⁺	1.2	1.0	0.2		950	2693	HY3	x	a ⁺	(1.1)	1.3	0.2	40倍		
880	1996	HY3	x	a ⁺	0.9	0.8	0.2		951	289	HY3	x	a ⁺	0.7	0.7	0.2	40倍		
881	2944	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	3.8	3.4	5.0	部分	952	1306	HY3	x	a ⁺	8.2	8.5	5.7	40倍	
882	99	HY3	x	a ⁺	(1.0)	1.2	0.2		953	2079	HY3	x	a ⁺	1.2	0.9	0.2	40倍		
883	365	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	(1.0)	1.5	1.0		954	93	HY3	x	a ⁺	2.6	1.7	2.0	40倍	
884	192	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	1.0	0.7	1.0		955	2018	HY3	x	a ⁺	1.1	0.7	0.2	40倍	
885	1996	HY3	x	a ⁺	2.0	1.1	1.0		956	2487	HY3	x	a ⁺	1.3	1.0	0.2	40倍		
886	211	HY3	x	a ⁺	(1.0)	1.0	0.5		957	505	HY3	x	a ⁺	3.0	2.9	5.0	40倍		
887	3044	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	0.9	1.0	0.2		958	166	HY3	x	a ⁺	1.1	0.7	0.2	40倍	
888	444	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	1b+R ⁺⁺	1.7	1.2	0.2		959	1952	HY3	x	a ⁺	1.4	0.8	0.2	40倍
889	2219	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	(1.1)	1.1	0.2		960	2357	HY3	x	a ⁺	1.1	0.9	0.2	40倍	
890	144	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	1.0	0.8	0.2		961	1205	HY3	x	a ⁺	3.3	2.5	5.0	40倍	
891	2891	HY3	x	a ⁺	(0.8)(0.8)	0.2			962	2333	HY3	x	a ⁺	1.5	1.4	0.5	40倍		
892	1320	HY3	x	a ⁺	(1.0)	0.7	0.2		963	2314	HY3	x	a ⁺	0.9	0.7	0.2	40倍		
893	1115	HY3	x	a ⁺	1.2	1.1	0.2		964	2159	HY3	x	a ⁺	0.6	0.5	0.2	40倍		
894	450	HY3	x	a ⁺	1.1	0.9	0.2		965	145	HY3	x	a ⁺	1.6	1.7	1.0	40倍		
895	2161	HY3	x	a ⁺	C	1b+R ⁺	0.8	0.9	0.2		966	2803	HY3	x	a ⁺	1.0	0.9	0.2	40倍
896	1707	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	1.4	1.0	0.2		967	1819	HY3	x	a ⁺	1.9	1.6	0.2	40倍	
897	2044	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	1.0	0.9	0.5		968	2025	HY3	x	a ⁺	1.7	1.6	0.5	40倍	
898	1109	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	1.9	1.1	0.2		969	2649	HY3	x	a ⁺	1.5	1.4	1.0	40倍	
899	1545	HY3	x	a ⁺	9.3	4.4	17		970	2029	HY3	x	a ⁺	1.0	1.0	0.2	40倍		
900	2101	HY3	x	a ⁺	1b+R ⁺	1.7	1.1	1.0		971	364	HY3	x	a ⁺	1.5	1.2	1.0	40倍	

出土年	遺跡名	出土地区	地質	透視	形態	測量	長さ	幅	高さ	備考
902	2105	HY 3	z	a ^b		1.5 1.0 0.2				
973	3040	HY 3	z	a ^b		2.0 1.2 1.0 (1) 分厚面				
994	2741	HY 3	z	a ^b		1.4 1.2 0.2 (1) 面				
995	434	HY 3	z	a ^b	lb+R ^c	1.2 1.1 0.2				
996	1300	HY 3	z	a ^b	lb+R ^c	1.3 1.2 0.2				
977	1118	HY 3	z	a ^b	lb+R ^c	1.0 0.9 0.2				
978	2066	HY 3	z	a ^b	(0.6) 0.9 0.2					
979	3028	HY 3	z	a ^b		0.7 0.6 0.2				
990	2146	HY 3	z	a ^b		0.6 0.5 0.2				
961	2751	HY 3	z	a ^b		0.6 0.5 0.2				
982	2716	HY 3	z	a ^b	I+lb+R ^{c+d}	2.9 2.0 4.0				
983	196	HY 3	z	a ^b	lb+lb+R ^{c+d}	2.6 2.4 4.0				
984	2306	HY 3	z	a ^b	Nb+R ^c	4.4 4.0 7.0 (1) 面				
985	2301	HY 3	z	a ^b	2~5b+R ^{c+d}	2.1 2.0 2.0				
986	992	HY 3	z	a ^b +C		1.2 1.4 0.2				
987	2085	HY 3	z	a ^b +C		2.6 2.3 2.0 (1) 面				
988	2185	HY 3	z	a ^b +C	I~lb+R ^{c+d}	4.2 2.7 7.0				
989	1335	HY 3	z	a ^b +C		1.5 1.0 0.5				
990	1720	HY 3	z	a ^b +C	(0.7) 2.1 (4) 0.5					
991	1980	HY 3	z	a ^b +C	(1.1) 1.1 0.2					
992	1574	HY 3	z	a ^b +C	(1.0) 0.9 0.2					
993	2797	HY 3	z	a ^b +C	(0.8) 0.9 0.2					
994	2677	HY 3	z	a ^b +C	lb+R ^{c+d}	1.5 (1) 0.3 (1) 0.3				
995	2538	HY 3	z	a ^b +C	Cl~T~X~1.5 0.2					
996	3486	HY 3	z	a ^b +D		1.6 1.2 0.2				
997	3019	HY 3	z	a ^b +D		0.9 0.6 0.2				
998	447	HY 3	z	a ^b +D	lb+R ^c	1.6 1.3 0.2				
999	446	HY 3	z	a ^b +D	lb+R ^c	1.6 1.5 0.5				
1000	94	HY 3	z	a ^b +D	I~lb+R ^{c+d}	2.4 2.1 1.0				
1001	2142	HY 3	z	a ^b +D	(1.7) 1.2 2.0 (1) 面					
1002	433	HY 3	z	a ^b +D	la+R ^c	(2.1) 1.8 1.0				
1003	1117	HY 3	z	a ^b		(1.3) 1.2 1.0				
1004	1734	HY 3	z	a ^b +C	Ia+R ^{c+d}	(5.6) 6.0 36				
1005	1105	HY 3	z	a ^b +C	(1.0) 2.2 2.0 (1) 面					
1006	1484	HY 3	z	a ^b +C	lb+R ^c	(4.2) 3.5 6.0				
1007	129	HY 3	z	a ^b +C	lb+R ^c	(2.3) 1.4 1.0				
1008	2255	HY 3	z	a ^b +C	lb+R ^c	(0.7) 0.8 0.2				
1009	1333	HY 3	z	a ^b +C	lb+R ^c	(1.6) 2.2 2.0 (1) 面				
1010	1988	HY 3	z	a ^b +C	lb+R ^c	(2.3) 2.3 1.0 (2) 面				
1011	436	HY 3	z	a ^b +C	lb+R ^c	(0.9) 2.1 1.0				
1012	1954	HY 3	z	a ^b +C	lb+R ^c	(1.0) 0.7 0.5				
1013	3559	HY 3	z	a ^b +C	lb+R ^c	(0.6) 0.8 0.2				
1014	167	HY 3	z	b	lb+R ^c	(4.1) 4.0 1.0				
1015	2090	HY 3	z	b	lb+R ^c	1.5 1.8 1.0				
1016	2137	HY 3	z	b	lb+R ^c	1.4 1.8 1.0 (1) 面				
1017	2810	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.5 2.1 0.2				
1018	3227	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.6 1.7 0.2				
1019	1292	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.9 1.1 0.2				
1020	175	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.2 1.4 0.2				
1021	2236	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.2 1.4 0.2				
1022	2699	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.3 1.7 0.2				
1023	196	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.3 1.2 0.5				
1024	1813	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.0 1.5 0.2				
1025	2302	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.6 2.0 1.0				
1026	393	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	0.7 0.9 0.2				
1027	1003	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.3 1.5 0.2				
1028	180	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.0 1.1 0.2				
1029	1333	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	0.9 1.1 0.2				
1030	1279	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.0 1.3 0.2				
1031	1454	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	0.9 1.2 0.2				
1032	3679	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.6 2.0 0.2				
1033	3255	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	2.9 3.2 3.0 (1) 面				
1034	435	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	1.3 1.7 0.2				
1035	2439	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	2.4 3.0 2.0				
1036	HY 3	z	b	M ^a +2B		1.0 C~1.3 0.2				
1037	442	HY 3	z	b	M ^a +2D	1.5 2.1 0.2				
1038	1357	HY 3	z	b	M ^a +2D	2.0 4.3 17 (1) 面				
1039	2378	HY 3	z	b	M ^a +2D	2.5 3.2 3.0 (1) 面				
1040	1620	HY 3	z	b	M ^a +2D	1.8 2.2 1.5 (1) 面				
1041	179	HY 3	z	b	lb+R ^{c+d}	2.1 2.2 1.0 (1) 面				
1042	493	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.6 2.2 1.0			
1043	497	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d} lb+R ^{c+d}	1.3 1.6 0.2			
1044	177	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.7 (1.7) 1.0			
1045	431	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.2 1.3 0.2			
1046	273	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.6 1.7 2.0			
1047	303	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	(1.9) 2.5 1.0			
1048	2079	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	(1.3) 1.9 0.5 (1) 面			
1049	2331	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.6 (1.6) 0.2			
1050	2713	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	2.9 (3.2) 6.0 (1) 面			
1051	385	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.8 3.3 3.0 (1) 面			
1052	2865	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.8 0.9 0.2			
1053	2114	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.9 1.0 0.2			
1054	2172	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.8 3.0 1.0 (1) 面			
1055	2380	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	2.4 2.6 1.0 (1) 面			
1056	2093	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.9 1.2 0.2			
1057	2471	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.6 2.3 0.5			
1058	1549	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.2 2.2 0.2 (1) 面			
1059	2106	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.1 2.0 1.0			
1060	2779	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	2.3 2.6 4.0			
1061	2797	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.6 1.8 1.0			
1062	1514	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.3 2.4 1.0			
1063	2598	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.7 0.8 0.2			
1064	2230	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.8 1.1 0.2			
1065	2200	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	2.2 3.7 6.0			
1066	2055	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	3.2 3.7 6.0			
1067	2042	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	3.0 3.6 3.0 (1) 面			
1068	2062	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	3.0 3.5 2.0			
1069	1111	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.3 (1.3) 2.0			
1070	2706	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	3.0 3.5 2.0			
1071	2286	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	3.0 3.5 2.0			
1072	2791	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.5 2.1 1.0			
1073	132	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	2.1 2.2 1.0			
1074	1460	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.6 1.7 1.0			
1075	2000	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.7 1.4 0.2			
1076	1330	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.7 1.2 0.2			
1077	687	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.6 1.9 1.0			
1078	2081	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.0 1.4 0.2			
1079	652	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.8 (0.8) 1.1 0.2			
1080	418	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.8 0.9 0.2			
1081	1160	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.7 1.1 0.2			
1082	1712	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	2.3 3.8 3.0			
1083	2379	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	3.3 3.5 10 (1) 面			
1084	2665	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	2.1 3.8 5.0			
1085	1491	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	2.0 2.4 1.0			
1086	2982	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	4.2 6.5 34 (1) 面			
1087	100	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d} lb+R ^{c+d}	2.1 2.2 1.0			
1088	2726	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.1 3.8 3.0			
1089	2109	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	1.0 1.1 1.0			
1090	2156	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.7 1.5 0.2			
1091	1111	HY 3	z	b	b ^a	lb+R ^{c+d}	0.8 1.2 0.2			

通号	地名	山地名	経度	緯度	形態	河 道	長さ	幅	高さ	幅	河 道	長さ	幅	高さ	幅
1102	408	HY 3	b	b*	I~Bb+R*	1.3	2.5	1.0	0.000000	1102	2409	HY 3	b	b*	3.1 3.9 13
1113	1742	HY 3	b	b*	I~Bb+R*-2	1.1	1.7	0.2	1103	2806	HY 3	b	b*	2.1 2.2 3.0	
1114	2098	HY 3	b	b*		1.2	2.3	0.2	1104	2952	HY 3	b	b*	3.4 3.5 13	
1115	1784	HY 3	b	b*	Bb+R*	1.7	2.7	0.2	1105	2149	HY 3	b	b*	1.6 2.4 2.0	
1116	1805	HY 3	b	b*	Bb+R*	1.5	1.7	0.2	1106	2805	HY 3	b	b*	0.7 1.1 0.2	
1117	1647	HY 3	b	b*	I~Bb+R*	1.2	2.0	0.2	1107	1623	HY 3	b	b*+ID	1.5 1.6 0.2	
1118	1302	HY 3	b	b*	I~Bb+R*	0.9	1.9	0.2	1108	2221	HY 3	b	b*+ID	1.1 1.2 0.2	
1119	2952	HY 3	b	b*		1.6	2.4	1.0	1109	1375	HY 3	b	b*+ED	1.6 1.2 5.0 WATERFALL	
1120	1744	HY 3	b	b*	Bb+R*	0.9	1.5	0.2	1110	256	HY 3	b	b*	2.4 3.0 3.0	
1121	100	HY 3	b	b*		0.7	1.3	0.2	1111	489	HY 3	b	b*	1.4 1.7 0.2	
1122	1901	HY 3	b	b*		0.5	0.9	0.2	1112	1995	HY 3	b	b*	0.8 1.0 0.2	
1123	146	HY 3	b	b*	Ib+B*	1.4	1.5	0.2	1113	2803	HY 3	b	b*	2.2 2.9 2.0 WATERFALL	
1124	467	HY 3	b	b*	I~Bb+R*	1.2	1.6	1.0	1114	191	HY 3	b	b*	0.8 1.3 0.5	
1125	2415	HY 3	b	b*	I~Bb+R*	1.8	1.9	1.0	1115	1985	HY 3	b	b*	1.2 1.3 0.2	
1126	2256	HY 3	b	b*	Ib+B*	1.4	2.2	2.0	1116	2106	HY 3	b	b*	1.8 2.2 1.0	
1127	1280	HY 3	b	b*	Ib+B*	0.8	1.1	0.2	1117	2640	HY 3	b	b*	1.0 1.2 0.2	
1128	1721	HY 3	b	b*		0.8	1.6	0.2	1119	2314	HY 3	b	b*	1.1 1.5 0.2	
1129	128	HY 3	b	b*		0.8	1.1	0.2	1119	2115	HY 3	b	b*	1.1 1.4 0.2	
1130	2484	HY 3	b	b*	Ib+B*	2.3	0.9	2.1	1120	1990	HY 3	b	b*	0.7 0.9 0.2	
1131	2947	HY 3	b	b*		2.2	3.5	4.0 WATERFALL	1121	2204	HY 3	b	b*	0.5 0.9 0.2	
1132	3436	HY 3	b	b*	I~Bb+B*	1.6	1.5	3.0	1122	2144	HY 3	b	b*	0.6 0.7 0.2	
1133	2166	HY 3	b	b*		0.9	1.3	0.2	1123	2140	HY 3	b	b*	0.6 1.0 0.2	
1134	1735	HY 3	b	b*	V+D	1.2	1.8	0.2	1124	2465	HY 3	b	b*	1.8 2.9 1.0	
1135	2678	HY 3	b	b*	V+3A	1.3	2.1	1.0	1125	3023	HY 3	b	b*	1.3 2.0 0.2	
1136	177	HY 3	b	b*	V+3A	0.4	2.2	1.3 WATERFALL	1126	1525	HY 3	b	b*	1.1 1.5 0.2	
1137	2690	HY 3	b	b*	V+3C	Ib+B*	0.8	1.7	0.2	1127	146	HY 3	b	b*	1.0 1.7 1.0
1138	3227	HY 3	b	b*	V+ID	1.0	1.0	0.2	1128	2240	HY 3	b	b*	1.0 2.2 1.0	
1139	2269	HY 3	b	b*	V+ID	0.7	1.1	0.2	1129	409	HY 3	b	b*	1.7 2.2 1.0	
1140	2667	HY 3	b	b*	V+ID	1.5	1.9	1.0	1129	2225	HY 3	b	b*	0.8 1.0 0.2	
1141	2395	HY 3	b	b*	V+ID	1.5	3.4	0.2	1121	2365	HY 3	b	b*	2.0 2.8 4.0	
1142	1440	HY 3	b	b*	V+ID	2.3	3.4	3.0	1122	423	HY 3	b	b*	1.5 2.4 1.0	
1143	2156	HY 3	b	b*	V+ID	1.7	2.4	2.0	1123	166	HY 3	b	b*	1.5 1.8 1.0	
1144	2869	HY 3	b	b*	V+ID	1.4	0.2	0.2 WATERFALL	1124	2100	HY 3	b	b*	1.0 1.1 0.5	
1145	1743	HY 3	b	b*	V+ID	1.5	2.3	1.0	1125	175	HY 3	b	b*	1.2 1.4 0.2	
1146	3618	HY 3	b	b*	V+ID	0.1	1.2	0.2	1126	394	HY 3	b	b*	1.2 2.0 0.2 WATERFALL	
1147	442	HY 3	b	b*	V+ID	0.8	1.4	0.2	1127	1112	HY 3	b	b*	0.9 1.5 0.2	
1148	2111	HY 3	b	b*	V+3D	1.0	2.0	1.0	1128	477	HY 3	b	b*	1.0 1.6 0.2	
1149	1451	HY 3	b	b*	Ib+B*	2.1	3.1	3.0	1129	396	HY 3	b	b*	0.9 1.5 0.2	
1150	2697	HY 3	b	b*		1.1	1.5	0.5	1129	110	HY 3	b	b*	0.8 1.1 0.2	
1151	1307	HY 3	b	b*		0.9	2.2	0.5	1122	1544	HY 3	b	b*	0.9 0.9 0.2	
1152	2023	HY 3	b	b*		1.3	1.5	0.5	1122	2071	HY 3	b	b*	0.6 1.0 0.2	
1153	1763	HY 3	b	b*		1.3	2.3	1.0	1123	2440	HY 3	b	b*	2.6 3.6 10 WATERFALL	
1154	2196	HY 3	b	b*		2.8	3.2	4.0 WATERFALL	1124	465	HY 3	b	b*	2.6 3.5 5.0 WATERFALL	
1155	2862	HY 3	b	b*		1.5	2.4	1.0 WATERFALL	1125	147	HY 3	b	b*	4.1 5.1 14 WATERFALL	
1156	2045	HY 3	b	b*		1.0	1.7	0.2	1126	2160	HY 3	b	b*	2.4 4.5 7.0	
1157	2302	HY 3	b	b*		1.1	1.8	1.0	1127	1745	HY 3	b	b*+IA	Ib+B*+ WATERFALL	
1158	2114	HY 3	b	b*		1.1	1.5	0.5	1128	2145	HY 3	b	b*+IA	1.1 1.8 0.5	
1159	2556	HY 3	b	b*	Ib+B*	1.4	1.7	0.2	1129	1322	HY 3	b	b*+IA	0.9 1.5 0.2	
1160	2141	HY 3	b	b*		0.9	1.8	0.2	1130	2142	HY 3	b	b*+IA	1.1 2.1 0.2 WATERFALL	
1161	2376	HY 3	b	b*		0.9	1.4	0.2	1124	1236	HY 3	b	b*+IB	0.8 1.2 0.2	
1162	2125	HY 3	b	b*	Ib+B*	0.7	1.3	0.2	1122	2001	HY 3	b	b*+IC	1b+B* WATERFALL	
1163	2048	HY 3	b	b*	I~Bb+R*-2	0.9	1.0	0.2	1123	2153	HY 3	b	b*+IC	2.1 2.3 3.0 WATERFALL	
1164	2645	HY 3	b	b*		1.8	3.8	1.0 WATERFALL	1124	2677	HY 3	b	b*+ID	1.4 2.1 2.1 WATERFALL	
1165	1575	HY 3	b	b*	Ib+B*	1.2	1.3	0.2	1125	540	HY 3	b	b*+ID	0.9 1.1 0.2	
1166	129	HY 3	b	b*		1.6	2.4	2.0 WATERFALL	1126	2573	HY 3	b	b*+ID	3.1 3.6 12 WATERFALL	
1167	1932	HY 3	b	b*		0.6	0.9	0.2	1127	198	HY 3	b	b*+ID	2.9 4.0 22 WATERFALL	
1168	435	HY 3	b	b*		1.7	2.7	2.0	1128	209	HY 3	b	b*+ID	0.4 0.8 0.2	
1169	523	HY 3	b	b*		0.7	0.8	0.2	1129	1403	HY 3	b	b*+ID	2.2 2.3 3.5 WATERFALL	
1170	1541	HY 3	b	b*		1.0	1.2	0.5	1129	1408	HY 3	b	b*+ID	1.9 2.3 4.0 WATERFALL	
1171	2496	HY 3	b	b*	Ib+B*	0.7	1.0	0.2	1124	800	HY 3	b	b*+ID	1.4 1.7 0.5	
1172	457	HY 3	b	b*	Ib+B*	0.9	1.9	0.5 WATERFALL	1124	2036	HY 3	b	b*+ID	1.2 1.8 1.0 WATERFALL	
1173	1745	HY 3	b	b*	Ib+B*	0.7	0.9	0.2	1124	2795	HY 3	b	b*+ID	0.9 1.1 0.2	
1174	439	HY 3	b	b*		0.9	1.0	0.2	1124	427	HY 3	b	b*+ID	1.5 1.9 1.0	
1175	2451	HY 3	b	b*		1.0	1.6	0.2	1125	1405	HY 3	b	b*	1.1 1.5 0.2	
1176	355	HY 3	b	b*		0.8	1.0	0.2	1125	145	HY 3	b	b*	2.0 4.1 6.0 WATERFALL	
1177	2625	HY 3	b	b*		0.7	0.8	0.2	1127	945	HY 3	b	b*+IB	(2.2 2.3 2.1) 1.0	
1178	1177	HY 3	b	b*		0.8	0.9	0.2	1126	8216	HY 3	b	b*+IB	1.2 1.9 2.0	
1179	1145	HY 3	b	b*		0.8	1.4	0.2	1129	2202	HY 3	b	b*+IB	3.3 2.2 5.0	
1180	2628	HY 3	b	b*		0.6	0.8	0.2	1120	1301	HY 3	b	b*+IB	2.3 1.1 1.0	
1181	1605	HY 3	b	b*		0.8	0.9	0.2	1121	2224	HY 3	b	b*+IB	(2.2 2.7 2.4) 4.0 WATERFALL	

種名	形態	出土地	被	形態	出土地	被	形態	出土地	被
1252 BE21 HY 3	I+R+R	1~Iab+R ²⁻⁴	0.7-1.2	1.0	1259 015 HY 4	a	a ²	Ia+R ²	1.4 0.6 0.2
1253 2426 HY 3	I+R+R	I+R+R ²⁻⁴	2.2	1.5 1.0	1320 1943 HY 4	a	a ²		1.3 1.0 0.2
1254 2444 HY 3	I+R+R	I+R+R ²⁻⁴	9.7	4.5 8.0	1321 2076 HY 4	a	a ²	Ia+R ²⁻⁴	9.5 2.9 12
1255 2706 HY 3	I+R+R	I+R+R ²⁻⁴	4.1	4.8 19	1322 2089 HY 4	a	a ² - A	Ia+R ²	(3.2) 3.0 7.0
1256 2719 HY 3	I+R+R	I+R+R ²⁻⁴	8.2	4.0 27	1323 1923 HY 4	a	a ² +2B		1.2 1.1 1.0
1257 2282 HY 3	I+R+R	I+R+R ²⁻⁴	(2.1) 4.1	11	1324 2384 HY 4	a	a ² - C		(1.1) 1.1 0.2
1258 2194 HY 3	I+R+R	I+R+R ²⁻⁴	(3.2) 2.5	6.0	1325 2474 HY 4	a	a ²		1.0 1.2 0.2
1259 1334 HY 3	a ² B		10.1	6.6 145	1326 1726 HY 4	a	a ²	Ib+R ²	1.5 1.2 0.2
			714±20		1327 1538 HY 4	a	a ²	Ib+R ²	2.5 1.7 1.0
					1328 1792 HY 4	a	a ²		0.9 0.6 0.2
					1329 163 HY 4	a	a ²	I+R+R ²	1.1 1.0 0.2
					1330 065 HY 4	a	a ²		3.6 2.2 3.0
					1332 1882 HY 4	a	a ²		3.4 2.1 4.0
					1333 2032 HY 4	a	a ²		0.9 0.5 0.2
					1334 1571 HY 4	a	a ²		6.2 2.5 34
					1335 2334 HY 4	a	a ² +IA	I+R+R ²	(1.5) 1.3 0.2
					1336 073 HY 4	a	a ² - C		(1.1) 1.3 0.5
					1337 1499 HY 4	a	a ²		0.4 3.1 5.0
					1338 1856 HY 4	a	a ²		1.0 1.5 1.0
					1339 1933 HY 4	a	a ²		1.7 1.6 1.0
					1340 2234 HY 4	a	a ²		1.7 1.1 0.2
					1341 2141 HY 4	a	a ²	Ib+R ²	1.2 0.9 0.2
					1342 2073 HY 4	a	a ²		1.2 0.8 0.2
					1343 2247 HY 4	a	a ²		0.8 0.7 0.2
					1344 512 HY 4	a	a ²	Ib+R ²	1.0 0.9 0.2
					1345 1905 HY 4	a	a ²		2.2 1.8 2.9
					1346 004 HY 4	a	a ²	I+R+R ²	4.8 5.3 78
					1347 070 HY 4	a	a ² +IA		(2.2) 1.8 2.0
					1348 1942 HY 4	a	a ² +IA	Ib+R ²	3.1 2.4 3.0
					1349 2206 HY 4	a	a ² +IC	Ib+R ²	0.7 0.6 0.2
					1350 2636 HY 4	a	a ² +ID		5.2 3.0 12
					1351 1793 HY 4	a	a ² +2D		1.1 1.0 0.5
					1352 2236 HY 4	a	a ²	Ib+R ²	1.2 0.7 0.2
					1353 2233 HY 4	a	a ²	Ib+R ²	0.9 1.2 0.2
					1354 1500 HY 4	a	a ²		0.8 0.6 0.2
					1355 2552 HY 4	a	a ² +2A	Ib+R ²	(1.4) X 1.1 0.2
					1356 1922 HY 4	a	a ² +C		0.7 0.9 0.2
					1357 006 HY 4	a	a ² +2D		1.0 1.0 0.5
					1358 716 HY 4	a	a ² - C	Ib+R ²	(2.0) 3.8 5.0
					1359 040 HY 4	a	a ² - C		(2.2) 3.3 0.2
					1360 1916 HY 4	b	b ²		(1.2) 1.1 0.2
					1361 2943 HY 4	b	b ²	Ib+R ²	0.9 2.1 1.0
					1362 1915 HY 4	b	b ²		1.5 1.7 1.0
					1363 1536 HY 4	b	b ²		1.2 1.4 0.2
					1364 1666 HY 4	b	b ²		0.8 1.4 0.2
					1365 029 HY 4	b	b ²		1.0 2.1 0.2
					1366 2117 HY 4	b	b ²		2.1 3.9 6.0
					1367 2271 HY 4	b	b ² +IC		2.0 3.2 5.0
					1368 1766 HY 4	b	b ² +2D		1.1 (1.7) 6.2
					1369 2023 HY 4	b	b ²	Iab+R ²	1.2 2.0 1.0
					1370 2003 HY 4	b	b ²	Ia+R ²	1.0 1.7 1.0
					1371 1691 HY 4	b	b ²	I-Ab+R ²	1.5 2.1 1.0
					1372 2627 HY 4	b	b ²	Ib+R ²	2.2 2.4 2.0
					1373 2901 HY 4	b	b ² +IC		(0.9) 1.5 0.4
					1374 1479 HY 4	b	b ² +2C		1.3 1.1 0.5
					1375 14 HY 4	b	b ²	Ib+R ²	4.5 6.3 34
					1376 2873 HY 4	b	b ²	Ib+R ²	1.5 2.3 1.0
					1377 2475 HY 4	b	b ²	I-Ab+R ²	1.5 1.6 1.0
					1378 2525 HY 4	b	b ²	I-Ab+R ²	1.3 2.2 4.0
					1379 2307 HY 4	b	b ²	I-Ab+R ²	0.6 1.1 0.2
					1380 2532 HY 4	b	b ²	Ia+R ²	0.9 1.3 0.2
					1381 1943 HY 4	b	b ²		1.2 1.3 0.2
					1382 1992 HY 4	b	b ²	I-Ab+R ²	2.0 2.7 0.5
					1383 1533 HY 4	b	b ²	Ib+R ²	2.1 3.2 2.0
					1384 1423 HY 4	b	b ²	Ib+R ²	1.8 1.9 0.2
					1385 082 HY 4	b	b ²	I-Ab+R ²	1.3 2.4 1.0
					1386 1707 HY 4	b	b ²	I-Ab+R ²	0.6 1.1 0.2
					1387 1705 HY 4	b	b ²	Ia+R ²	0.9 1.3 0.2
					1388 1006 HY 4	b	b ²		1.1 1.3 1.0

通(1)	通称	出土地区	層	形態	剖面	長さ	幅	厚さ	備考	番号	通(2)	出土地区	層	形態	剖面	長さ	幅	厚さ	備考
1389	2837	HY 4	b	b ²		2.0	3.1	2.0		1406	906	HY 5	a	a ²		1.0	0.9	0.2	
1390		HY 4	b	b ²		2.1	4.6	2.0		1407	60	HY 5	a	a ²	~2b+R ²	3.1	3.0	0.2	1397
1391	646	HY 4	b	b ² +1A		(1.7)	2.1	0.2		1408	785	HY 5	a	a ²	~2b+R ²	7.6	3.3	29	1398
1392	622	HY 4	b	b ² +1D		2.4	2.6	2.0		1409	820	HY 5	a	a ²		1.7	0.9	1.0	
1393	2978	HY 4	b	b ²		1.5	2.2	1.0		1410	2433	HY 5	a	a ²	2b+R ²	2.2	1.7	1.0	
1394	2213	HY 4	b	b ²	Rb+R ²	0.7	1.1	0.2		1411	3625	HY 5	a	a ²		1.0	1.2	0.2	
1395	614	HY 4	b	b ²	Rb+R ²	1.1	1.4	0.2		1412	840	HY 5	a	a ²		1.0	0.9	0.2	
1396	652	HY 4	b	b ²		0.9	1.2	0.2		1413	879	HY 5	a	a ²		0.9	2.2	2.0	
1397	66	HY 4	b	b ²		1.6	2.6	1.0		1414	1941	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	6.7	6.6	50	
1398	1695	HY 4	b	b ²	Rb+R ²	0.7	1.0	0.2		1415	737	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	3.6	3.4	7.0	
1399	623	HY 4	b	b ²		1.4	0.9	0.2		1416	815	HY 5	a	a ²	Iab+R ²	4.6	2.5	7.0	1394
1400	2545	HY 4	b	b ²	Ia+R ²	2.6	4.9	2.2		1417	805	HY 5	a	a ² +3A		1.1	1.0	0.2	
1401	2230	HY 4	b	b ²	Ia+R ²	1.9	3.5	3.0		1418	2968	HY 5	a	a ² -C		0.0	0.7	0.2	
1402	2569	HY 4	b	b ²	I~2a+R ²	2.3	3.0	4.0		1419	1708	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	0.9	4.4	29	
1403	2463	HY 4	b	b ²	Ia+R ²	1.5	1.6	1.0		1420	1710	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	1.6	1.4	0.2	
1404	2966	HY 4	b	b ²	Ia+R ²	1.5	1.7	1.0		1421	816	HY 5	a	a ²	Ia+R ²	1.9	1.5	2.0	
1405	2363	HY 4	b	b ²		1.6	2.0	1.0		1422	894	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	1.7	1.6	1.0	
1406	1678	HY 4	b	b ²	Rb+R ²	0.9	1.6	0.2		1423	869	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	4.9	3.6	8.0	1395
1407	654	HY 4	b	b ²	Rb+R ²	(1.1)	1.9	0.2		1424	1954	HY 5	a	a ²	Ia+R ²	2.6	5.2	120	1396
1408	704	HY 4	b	b ²	Ib+R ²	2.0	4.6	3.0		1425	2654	HY 5	a	a ²		4.3	3.0	6.0	
1409	658	HY 4	b	b ² +1A		1.3	2.0	1.0		1426	779	HY 5	a	a ² +IC	Rb+R ²	0.0	0.8	0.2	
1410	1909	HY 4	b	b ² +C	I~2b+R ²	1.4	1.6	0.5		1427	861	HY 5	a	a ²		1.3	0.9	0.2	1397
1411	647	HY 4	b	b ²		1.0	1.9	0.2		1428	865	HY 5	a	a ²		4.1	1.7	0.2	1398
1412	1724	HY 4	b	b ² +ID	Ib+R ²	2.5	2.5	0.2		1429	2610	HY 5	a	a ² +IC		1.8	1.4	1.0	
1413	1707	HY 4	b	b ²		0.8	1.0	0.5		1430	2306	HY 5	a	a ² -C		1.0	1.0	0.2	
1414	2293	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	1.3	2.5	1.0		1431	853	HY 5	a	a ² -C		1.4	1.3	0.2	
1415	2870	HY 4	b	b ²		0.3	0.8	0.2		1432	786	HY 5	a	a ² -C		1.0	1.3	0.2	
1416	1911	HY 4	b	b ²		0.6	0.7	0.2		1433	2956	HY 5	a	a ²		1.8	4.0	0.5	
1417	632	HY 4	b	b ²		(0.7)	1.7	0.2		1434	2604	HY 5	a	a ²		0.9	0.4	0.2	
1418	1932	HY 4	b	b ²		1.0	1.5	0.2		1435	845	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	2.5	1.0	1.0	
1419	2460	HY 4	b	b ² +3A		1.5	2.6	2.0		1436	775	HY 5	a	a ²		1.2	0.7	0.2	
1420	1984	HY 4	b	b ² +ID		1.2	1.8	0.2		1437	59	HY 5	a	a ² +ID		2.2	1.7	0.5	
1421	1564	HY 4	b	b ² +2D		0.5	1.3	0.2		1438	2877	HY 5	a	a ²		0.9	0.8	0.5	
1422	611	HY 4	b	b ²	2.8	4.3	0.0		1439	787	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	2.9	1.7	1.0		
1423	1927	HY 4	b	b ²		1.8	2.2	1.0		1440	2762	HY 5	a	a ²		1.4	1.3	0.2	
1424	2696	HY 4	b	b ²	Ib+R ²	1.0	1.6	0.2		1441	818	HY 5	a	a ²	Ra+R ²	5.4	2.7	14	
1425	2342	HY 4	b	b ²		1.4	2.4	1.0		1442	797	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	4.0	2.7	1.0	1397
1426	2239	HY 4	b	b ²		0.6	1.0	0.2		1443	860	HY 5	a	a ²		6.6	3.8	39	1398
1427	2276	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	0.9	0.9	0.2		1444	2363	HY 5	a	a ² +IC		1.0	1.2	0.5	
1428	2095	HY 4	b	b ²		0.7	0.8	0.2		1445	2666	HY 5	a	a ² +IC		1.7	1.3	1.0	1399
1429	1801	HY 4	b	b ²	Ib+R ²	1.0	1.1	0.2		1446	2556	HY 5	a	a ² -C		0.0	1.1	0.2	
1430	1725	HY 4	b	b ²		0.7	1.2	0.2		1447	2513	HY 5	a	a ² -C		0.0	1.2	0.2	
1431	668	HY 4	b	b ²		1.3	1.6	0.2		1448	875	HY 5	a	a ²	Ib+R ²	2.3	1.1	1.0	
1432	1947	HY 4	b	b ²	Rb+R ²	1.5	2.0	1.0		1449	730	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	2.8	1.3	2.0	
1433	1600	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	1.0	1.3	0.5		1450	2356	HY 5	a	a ²		2.6	1.5	1.0	
1434	1720	HY 4	b	b ²	Ib+R ²	1.3	1.3	0.5		1451	1799	HY 5	a	a ²		2.6	2.2	4.0	
1435	656	HY 4	b	b ²		0.9	1.4	0.2		1452	2341	HY 5	a	a ² +2D		1.0	1.1	1.0	
1436	1567	HY 4	b	b ²		1.2	1.5	0.2		1453	839	HY 5	a	a ²		1.4	0.8	0.5	
1437	691	HY 4	b	b ²		0.2	1.2	0.2		1454	2080	HY 5	a	a ²		1.2	0.9	1.0	
1438	1906	HY 4	b	b ²	Rb+R ²	1.6	2.6	0.0		1455	2479	HY 5	a	a ²	Ra+R ²	1.7	1.6	0.5	
1439	654	HY 4	b	b ² +1A		0.9	1.7	0.2		1456	2361	HY 5	a	a ²		1.1	1.3	0.5	
1440	1837	HY 4	b	b ² +2A		(1.1)	2.3	0.5		1457	2285	HY 5	a	a ²		1.6	1.5	1.0	
1441	658	HY 4	b	b ² +2D		1.7	2.5	0.0		1458	2306	HY 5	a	a ²		1.1	1.0		
1442	647	HY 4	b	b ² +ID		1.1	2.3	0.0		1459	810	HY 5	a	a ²	Rb+R ²	1.4	1.2	1.0	
1443	638	HY 4	b	b ²	I~2a+R ²	(0.8)	1.6	0.2		1460	2095	HY 5	a	a ² -A		1.5	1.5	1.0	
1444	2273	HY 4	x	x	I~2b+R ²	2.6	2.6	2.0		1461	138	HY 5	a	a ² +IC		1.2	1.2	0.2	
1445	8218	HY 4	b	b ²	I~2a+R ²	2.0	3.1	1.0		1462	2519	HY 5	a	a ² +IC		1.2	1.3	0.5	
1446	823	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	3.1	2.2	2.0		1463	798	HY 5	a	a ² +2C		1.0	0.9	0.2	
1447	8240	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	2.5	3.0	3.5		1464	718	HY 5	a	a ² +3D		4.4	4.2	17	
1448	1652	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	6.0	3.0	2.0		1465	2396	HY 5	a	a ²		0.9	0.7	0.2	
1449	829	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	5.8	4.0	2.0		1466	2526	HY 5	a	a ²		1.5	1.1	0.2	
1450	8213	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	4.7	2.9	1.0		1467	2212	HY 5	a	a ²		1.2	0.9	0.2	
1451	8244	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	3.9	2.0	0.8		1468	2015	HY 5	a	a ²		0.0	0.3	0.2	
1452	2334	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	8.9	7.5	2.7		1469	1798	HY 5	a	a ² -A		1.1	1.5	1.0	
1453	56	HY 4	b	b ²	I~2b+R ²	(4.8)	4.4	3.2		1470	795	HY 5	a	a ² -IC	Rb+R ²	3.2	2.2	1.0	1398
1454	2424	HY 5	x	x	a ²					1471	209	HY 5	a	a ² -IC		1.2	1.1	0.2	
1455	866	HY 5	x	x	a ²					1472	1733	HY 5	a	a ² -IC		1.9	1.8	0.2	
1456			x	x	Ib+R ²					1473	859	HY 5	a	a ² -IC		1.1	1.2	0.5	1399
1457			x	x	I~2b+R ²					1474	817	HY 5	a	a ² -IC	Ib+R ²	1.1	1.2	2.0	
1458			x	x	I~2b+R ²					1475	908	HY 5	a	a ² -IC	B	1.5	1.5	1.0	

通称	基準名	出土地点	地層	品名	形態	剖面	長さ	幅	重さ	備考	通称	基準名	出土地点	地層	形態	剖面	長さ	幅	重さ	備考		
1520	259	HY 5	s-x	ax-C	(4.6) 2.1	1.0					1533	220	HY 6	s	a*	Bb+R*	2.0	1.2	0.2			
1521	239	HY 5	s-x	ax-C	0.23	1.0	0.2				1534	254	HY 6	s	a*		2.0	1.2	0.2			
1522	264	HY 5	s-x	ax-C	0.63	1.0	0.2				1535	253	HY 6	s	a*		3.1	1.0	0.2			
1523	229	HY 5	b	b'	1-Bb+R*	1.8	2.0	1.0			1536	233	HY 6	s	a*	I~Bb+R*	5.1	3.1	7.0			
1524	136	HY 5	b	b'	1.3	1.5	0.5				1537	142	HY 6	s	a*	Bb+R*	1.3	1.1	0.2			
1525	829	HY 5	b	b'	0.7	1.3	0.2				1538	250	HY 6	s	a'		(1.8) 1.2	0.2				
1526	753	HY 5	b	b'	0.6	0.9	0.2				1539	329	HY 6	s	a'	I~IC	(1.8) 0.8	0.2				
1527	857	HY 5	b	b'	4.1	6.1	40				1540	305	HY 6	s	a'	Bb+R*	(1.8) 1.2	0.2				
1528	712	HY 5	b	b'	2.2	2.5	1.0				1541	210	HY 6	s	a'	C	(2.0) 1.2	0.2				
1529	845	HY 5	b	b'	2.1	2.9	6.0				1542	305	HY 6	s	a*		2.4	1.2	1.0			
1530	730	HY 5	b	b'	2.0	2.6	5.0				1543	307	HY 6	s	a*		0.8	0.5	0.6			
1531	828	HY 5	b	b'	1.3	0.9	0.2				1544	244	HY 6	s	a*		2.0	1.0	0.2			
1532	232	HY 5	b	b'	1.1	1.5	0.5				1545	326	HY 6	s	a*	Bb+R*	6.5	2.0	10			
1533	280	HY 5	b	b'	0.9	1.1	0.2				1546	183	HY 6	s	a*		3.0	2.3	5.0			
1534	814	HY 5	b	b'	1.3	1.6	0.2				1547	497	HY 6	s	a'	+2A	1.4	0.7	0.2			
1535	850	HY 5	b	b'	2.1	2.2	3.0				1548	326	HY 6	s	a'	B	(2.0) 1.2	2.0	0.2			
1536	790	HY 5	b	b'	1.4	1.8	0.2				1549	309	HY 6	s	a'	C	(1.0) 0.9	0.5				
1537	906	HY 5	b	b'	2.3	2.9	3.0				1550	160	HY 6	s	a'	Bb+R*	1.0	0.9	0.5			
1538	734	HY 5	b	b'	1.2	1.6	0.2				1551	322	HY 6	s	a*		3.6	1.0	2.0			
1540	2017	HY 5	b	b'	1.1	1.6	1.0				1552	185	HY 6	s	a*		4.7	3.7	15			
1541	266	HY 5	b	b'	2.3	2.8	3.0				1553	327	HY 6	s	a*	Bb+R*	5.5	2.7	16			
1542	759	HY 5	b	b'	4.2	5.1	5.0				1554	164	HY 6	s	a*		3.2	1.7	2.0			
1543	796	HY 5	b	b'	2.6	3.1	3.0				1555	325	HY 6	s	a*	Bb+R*	1.2	1.0	0.5			
1544	795	HY 5	b	b'	1.5	2.4	1.0				1556	171	HY 6	s	a*		3.6	1.4	0.5			
1545	880	HY 5	b	b'	1.7	1.8	1.0				1557	321	HY 6	s	a*		1.7	1.2	0.5			
1546	826	HY 5	b	b'	4.0	5.1	23				1558	196	HY 6	s	a*		1.4	0.9	0.2			
1547	806	HY 5	b	b'	1.0	1.3	0.2				1559	527	HY 6	s	a'	+2D	6.0	4.5	10			
1548	812	HY 5	b	b'	0.8	1.2	0.2				1560	321	HY 6	s	a*	Bb+R*	8.4	4.7	5.2			
1549	1795	HY 5	b	b'	1.1	1.4	0.2				1561	314	HY 6	s	a*	E+	2.2	1.5	1.0			
1550	872	HY 5	b	b'	1.0	2.0	0.2				1562	324	HY 6	s	a*		1.3	0.9	0.5			
1551	968	HY 5	b	b'	0.9	1.2	0.2				1563	379	HY 6	s	a*	I~Bb+R*	6.2	5.3	34			
1552	781	HY 5	b	b'	1.3	1.5	1.0				1564	139	HY 6	s	a*	Bb+R*	6.3	4.2	19			
1553	2006	HY 5	b	b'	0.9	1.4	0.2				1565	328	HY 6	s	a*	C	Bb+R*	13.93	4.4	25		
1554	2541	HY 5	b	b'	0.7	1.2	0.2				1566	199	HY 6	s	a*		0.6	0.7	0.5			
1555	2545	HY 5	b	b'	0.6	1.1	0.2				1567	320	HY 6	s	a*	Bb+R*	1.5	1.2	0.2			
1556	2977	HY 5	b	b'	0.5	0.9	0.2				1568	495	HY 6	s	a*		1.4	1.0	0.2			
1557	2655	HY 5	b	b'	2.3	2.7	2.0				1569	243	HY 6	s	a*	+3D	1.8	1.2	0.5			
1558	870	HY 5	b	b'	2.1	2.3	7.0				1570	310	HY 6	s	a*		2.2	1.0	0.5			
1559	762	HY 5	b	b'	1.7	1.8	0.2				1571	306	HY 6	s	a*	Bb+R*	1.5	1.1	0.2			
1560	813	HY 5	b	b'	0.9	1.3	0.2				1572	322	HY 6	s	a*	I~Bb+R*	1.4	1.0	0.2			
1561	2650	HY 5	b	b'	1.8	4.0	10				1573	514	HY 6	s	a*		1.4	1.3	0.2			
1562	843	HY 5	b	b'	1.8	3.0	6.0				1574	178	HY 6	s	a*	I~Bb+R*	1.5	1.2	0.2			
1563	726	HY 5	b	b'	2.7	3.0	9.0				1575	509	HY 6	s	a*	IC	1.8	1.6	0.2			
1564	807	HY 5	b	b'	2.2	23.14	4.0				1576	513	HY 6	s	a*	IC	(2.0) 0.8	0.2				
1565	2560	HY 5	b	b'	1.6	2.1	2.0				1577	328	HY 6	s	a*	ax-C	0.03	1.0	0.5			
1566	874	HY 5	b	b'	1.1	1.7	0.2				1578	351	HY 6	s	a*	ax-C	Ia+R*	3.0	2.0	0.5		
1567	1795	HY 5	b	b'	1.0	1.5	0.2				1579	326	HY 6	s	a*	ax-C	Ia+R*	2.3	3.5	3.0		
1568	808	HY 5	b	b'	1.0	1.2	0.2				1580	327	HY 6	s	a*	ax-C	(0.6)	1.0	0.5			
1569	291	HY 5	b	b'	0.6	0.8	0.2				1581	319	HY 6	b	b'		1.0	1.3	0.5			
1570	72	HY 5	b	b'	1.7	2.3	1.0				1582	303	HY 6	b	b'		0.7	1.3	0.5			
1571	866	HY 5	b	b'	3.5	5.9	28				1583	076	HY 6	b	b'		0.8	1.1	0.2			
1572	82	HY 5	b	b'	3.0	1.7	2.0				1584	1615	HY 6	b	b'		Ba+R*-B	4.5	5.0	25		
1573	2953	HY 5	b	b'	5.6	4.3	23				1585	326	HY 6	b	b'		Bb+R*	1.9	2.4	1.0		
1574	856	HY 5	b	b'	4.5	5.2	15				1586	189	HY 6	b	b'			1.4	2.0	0.2		
1575	2957	HY 5	b	b'	3.0	1.3	0.2				1587	1815	HY 6	b	b'		I~Bb+R*-B	4.2	4.5	16		
1576	3043	HY 5	b	b'	5.7	3.2	6.0				1588	324	HY 6	b	b'		I~Bb+R*-B	1.5	3.0	2.0		
1577	3209	HY 5	b	b'	2.1	2.0	4.0				1589	320	HY 6	b	b'		Bb+R*-B	0.8	2.3	0.5		
1578	3204	HY 5	b	b'	1.8	1.2	1.0				1590	323	HY 6	b	b'			0.4	1.4	0.2		
1579	501	HY 5	b	b'	2.0	1.0	0.5				1591	323	HY 6	b	b'			0.8	1.9	0.2		
1580	2957	HY 5	b	b'	12.0	1.3	0.2				1592	321	HY 6	b	b'			3.3	5.0	14		
1581	3043	HY 5	b	b'	Bb+R*	3.2	2.7	3.0				1593	326	HY 6	b	b'		Ba+R*	3.5	5.4	15	
1582	3206	HY 5	b	b'	6.1	5.1	29				1594	310	HY 6	b	b'		Ba+R*	2.2	2.6	2.0		
1583	3203	HY 5	b	b'	5.0	3.6	32				1595	3142	HY 6	b	b'		Bb+R*	1.5	3.4	2.0		
1584	3202	HY 5	b	b'	4.5	4.1	11				1596	3100	HY 6	b	b'			1.5	1.4	1.0		
1585	3204	HY 5	b	b'	22.0	13	3.0				1597	3116	HY 6	b	b'							

卷	页数	基团	上层基	M2	ΔE	形态	利	弊	频	考	卷	页数	基团	上层基	M2	ΔE	形态	利	弊	频	考
1663	3306	H Y 5	b	b ²		0.8 0.9 0.5					1724	1659	D Y 9	a	a ²		Ib+R ²		1.4 1.2 1.0		
1666	3301	H Y 5	b	b ²		1.2 1.0 1.0					1725	1662	D Y 9	a	a ²		Ib+R ²		1.9 1.2 1.0		
1665	2640	H Y 5	b	b ²		1.1 1.0 0.2					1726	1659	D Y 9	a	a ² +IC				1.2 1.0 0.2		
1666	3231	H Y 5	b	b ² +2B		(1.2)(1.7) 0.2					1727	1554	D Y 9	a	a ¹				1.3 1.2 0.2		
1667	3254	H Y 5	b	b ² +ID		Ib+R ²	1.8 3.1 2.0				1728	1556	D Y 9	a	a ¹		I~Ib+R ²		1.3 1.1 0.2		
1668	3247	H Y 5	b	b ²		2.2 2.8 4.0					1729	1666	D Y 9	b	b ² +2D				1.0 1.2 1.0		
1669	405	H Y 5	b	b ²		1.3 1.4 0.5					1730	229	D Y 9	b	b ² +IC				1.2 2.4 0.5		
1670	3239	H Y 5	b	b ²		0.5 5.5 0.0					1731	1871	D Y 9	b	b ² +ID				(1.6) 1.8 0.2		
1671	3312	H Y 5	b	b ²		1~Ib+R ² ~	1.8 2.4 1.0				1732	1877	D Y 9	b	b ² +ID		Ib+R ²		1.3 1.9 0.2		
1672	3233	H Y 5	b	b ²		0.7 0.8 0.2					1733	1870	D Y 9	b	b ² +2D				1.2 1.3 0.2		
1673	3223	H Y 5	b	b ²		1.4 2.6 1.0					1734	1666	D Y 9	b	b ²				1.2 1.4 0.2		
1674	506	H Y 5	b	b ²		Ib+R ²	0.8 1.1 0.2				1735	1322	D Y 9	b	b ² +2C		Ib+R ²		(1.0) 1.5 0.2		
1675	602	H Y 5	b	b ²		0.7 1.2 1.0					1736	1925	D Y 9	b	b ²				1.0 1.1 0.2		
1676	1629	H Y 5	b	b ² +IC		Ib+R ²	1.7 2.0 1.9				1737	1824	D Y 9	b	b ²				0.8 0.2 0.2		
1677	3272	H Y 5	a - B	a - B		Ib+R ²	1.3 1.7 1.0				1738	1553	D Y 9	b	b ²		Ib+R ²		1.0 1.8 0.2		
1678	3264	H Y 5	ZBn ² W	I - Ia + b + R ² ~		(3.9) 3.0 16					1739	1871	D Y 9	b	b ²				0.9 1.5 0.2		
											1740	1658	D Y 9	b	b ²				0.5 0.2 0.2		

D Y 7

1679	D Y 7	a	a ²	Ib+R ²		1.7 1.6 2.0				
1680	D Y 7	a	a ² - C			(2.6) 2.2 3.0				
1681	D Y 7	a	a ² +ID	Ib+R ²		4.0 3.3 8.0				
1682	D Y 7	a	a ²			2.0 1.4 1.6				
1683	D Y 7	a	a ²	Ib+R ² -		1.8 1.0 0.5				
1684	D Y 7	a	a ²			2.8 1.4 4.0				
1685	D Y 7	a	a ²			0.9 0.7 0.5				
1686	D Y 7	a	a ² - C			(0.8) 0.8 0.5				
1687	D Y 7	a	a ²			1.9 1.4 0.5				
1688	D Y 7	a	a ²			1.8 1.2 0.5				
1689	D Y 7	a	a ² - A			(1.4) 1.7 0.5				
1690	D Y 7	a	a ² - C			(1.2) (1.4) 0.5				
1691	D Y 7	a	a ²	Ib+R ²		2.9 1.7 2.0				
1692	D Y 7	a	a ²			1.5 0.9 0.5				
1693	D Y 7	a	a ² +IC			(1.5) 1.0 1.0				
1694	D Y 7	a	a ² +IC			2.4 (2.0) 2.0				
1695	D Y 7	a	a ²			2.8 2.2 3.0				
1696	D Y 7	a	a ²			1.7 1.8 1.0				
1697	D Y 7	a - x	a - x - A			(1.8) 1.7 0.5				
1698	D Y 7	b	b ²			1.3 1.8 1.0				
1699	D Y 7	b	b ²			0.7 1.7 0.5				
1700	D Y 7	b	b ²	Ib+R ²		1.3 1.5 0.5				
1701	D Y 7	b	b ² +IC			4.1 6.8 33				

D Y 8

1702	D Y 8	a	a ²			3.7 2.2 4.0				
1703	D Y 8	a	a ²			3.0 1.9 3.0				
1704	1695	D Y 8	a	a ² +IC		1.9 1.3 0.5				
1705	D Y 8	a	a ² +IC			3.7 2.6 5.0				
1706	D Y 8	a	a ²			1.4 1.3 1.0				
1707	D Y 8	b	b ²	Ib+R ²		3.2 4.2 11				
1708	D Y 8	b	b ²	Ib+R ²		2.1 3.0 3.0				
1709	1105	D Y 8	b	b ²	Ib+R ²	1.1 1.5 0.2				
1710	1104	D Y 8	b	b ² +ID		1.7 2.9 2.0				
1711	D Y 8	b	b ²	Ib+R ²		1.7 2.0 0.2				

D Y 9

1712	1294	D Y 9	a	a ²		1.4 1.1 0.2				
1713	1605	D Y 9	a	a ²		0.8 0.6 0.2				
1714	1667	D Y 9	a	a ² +IC		0.9 0.7 0.2				
1715	207	D Y 9	a	a ²		1.8 1.5 0.2				
1716	1736	D Y 9	a	a ² +IC		(1.1) 1.0 0.5				
1717	281	D Y 9	a	a ² +IC		(1.0) 1.6 0.5				
1718	1719	D Y 9	a	a ² +IC		0.8 0.6 0.2				
1719	1661	D Y 9	a	a ² - C		(1.4) 1.3 1.0				
1720	1664	D Y 9	a	a ²		1.2 1.5 0.2				
1721	1621	D Y 9	a	a ² +2D		1.4 1.0 0.2				
1722	1666	D Y 9	a	a ² +2D		1.1 1.0 0.2				
1723	1640	D Y 9	a	a ²	Ib+R ²	1.6 1.5 1.0				

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1707	3099	G40-12	a a'	I~Bb+R^2	0.9	0.7	0.2	
1768	2994	G40-12	a a'	I~Bb+R^2	3.0	2.0	4.0	ノック無
1769	2991	G40-12	a a'	Bb+R^2	2.6	1.8	3.0	ノック無
1770	2667	G40-12	a a'	Bb+R^2	2.9	1.9	3.0	
1771	2658	G40-12	a-a' a-a' C	I~Bb+R^2	(4.1) 6.4	3.2	2.0	
1772	E217	G40-12	b	I~Bb+R^2	3.9	3.6	5.0	

G 40 - 13

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1773	2994	G40-13	a a'		1.0	0.6	0.5	

G 40 - 14

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1774	3055	G40-14	a a'	I~Bb+R^2	1.9	1.2	0.5	
1775	3057	G40-14	a a'-C		(0.6)	0.7	0.2	
1776	2997	G40-14	a a'	Ia+B^2	2.3	1.3	0.5	
1777	2776	G40-14	a a'	Ia+R^2	(8.2) 3.4	4.2		
1778	2984	G40-14	a a'-IC	Ia+R^2	(3.7) 3.5	5.3	1.0	
1779	2794	G40-14	a a'-IC	Ia+R^2	(4.0) 3.8	14		
1780	2998	G40-14	b b'	Ia+R^2	1.0	2.1	1.0	
1781	2924	G40-14	b b'	Ia+R^2	2.6	2.7	5.0	ノック無
1782	3058	G40-14	b b'	Ia+R^2	1.2	1.8	0.2	
1783	3055	G40-14	b b'	I~Bb+R^2	1.4	2.0	0.2	

G 40 - 15

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1784	2795	G40-15	a a'	Ia+R^2	3.0	2.2	4.0	ノック無
1785	3099	G40-15	a a'-C	I~Bb+R^2	(1.3)	1.4	0.2	ノック無
1786	2801	G40-15	a a'	Ia+R^2	6.2	3.1	1.0	
1787	3100	G40-15	a a'	Ia+R^2	0.8	0.7	0.2	
1788	3110	G40-15	b b'	Ia+R^2	2.3	2.6	1.0	

G 41 - 9

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1789	1887	G41-9	a a'	Ia+R^2	3.1	3.0	7.0	ノック無
1790	1895	G41-9	a a'	Ia+R^2	2.3	1.5	1.0	
1791	1825	G41-9	a a'	Ia+R^2	1.3	1.0	1.0	
1792	1898	G41-9	a a'-IC	Ia+R^2	3.1	2.5	4.0	
1793	1844	G41-9	b b'	Iab+R^2	2.0	3.4	3.0	
1794	1888	G41-9	b b'	Ia'+3D	(2.2) 2.2	3.2	1.0	ノック無
1795	1860	G41-9	b b'	Ia'+R^2	4.0	4.4	11	
1796	1825	G41-9	b b'	I~Bb+R^2	3.7	3.3	15	ノック無

G 41 - 10

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1797	823	G41-10	a a'	Ia+R^2	2.2	1.7	2.0	ノック無
1798	855	G41-10	a a'	Ia+R^2	1.8	1.5	1.0	
1799	803	G41-10	a a'	Ia+R^2	2.2	1.6	1.0	ノック無
1800	862	G41-10	a a'	Ia+R^2	0.9	0.8	0.2	
1801	1804	G41-10	a a'	I~Bb+R^2	1.0	0.6	0.2	
1802	842	G41-10	a a'	I~Bb+R^2	1.3	1.2	0.2	
1803	833	G41-10	b b'	Ia+R^2	2.3	3.0	3.0	ノック無
1804	826	G41-10	b b'	Ia+R^2	2.1	2.8	2.0	ノック無
1805	884	G41-10	b b'	I~Bb+R^2	1.2	1.6	0.5	
1806	876	G41-10	x x-C	I~Bb+R^2	2.6	2.8	4.0	ノック無

G 41 - 11

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1807	777	G41-11	a a'	Ia+R^2	1.7	1.6	1.0	
1808	822	G41-11	a a'	Ia+R^2	2.0	1.6	1.0	
1809	1902	G41-11	b b'	Ia+R^2	1.0	(0.9)	0.5	
1810	76	G41-11	b b'	I~Bb+R^2	2.5	2.6	3.0	
1811	842	G41-11	I~Bb+R^2		2.7	2.1	2.0	

G 41 - 12

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1812	333	G41-14	a a'	I~Bb+R^2	1.5	1.3	0.2	
1813	1799	G41-14	a a'	Ia+R^2	1.1	1.0	0.2	
1814	231	G41-14	a a'	I~Bb+R^2	1.4	1.0	0.2	
1815	1794	G41-14	a a'	I~Bb+R^2	2.6	1.7	2.0	ノック無

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1816	994	G41-14	a a'		1.7	0.9	0.2	
1817	920	G41-14	a a'	I~Bb+R^2	2.0	0.2	0.2	ノック無
1818	995	G41-14	a a'	Ia+R^2	3.2	1.0	0.2	
1819	903	G41-14	a a'	Ia+R^2	3.0	0.9	0.2	
1820	313	G41-14	a a'	Ia+R^2	2.6	1.7	2.0	ノック無
1821	127	G41-14	a a'	Ia+R^2	1.8	1.5	1.0	
1822	935	G41-14	a a'	Ia+R^2	1.6	1.5	1.0	
1823	314	G41-14	a a'	Ia+R^2	1.0	1.2	0.5	
1824	927	G41-14	a a'	Ia+R^2	1.0	0.9	0.2	
1825	903	G41-14	b b'	Ia+R^2	0.7	0.5	0.2	
1826	130	G41-14	b b'	Ia+R^2	0.8	1.0	0.2	
1827	1088	G41-14	b b'	Ia+R^2	1.0	1.5	0.2	
1828	905	G41-14	b b'	Ia+R^2	1.2	1.4	0.5	

G 41 - 15

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1830	3060	G41-15	a a'		1.8	1.7	0.2	
1831	916	G41-15	a a'	Ia+R^2	1.0	0.8	0.2	
1832	356	G41-15	a a'	Ia+R^2	2.7	2.7	4.0	
1833	932	G41-15	a a'	Ia+R^2	2.8	2.4	3.0	ノック無
1834	1290	G41-15	a a'	Ia+R^2	1.7	1.3	0.2	
1835	1074	G41-15	a a'	Ia+R^2	1.0	1.8	0.2	
1836	956	G41-15	b b'	Ia+R^2	4.0	2.8	7.0	ノック無
1837	337	G41-15	b b'	Ia+R^2	2.1	1.6	0.5	ノック無
1838	116	G41-15	b b'	Ia+R^2	0.7	0.5	0.2	
1839	1045	G41-15	b b'	Ia+R^2	3.5	3.6	0.0	
1840	1046	G41-15	b b'	Ia+R^2	2.2	2.3	6.0	
1841	1290	G41-15	b b'	Ia+R^2	1.1	1.6	0.5	ノック無
1842	956	G41-15	b b'	Ia+R^2	2.0	2.9	3.0	ノック無
1843	052	G41-15	b b'	Ia+R^2	1.5	1.6	0.2	
1844	1046	G41-15	b b'	Ia+R^2	1.3	1.6	0.2	
1845	5217	G41-15	b b'	Ia+R^2	3.8	4.8	12	ノック無

G 42 - 9

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1850	954	G42-9	a a'	Ia+R^2	1.0	0.9	1.0	
1851	73	G42-9	a a'	Ia+R^2	1.8	1.2	0.2	
1852	700	G42-9	a a'	Ia+R^2	3.2	2.0	2.0	
1853	763	G42-9	b b'	Ia+R^2	1.0	1.8	0.2	
1854	1906	G42-9	b b'	Ia+R^2	1.0	1.2	0.2	
1855	763	G42-9	b b'	Ia+R^2	1.0	1.2	0.2	
1856	1906	G42-9	b b'	Ia+R^2	1.5	2.0	1.0	
1857	1004	G42-9	b b'	Ia+R^2	1.2	1.7	9.2	ノック無

G 42 - 11

通し番号	出土地名	出土地名	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1863	748	G42-11	a a'	Ia+R^2	4.1	3.2	8.0	
1863	821	G42-11	a a'	Ia+R^2	4.5	5.5	22	ノック無
1864	1000	G42-11	b b'	Ia+R^2	1.0	1.2	0.2	
1865	745	G42-11	b b'	Ia+R^2	2.0	2.9	1.0	

G 42 - 13

地名	年月	出土地点	組別	形態	測定	長さ	幅	高さ	標高
1868	275	G 42 - 13	b	b ²	Ib + R ²	1.9	3.6	1.0	1850~1870

G 42 - 14

1869	140	G 42 - 14	a	a ² +C	(3.3)	1.2	2.0		
1870	125	G 42 - 14	a	a ²	Ib + R ²	1.5	1.2	0.2	
1871	116	G 42 - 14	a	a ² +C	(1.1)	1.0	0.2		
1872	165	G 42 - 14	a	a ²	I ~ Ib + R ²⁺³	2.9	1.6	1.0	1850~1870
1873	141	G 42 - 14	a	a ²	-	2.5	1.5	1.0	1850~1870
1874	130	G 42 - 14	a	a ²	Ib + R ²⁺³	1.9	1.3	1.0	
1875	162	G 42 - 14	a	a ²	0.9	0.8	0.5		
1876	275	G 42 - 14	a	a ² +C	(3.6)	2.7	4.0		
1877	276	G 42 - 14	a	a ²	I ~ Ib + R ²⁺³	1.7	1.0	0.5	1850~1870
1878	267	G 42 - 14	a	a ² +ID	1.7	1.4	1.0		
1879	116	G 42 - 14	a	a ² +ID	Ib + R ²	1.5	1.1	0.5	
1880	274	G 42 - 14	a	a ² +C	Ib + R ²	1.5	1.1	0.2	
1881	114	G 42 - 14	a	a ²	(1.3)	1.2	0.5	1850~1870	
1882	277	G 42 - 14	a	a ²	1.8	1.1	0.2		
1883	136	G 42 - 14	b	a ² +C	1.4	1.0	0.2		
1884	312	G 42 - 14	b	b ²	0.9	0.9	0.2		
1885	127	G 42 - 14	b	b ²	Ia + R ²⁺³	1.0	1.2	0.2	1850~1870
1886	162	G 42 - 14	b	b ²	Ib + R ²	1.3	1.3	0.2	
1887	272	G 42 - 14	b	b ²	Ia + R ²	1.1	1.2	0.2	
1888	270	G 42 - 14	b	b ² +ID	1.1	1.2	0.2		
1889	140	G 42 - 14	b	b ² +ID	0.6	1.7	0.2		
1890	127	G 42 - 14	b	b ²	Ib + R ²	1.1	1.0	0.5	1850~1870
1891	123	G 42 - 14	b	b ²	Ib + ID	1.3	(1.3)	0.2	1850~1870
1892	119	G 42 - 14	b	b ²	Ib + ID	1.5	(1.3)	1.0	
1893	142	G 42 - 14	b	b ² +ID	Ib + R ²	1.5	2.2	1.0	
1894	309	G 42 - 14	b	b ²	R ²	1.5	(1.6)	0.2	
1895	126	G 42 - 14	b	b ²	Ib + ID	0.7	1.2	0.2	
1896	3111	G 42 - 14	b	b ²	I ~ Ib + R ¹	0.9	1.4	0.2	

G 42 - 15

1897	1057	G 42 - 15	a	a ²	1.0	0.5	0.2		
1898	366	G 42 - 15	a	a ²	Ib + R ²	1.8	1.2	0.5	
1899	1195	G 42 - 15	a	a ²	I ~ Ib + R ²	1.8	1.2	0.2	
1900	949	G 42 - 15	a	a ² +ID	4.6	2.8	1.0	1850~1870	
1901	1552	G 42 - 15	a	a ²	Ia + R ²	1.5	1.0	0.2	
1902	1231	G 42 - 15	b	b ² +ID	0.9	1.0	0.2	1850~1870	
1903	965	G 42 - 15	b	b ²	Ib + R ²	0.9	1.3	0.2	
1904	968	G 42 - 15	b	b ²	Ib + R ²⁺³	1.1	1.4	0.2	
1905	1142	G 42 - 15	b	b ²	0.8	1.1	0.2		
1906	1644	G 42 - 15	b	b ²	Ib + R ²	0.9	1.0	0.2	
1907	1773	G 42 - 15	b	b ²	1.5	2.3	2.0	1850~1870	
1908	1334	G 42 - 15	b	b ²	0.8	1.6	0.2		
1909	1876	G 42 - 15	b	b ²	Ib + ID	1.9	3.7	2.0	1850~1870

G 42 - 16

1910	769	G 42 - 9	a	a ²	2.3	1.3	0.2	1850~1870	
1911	1868	G 42 - 9	a	a ² +IC	0.8	1.5	1.0	1850~1870	
1912	1954	G 42 - 9	a	a ²	1.8	1.5	0.2		
1913	1861	G 42 - 9	a	a ² +IC	(5.2)	3.7	18		
1914	751	G 42 - 9	a	a ² +ID	Ib + R ²⁺³	4.5	13.7	14	
1915	740	G 42 - 9	a	a ² +C	(1.5)	1.4	1.0		
1916	722	G 42 - 9	a	a ² +IC	Ib + R ²	(2.2)	3.2	1.0	1850~1870
1917	690	G 42 - 9	b	b ²	Ib + R ²⁺³	3.2	4.0	1.0	1850~1870
1918	889	G 42 - 9	b	b ²	I ~ Ib + R ²⁺³	6.1	7.0	10	1850~1870

G 43 - 9

1919	1966	G 43 - 10	a	a ² +2A		1.4	1.1	0.2	
1920	1945	G 43 - 10	a	a ²		2.2	1.0	2.0	
1921	713	G 43 - 10	a	a ²	Ib + R ²	3.9	2.7	1.0	1850~1870
1922	706	G 43 - 10	a	a ² +IC	(1.0)	1.5	0.2		

地名	年月	出土地点	組別	形態	測定	長さ	幅	高さ	備考
1923	82	G 43 - 10	a	a ² +ID	Ib + R ²⁺³	4.9	2.2	7.0	1850~1870
1924	738	G 43 - 10	a	a ²	Ib + R ²	1.6	1.2	11	1.0
1925	760	G 43 - 10	a	a ²	Ib + R ²	1.0	0.9	0.2	
1927	874	G 43 - 10	b	b ²	I ~ Ib + R ²⁺³	2.4	4.5	9.0	
1928	73	G 43 - 10	b	b ²	Ib + R ²⁺³	1.6	2.1	0.5	
1929	895	G 43 - 10	b	b ²	Ib + R ²⁺³	1.4	2.0	3.0	1850~1870
1930	877	G 43 - 10	b	b ²	Ib + R ²	2.2	2.4	13	1850~1870
1931	717	G 43 - 10	b	b ²	Ib + R ²	1.8	2.5	6.0	1850~1870
1932	1965	G 43 - 10	b	b ² +ID	(1.2)	(2.1)	1.0	ハサケ面 有り	

G 43 - 11

1933	715	G 43 - 11	a	a ²	I ~ Ib + R ²⁺³	3.5	1.6	2.0	1850~1870
1934	710	G 43 - 11	a	a ²	Ib + R ²⁺³	3.4	2.1	4.0	1850~1870
1935	1408	G 43 - 11	a	a ²	-	2.4	1.7	1.0	
1936	1897	G 43 - 11	a	a ²	-	2.7	2.5	4.0	
1937	1877	G 43 - 11	a	a ² +2B	(1.1)	2.3	2.0		
1938	1899	G 43 - 11	a	a ² +3C	2.8	2.1	2.0		
1939	1930	G 43 - 11	b	b ²	I ~ Ib + R ²	1.4	1.5	0.2	
1940	702	G 43 - 11	b	b ²	Ib + R ²	1.2	1.4	0.2	
1941	1915	G 43 - 11	b	b ²	-	0.6	1.2	0.2	
1942	728	G 43 - 11	b	b ²	Ib + R ²	2.3	3.4	4.0	
1943	729	G 43 - 11	b	b ²	Ib + R ²	1.5	1.9	1.0	
1944	1935	G 43 - 11	b	b ²	Ib + R ²	2.1	2.1	0.2	1850~1870
1945	696	G 43 - 11	b	b ²	Ib + R ²	3.0	2.5	14	1850~1870
1946	1215	G 43 - 12	a	a ² +IC	Ib + R ²	(1.5)	1.5	1.0	1850~1870
1970	1028	G 43 - 12	a	a	ax - C	(1.5)	1.3	1.0	
1971	948	G 43 - 12	b	b ²	-	0.8	0.9	0.2	
1972	1388	G 43 - 12	b	b ²	-	0.7	0.8	0.2	
1973	239	G 43 - 12	b	b ²	-	1.2	1.6	0.2	
1974	284	G 43 - 12	b	b ²	I ~ Ib + R ²	1.5	1.6	0.2	
1975	285	G 43 - 12	b	b ²	b	0.6	0.8	0.2	
1976	1261	G 43 - 12	b	b ²	Ib + R ²	0.7	0.8	0.5	
1977	289	G 43 - 12	b	b ²	Ib + R ²	0.9	0.2	0.2	
1978	1026	G 43 - 12	b	b ²	b	0.8	1.2	0.5	
1979	889	G 43 - 12	b	b ²	b	1.1	1.6	1.0	
1980	285	G 43 - 12	b	b ²	b	0.6	1.9	0.2	
1981	1028	G 43 - 12	b	b ²	b	0.5	0.5	0.2	
1982	924	G 43 - 12	b	b ²	b	0.4	0.9	0.2	
1983	1297	G 43 - 12	b	b ² +2D	Ib + R ²	1.1	1.4	0.5	
1984	253	G 43 - 12	b	b ² +3A	Ib + R ²⁺³	1.5	1.6	0.2	
1985	972	G 43 - 12	b	b ²	(1.6)	1.7	1.0		
1986	922	G 43 - 12	b	b ²	0.8	0.9	0.2	1850~1870	

通し番号	測定年	出力地区	測定器	形態	測定	長さ	幅	重さ	密度
1987	1987	G-03-12	b	b ⁴		0.7	0.9	0.2	
1988	1988	G-03-12	b	b ⁴ +1D		1.3	1.6	0.2	
1989	36	G-03-12	b	b ⁴ +1D		0.8	1.0	0.2	

G 43 - 13

通し番号	測定年	出力地区	測定器	形態	測定	長さ	幅	重さ	密度
1990	1228	G-03-13	a	a ⁴	Ia+B ²	1.8	0.7	0.5	
1991	1222	G-03-13	a	a ⁴		1.2	1.0	0.2	
1992	235	G-03-13	a	a ⁴		3.1	2.4	0.0	
1993	1843	G-03-13	a	a ⁴	I+2b+R ²	1.5	0.9	0.2	
1994	1822	G-03-13	a	a ⁴ +1A		1.7	1.0	0.5	
1995	1827	G-03-13	a	a ⁴ +1A	(1.0)	1.5	1.9		
1996	1985	G-03-13	a	a ⁴		1.9	1.7	1.0	
1997	1477	G-03-13	a	a ⁴		0.9	0.6	0.2	
1998	298	G-03-13	a	a ⁴		1.4	1.0	0.2	
1999	1256	G-03-13	a	a ⁴		2.6	0.9	0.2	
2000	91	G-03-13	a	a ⁴	Ib+B ²	2.0	1.6	0.5	
2001	302	G-03-13	a	a ⁴	Ib+R ²	1.1	1.1	0.2	
2002	1288	G-03-13	a	a ⁴	Ib+R ²	5.2	3.5	16	
2003	312	G-03-13	a	a ⁴ +1C	I+2b+R ²	(2.0)(1.9)	1.0		
2004	286	G-03-13	a	a ⁴ +1C	(0.6)	0.6	0.2		
2005	1014	G-03-13	a	a ⁴ +1C		3.3	1.4	0.0	
2006	1371	G-03-13	a	a ⁴		1.2	0.7	0.5	
2007	1034	G-03-13	a	a ⁴ +2A		0.5	0.4	0.2	
2008	398	G-03-13	a	a ⁴ +3A	(1.4)(2.2)	0.5			
2009	1373	G-03-13	a	a ⁴ +3A		2.8	1.3	0.0	
2010	1293	G-03-13	a	a ⁴		1.8	0.8	0.5	
2011	2298	G-03-13	a	a ⁴		2.7	1.0	1.0	
2012	1176	G-03-13	a	a ⁴	I+2b+R ²	1.5	1.0	0.2	
2013	1669	G-03-13	a	a ⁴		2.6	1.0	1.0	
2014	1372	G-03-13	a	a ⁴		2.0	1.2	0.2	
2015	218	G-03-13	a	a ⁴ +1C		1.7	1.3	1.0	
2016	998	G-03-13	a	a ⁴ +1C	(1.0)(0.9)	0.2			
2017	981	G-03-13	a	a ⁴	Ib+R ²	0.9	0.5	0.5	
2018	1559	G-03-13	a	a ⁴	Ib+R ²	1.3	1.1	0.2	
2019	1094	G-03-13	a	a ⁴ +2D	2b+R ²	0.9	0.6	0.2	
2020	1286	G-03-13	a	a ⁴		0.7	0.6	0.2	
2021	1287	G-03-13	a	a ⁴		1.9	0.9	0.2	
2022	1266	G-03-13	a	a ⁴		4.0	3.3	1.0	
2023	1528	G-03-13	a	a ⁴	I+2b+R ²	2.4	2.3	1.0	
2024	1406	G-03-13	a	a ⁴	I+2b+R ²	2.7	1.8	0.2	
2025	257	G-03-13	a	a ⁴		1.3	1.1	0.0	
2026	1541	G-03-13	a	a ⁴		0.8	0.6	0.2	
2027	999	G-03-13	a	a ⁴		1.2	1.1	0.2	
2028	96	G-03-13	a	a ⁴		1.0	0.9	0.2	
2029	37	G-03-13	a	a ⁴ +1C	Ib+R ²	(2.0)	1.8	1.0	
2030	1866	G-03-13	a	a ⁴ +1C	Ib+R ²	(2.0)	1.8	5.0	
2031	250	G-03-13	b	b ⁴		2.0	2.3	1.0	
2032	914	G-03-13	b	b ⁴		6.7	0.8	0.2	
2033	1327	G-03-13	b	b ⁴		1.1	1.0	1.0	
2034	1120	G-03-13	b	b ⁴	I+2b+R ²	1.3	1.3	0.2	
2035	109	G-03-13	b	b ⁴	Ib+R ²	2.1	2.3	0.0	
2036	1363	G-03-13	b	b ⁴		1.2	1.5	0.2	
2037	366	G-03-13	b	b ⁴		1.1	1.7	0.5	
2038	1029	G-03-13	b	b ⁴		1.9	1.7	1.0	
2039	2217	G-03-13	b	b ⁴		1.2	1.4	0.2	
2040	1694	G-03-13	b	b ⁴		3.2	3.3	10	
2041	29	G-03-13	b	b ⁴		0.9	1.2	0.2	
2042	1853	G-03-13	b	b ⁴ +1C		1.0	1.5	0.2	
2043	1256	G-03-13	b	b ⁴	Ib+R ²	0.9	1.1	0.2	
2044	307	G-03-13	b	b ⁴		1.5	1.0	3.0	
2045	41	G-03-13	b	b ⁴		2.4	2.4	5.0	
2046	278	G-03-13	b	b ⁴ +1A		1.2	1.8	1.0	
2047	1289	G-03-13	b	b ⁴		1.9	0.9	0.5	
2048	1297	G-03-13	b	b ⁴		1.0	1.1	0.2	
2049	1142	G-03-13	b	b ⁴ +1C		0.8	1.0	0.2	
2050	1552	G-03-13	b	b ⁴		0.9	1.5	0.2	
2051	8214	G-03-13	b	b ⁴	I+2b+R ²	6.7	2.9	17	

G 43 - 14

通し番号	測定年	出力地区	測定器	形態	測定	長さ	幅	重さ	密度
2052	114	G-03-14	a	a ⁴					
2053	1652	G-03-14	a	a ⁴ +1C	I+2b+R ²				
2054	1163	G-03-14	a	a ⁴					
2055	91	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2056	1595	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2057	566	G-03-14	a	a ⁴	I+2b+R ²				
2058	1655	G-03-14	a	a ⁴					
2059	1140	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2060	1247	G-03-14	a	a ⁴ +1D					
2061	1126	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2062	250	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2063	247	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2064	1228	G-03-14	a	a ⁴	I+2b+R ²				
2065	1634	G-03-14	a	a ⁴	I+2b+R ²				
2066	1365	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2067	1202	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2068	1071	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2069	1707	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2070	1071	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2071	1707	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2072	1062	G-03-14	a	a ⁴ +1C	Ib+R ²				
2073	1130	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2074	1054	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2075	1647	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2076	1066	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2077	1056	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2078	1052	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2079	211	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2080	1292	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2081	1651	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2082	1096	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2083	1479	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2084	2065	G-03-14	a	a ⁴	I+2B				
2085	1384	G-03-14	a	a ⁴	I+2C				
2086	1099	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2087	2101	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2088	230	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2089	1664	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2090	216	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2091	240	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2092	205	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2093	1656	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2094	1222	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2095	222	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2096	223	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2097	232	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2098	112	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2099	230	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2100	1333	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2101	216	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2102	230	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2103	1664	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2104	240	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2105	1656	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2106	211	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2107	1651	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2108	215	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2109	1333	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2110	112	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2111	1656	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2112	1651	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2113	215	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2114	1334	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2115	1659	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2116	230	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2117	256	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				
2118	1339	G-03-14	a	a ⁴	Ib+R ²				

組別	地點名	出土層次	地質	形態	測量	長	寬	厚	層	地點名	出土層次	地質	形態	測量	長	寬	厚	層	
2119	1631	G43-14	a	a ⁺	Ia+b+R ⁺	1.2	1.1	0.2		2166	1620	G43-15	a	a ⁺	Ib+R ⁺	4.3	3.1	0.8	
2120	1666	G43-14	a	a ⁺ +b	Ia+b+R ⁺	1.0-0.9	1.3	0.2		2187	273	G43-15	a	a ⁺	Ib+R ⁺	2.9	1.8	0.8	(1) 0.9-1.0
2121	353	G43-14	a	a ⁺ b+IC	Ia+b+R ⁺	1.1-1.2	1.5	0.2		2188	1156	G43-15	a	a ⁺	Ib+R ⁺	1.1	1.0	0.2	
2122	1200	G43-14	a	a ⁺ b+IC	Ia+b+R ⁺	0.8-0.9	1.9	1.0		2109	1623	G43-15	a	a ⁺ +1C	Ia+b+R ⁺	1.0-0.9	0.9	0.2	
2123	1379	G43-14	a	a ⁺ b+2C	Ia+b+R ⁺	2.1-1.3	1.9	1.0		2190	988	G43-15	a	a ⁺ +1C	Ia+b+R ⁺	2.7	1.5	2.0	(1) 0.9-1.0
2124	1271	G43-14	a	a ⁺ x	a=x-A	1.0-0.9	1.1	1.0		2191	1619	G43-15	a	a ⁺ +2C	Ia+b+R ⁺	1.0	0.7	0.2	
2125	213	G43-14	a	a ⁺ x	a=x-C	1.0-0.9	1.5	0.2		2192	526	G43-15	a	a ⁺	Ia+b+R ⁺	1.0	0.9	0.5	
2126	245	G43-14	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺	1.5	1.6	0.2		2193	943	G43-15	a	a ⁺ +1C	Ia+b+R ⁺	0.8	0.7	0.2	
2127	1131	G43-14	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺⁺	1.2	1.8	0.5		2194	1642	G43-15	a	a ⁺ +1C	Ia+b+R ⁺⁺	(1) 0.8-1.0	1.0	0.8	
2128	1323	G43-14	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺	1.5	2.0	1.0		2195	1875	G43-15	a	a ⁺ +2D	Ia+b+R ⁺	(1) 0.8-1.0	0.8	0.2	
2129	258	G43-14	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺⁺	1.3	1.4	0.2		2196	976	G43-15	a	a-x	A	(1) 0.8-1.0	1.0	0.8	
2130	1307	G43-14	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺⁺	1.5	2.0	1.0		2197	985	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺	1.0	1.5	0.2	
2131	1065	G43-14	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺⁺	2.0	2.2	1.0		2198	1238	G43-15	b	b ⁺ +2D	Ib+R ⁺⁺	1.0	1.0	0.2	
2132	995	G43-14	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺	2.3	2.9	3.0		2199	1854	G43-15	b	b ⁺ +1C	Ia+b+R ⁺⁺	(1) 1.2-1.5	0.5	0.2	
2133	241	G43-14	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺	1.5	1.8	0.2		2200	1020	G43-15	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺⁺	2.5	2.6	0.2	
2134	1043	G43-14	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺⁺	1.1	1.2	0.2		2201	1239	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺	1.4	1.0	0.2	
2135	1096	G43-14	b	b ⁺	Ib+R ⁺	0.9	1.4	0.2		2202	1018	G43-15	b	b ⁺	I-a+b+R ⁺	1.3	1.0	0.2	
2136	1697	G43-14	b	b ⁺	Ib+R ⁺	1.4	1.5	0.2		2203	143	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺⁺	1.2	1.2	0.2	
2137	250	G43-14	b	b ⁺ +1C	Ib+R ⁺	2.0-0.8-2.0	2.0	0.0		2204	1066	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺⁺	1.2	1.3	0.2	
2138	1082	G43-14	b	b ⁺	I-b+R ⁺	1.0	1.1	0.2		2205	1830	G43-15	b	b ⁺	I-b+R ⁺⁺	0.7	0.8	0.2	
2139	219	G43-14	b	b ⁺	I-b+R ⁺	3.2	4.6	1.0		2206	1851	G43-15	b	b ⁺	I-b+R ⁺⁺	(2) 0.3-3.3	3.0		
2140	1654	G43-14	b	b ⁺	I-b+R ⁺	0.5	0.7	0.2		2207	1624	G43-15	b	b ⁺ +1A	I-b+R ⁺⁺	(1) 7.2-13.2	1.0		
2141	122	G43-14	b	b ⁺ +1C	Ia+b ⁺	2.2	1.8	1.0		2208	1627	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺	1.0	1.3	0.5	
2142	122	G43-14	b	b ⁺	Ia+b ⁺	1.2	2.0	0.5		2209	1099	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺	0.8	1.0	0.2	
2143	1328	G43-14	b	b ⁺	Ia+b ⁺	1.2	2.0	0.5		2210	1625	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺	1.1	1.8	1.0	
2144	1336	G43-14	b	b ⁺	Ib+R ⁺⁺	1.0	2.9	1.0		2211	1061	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺⁺	1.0	1.6	0.2	
2145	1166	G43-14	b	b ⁺ +1C	Ia+b ⁺	1.0	1.7	0.5		2212	1221	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺⁺	0.7	1.1	0.2	
2146	1678	G43-14	b	b ⁺ +1C	Ia+b ⁺	1.0	1.7	0.2		2213	1009	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺⁺	1.1	1.5	0.2	
2147	1657	G43-14	b	b ⁺ +2C	Ia+b ⁺	1.0-0.9-0.9	0.2	0.2		2214	1045	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺⁺	1.6	2.0	2.0	
2148	265	G43-14	b	b ⁺ +R	I-b+R ⁺⁺	1.1	1.7	0.5		2215	942	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺⁺	1.5	3.0	2.0	
2149	97	G43-14	b	b ⁺ +2D	Ib+R ⁺	1.0-0.9-1.1	0.2	0.2		2216	961	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺⁺	1.7	2.5	1.0	
2150	264	G43-14	b	b ⁺ +2D	Ib+R ⁺	1.2	1.5	0.2		2217	1223	G43-15	b	b ⁺	Ib+R ⁺⁺	1.2	1.5	0.2	
2151	127	G43-14	b	b ⁺	I-b+R ⁺	2.0	4.5	7.0											
2152	1238	G43-14	b	b ⁺	I-b+R ⁺	1.9	2.1	0.2											
2153	1137	G43-14	b	b ⁺	I-b+R ⁺	0.8	0.9	0.2											
2154	256	G43-14	b	b ⁺	I-b+R ⁺	1.1	1.2	0.5											
2155	123	G43-14	b	b ⁺	Ib+R ⁺	0.8	1.0	0.2											
2156	91	G43-14	b	b ⁺	I-b+R ⁺	2.3	4.3	15.0											
2157	1027	G43-14	b	b ⁺	I-b+R ⁺	1.7	2.6	3.0											
2158	319	G43-14	b	b ⁺ +1A	Ia+b ⁺	1.2	1.6	0.2											
2159	1653	G43-14	b	b ⁺	Ia+b ⁺	1.2	2.0	1.0											
2160	1642	G43-14	b	b ⁺	Ia+b ⁺	1.2	1.5	0.2											
2161	255	G43-14	b	b ⁺	Ia+b ⁺	1.2	1.8	0.2											
2162	233	G43-14	b	b ⁺ +2D	Ia+b ⁺	1.6	1.9	1.0											
2163	246	G43-14	b	b ⁺	I-b+R ⁺⁺	1.2	1.6	7.0											

G 43 - 15

2164	189	G45-15	a	a ⁺	Ia+b ⁺	2.4	1.0	0.5	
2165	925	G45-15	a	a ⁺	Ia+b ⁺	2.5	1.3	1.0	
2166	125	G45-15	a	a ⁺	Ia+b ⁺	1.8	1.1	0.5	
2167	1635	G45-15	a	a ⁺	Ia+b ⁺	1.4	0.5	0.2	
2168	209	G45-15	a	a ⁺	I-a+b+R ⁺⁺	2.5	1.6	0.2	
2169	1007	G45-15	a	a ⁺ +1A	Ia+b+R ⁺⁺	2.1	1.5	1.0	
2170	126	G45-15	a	a ⁺ +1C	Ia+b ⁺	(2.0)	2.7	2.0	
2171	1023	G45-15	a	a ⁺	Ib+R ⁺	1.6	1.1	0.2	
2172	961	G45-15	a	a ⁺	I-b+R ⁺	1.0	0.9	0.2	
2173	268	G45-15	a	a ⁺ +1C	Ib+R ⁺	(1.0)	1.9	0.2	
2174	1620	G45-15	a	a ⁺ +2D	Ib+R ⁺	(0.8)	1.1	0.2	
2175	266	G45-15	a	a ⁺	I-b+R ⁺⁺	2.5	1.4	1.0	
2176	1417	G45-15	a	a ⁺	I-b+R ⁺	1.0	0.7	0.2	
2177	1626	G45-15	a	a ⁺ +1C	I-b+R ⁺⁺	(1.0)	0.9	0.5	
2178	996	G45-15	a	a ⁺	I-b+R ⁺⁺	3.0	1.7	0.2	
2179	217	G45-15	a	a ⁺	I-b+R ⁺⁺	2.0	4.0	0.2	
2180	1083	G45-15	a	a ⁺	Ib+R ⁺	4.2	2.5	7.0	
2181	134	G45-15	a	a ⁺	Ib+R ⁺	3.0	2.0	2.0	
2182	1636	G45-15	a	a ⁺	I-b+R ⁺⁺	1.6	1.2	0.5	
2183	1163	G45-15	a	a ⁺	I-b+R ⁺⁺	2.3	1.5	0.5	
2184	559	G45-15	a	a ⁺	I-b+R ⁺⁺	1.6	1.6	0.2	
2185	365	G45-15	a	a ⁺	I-b+R ⁺⁺	1.6	1.1	0.2	

G 44 - 13

2273	1123	G4+-13	a	a ¹	1b+R ⁰⁻⁸	3.1	1.7	0.2
2274	1560	G4+-13	a	a ¹	0.8	0.7	0.2	
2275	227	G4+-13	a	a ¹	2.0	0.6	1.0	
2276	2992	G4+-13	a	a ¹ +iC	1.03	1.0	0.2	
2277	1416	G4+-13	a	a ¹	1.9	1.3	0.2	
2278	1093	G4+-13	a	a ¹	2.3	1.9	1.0	
2279	1095	G4+-13	a	a ¹	1.2	1.0	0.2	
2280	3312	G4+-13	a	a ¹	1.23	1.2	0.2	
2281	1403	G4+-13	a	a ¹	4.4	4.4	3.0	
2282	1462	G4+-12	a	a ¹	1b+R ⁰	2.7	2.0	0.5
2283	1473	G4+-13	a	a ¹	1.1	1.0	0.2	
2284	227	G4+-13	a	a ¹	1.8	2.5	3.0	
2285	1465	G4+-13	a	a ¹	2.3	4.4	0.2	
2286	158	G4+-13	a	a ¹	1b+R ⁰	3.4	1.2	1.0
2287	19	G4+-13	a	a ¹	1a+b+R ⁰	1.4	0.8	0.2
2288	963	G4+-13	a	a ¹ +iA	2.43	4.5	3.0	
2289	1126	G4+-13	a	a ¹ +iC	0.93	0.8	0.2	
2290	1399	G4+-13	a	a ¹	1b+R ⁰⁻⁸	3.0	1.9	0.2
2291	963	G4+-13	a	a ¹ +2D	1.0	0.5	0.2	
2292	153	G4+-13	a	a ¹	1+b+R ⁰⁻⁸	3.5	2.3	3.0
2293	1469	G4+-12	a	a ¹	1a+R ⁰	0.8	0.6	1.2
2294	30	G4+-13	a	a ¹	1.9	1.1	0.5	
2295	1807	G4+-13	a	a ¹ +2D	2.2	1.4	0.2	
2296	1424	G4+-13	a	a ¹ +iC	2.0	1.1	0.2	
2297	147	G4+-13	a	a ¹	1+b+R ⁰	1.1	0.9	0.2
2298	1805	G4+-13	a	a ¹	1+b+R ⁰	1.3	1.0	0.5
2299	1125	G4+-13	a	a ¹ +2D	2.6	1.0	1.0	
2300	868	G4+-13	a	a ¹	1.5	1.2	0.2	
2301	1365	G4+-13	a	a ¹	0.4	0.9	0.2	
2302	1466	G4+-13	a	a ¹ +iA	2.0	1.5	0.5	
2303	386	G4+-13	a	a ¹ +iA	0.15	1.6	0.2	
2304	541	G4+-13	a	a ¹ +iC	0.8	0.8	0.2	
2305	1605	G4+-13	a	a ¹	1~b+R ⁰	2.2	1.8	0.2
2306	1508	G4+-13	a	a ¹	1b+R ⁰	2.2	1.8	1.0
2307	1471	G4+-13	a	a ¹	1~iC+R ⁰	1.82	2.0	0.2
2308	1404	G4+-13	b	b ¹	1~b+R ⁰⁻⁸	1.0	1.1	0.2
2309	1400	G4+-13	b	b ¹	1~b+R ⁰⁻⁸	1.2	1.3	0.2
2310	732	G4+-13	b	b ¹ +iC	1.5	1.5	1.0	
2311	853	G4+-13	b	b ¹	1b+R ⁰	1.6	2.3	0.5
2312	1458	G4+-13	b	b ¹	1b+R ⁰	0.8	1.3	0.2
2313	211	G4+-13	b	b ¹	1.7	3.2	1.0	

通 号	造物 物	出土地 点	朝 代	出 土 时 间	形 态	判 定	离 长	宽 广	厚 度	重 量	考 察
2314	1475	G44-13	b	b ² +2D		L8	1.9	0.2			
2315	1488	G44-13	b	b ²	Bb+R ² -B	L8	1.6	0.2			器物的B
2316	1527	G44-13	b	b ²	Bb+R ²	L8	2.3	0.0			
2317	1532	G44-13	b	b ² +1C		L8	1.9	0.2			器物的C
2318	1522	G44-13	b	b ²	B-Bb+R ²	2.2	2.1	2.0			
2319	1504	G44-13	b	b ²	I-Bb+R ² -B ²	1.5	2.1	1.0			
2320	221	G44-13	b	b ²		L8	1.1	0.2			
2321	222	G44-13	b	b ²	Bb+R ²	L8	1.3	2.5	1.0		器物的B
2322	63	G44-13	b	b ²	B-Bb+R ²	6.9	1.3	0.2			
2323	1129	G44-13	b	b ²		L8	0.9	1.9	0.2		
2324	154	G44-13	b	b ²	Bb+R ² -Bb+R ²	2.6	4.9	1.1			器物的B
2325	149	G44-13	b	b ²	B+B ²	2.4	3.0	5.0			器物的B
2326	1402	G44-13	b	b ²		L8	0.8	1.2	0.2		
2327	1466	G44-13	b	b ² +1C	Bb+R ²	6.9	1.4	0.2			
2328	1468	G44-13	b	b ² +2D		6.5	0.1	1.2			
2329	224	G44-13	b	B-Bb+R ²	I-Bb+R ² -B ²	C2.0	0.9	1.0			器物的B

G 44 - 14

2330	1543	G44-14	s	a ⁸	1.0	0.7	0.2	
2331	1545	G44-14	s	a ⁸	1.1	0.6	0.2	
2332	1281	G44-14	s	a ⁸	2.3	2.2	1.0	
2333	1469	G44-14	s	a ⁷	1- $iB_0 + R^{2-3}$	2.7	1.2	1.0
2334	1336	G44-14	s	a ⁸	B ₀ + R ⁴	3.2	1.9	1.0
2335	214	G44-14	s	a ⁸	B ₀ +R ⁴	1.1	0.7	0.2
2336	1590	G44-14	s	a ⁸ -2A	B ₀ +R ²	4.5	3.4	11
2337	206	G44-14	s	a ¹⁰		1.1	1.0	0.2
2338	263	G44-14	s	a ¹⁰	B ₀ +R ²	1.5	1.4	0.5
2339	1480	G44-14	s	a ⁸	1- $iB_0 + R^4$	3.4	1.0	0.2
2340	1556	G44-14	s	a ⁸	B ₀ +R ²	3.1	1.0	0.2
2341	208	G44-14	s	a ⁸		1.0	0.9	0.2
2342	207	G44-14	s	a ¹²	1- $iB_0 + R^2$	1.2	1.1	0.5
2343	1543	G44-14	s	a ⁸ +2D		1.2	0.9	0.2
2344	971	G44-14	b	b ⁸		0.9	1.0	0.2
2345	1588	G44-14	b	b ⁸		2.3	2.5	2.0
2346	1264	G44-14	b	b ⁸	B ₀ +R ²	1.1	0.6	0.2
2347	1542	G44-14	b	b ⁷		0.5	0.7	0.2
2348	970	G44-14	b	b ⁸ +3C		12.0	12.4	1.0

G 44 - 15

2349	562	G-44-15	a	a*		L-4	1.3	0.2	0.000000000000000
2350	1226	G-44-15	a	a ² +1/A	$B_0 + B^2$	L-4,2	1.0	0.2	0.000000000000000
2351	1225	G-44-15	b	b ²	$1+B_0 + B^{2-D}$	L-6	2.1	1.0	0.000000000000000
2352	1140	G-44-15	b	b ²	$1+B_0 + B^2$	L-12	2.4	6.5	0.000000000000000
2353	1146	G-44-15	b	b ²		L-4	1.9	1.0	

G 45 - 9

2354	600	G45-9	a	$a' + 2D$	1.7	0.9	1.0
2355	1598	G45-9	a	a''	1.8	1.2	0.2
2356	1566	G45-9	a	a'''	1.5	1.1	0.3
2357	610	G45-9	b	b''	1.2	2.1	1.0
2358	1566	G45-9	b	$b'' + 1C$	1.5 - 1B + B''-9	2.3	0.2

1000 1000

G 45 - 10											
2360	1572	G 45 - 10	s	a'	1ab+R ²	ba+R ¹	7.2	6.9	56	0.000000	0
2361	1572	G 45 - 10	b	b'	1•ba+R ²	ba+R ¹	8.9	2.1	8.2	0.000000	0

645-11

2362	526	G45-11	a	a^2	$Ia + R^4$	3.7	1.7	5.0
2363	55	G45-11	a	a^2	$Ia + R + R^5$	1.9	1.5	0.2
2364	1829	G45-11	a	$a^2 + IC$	$Ia + R^2 + R^3 + R^4$	2.0	1.6	1.0
2365	1659	G45-11	a	a^{11}	$Ia + R + R^5$	1.0	0.9	0.2
2366	632	G45-11	b	b^5	$Ib - R + R^4$	1.0	2.5	2.0 (PERIOD)
2367	265	G45-11	b	b^5	$Ib + R + R^4$	1.0	1.5	0.2 (PERIOD)
2368	1433	G45-11	b	b^5	$Ib + R^5$	1.1	1.5	0.2

G 46 - 11

品目No.	通称	高さ	幅	厚さ	形態	測定	距離	長さ	幅	厚さ	備考
2369	1777 G-46-11	a	x ²	1~Rb+R ² -2	2.8	1.7	1.0				
2370	194 G-46-11	a	x ² +2D	1~Rb+R ² -2	2.0	1.4	0.2				
2371	621 G-46-11	a	x ² +C	1~Rb+R ² -2	2.3	2.0	1.0				
2372	1083 G-46-11	a	x ²	Rb+R ²	0.9	0.8	0.2				
2373	619 G-46-11	b	b ²	1~Rb+R ² -2	2.1	2.2	1.0				
2374	1801 G-46-11	b	b ² +D	1~Rb+R ² -2	1.3	1.7	1.0				
2375	430 G-46-11	b	b ² +D	1~Rb+R ² -2	0.7	1.4	0.2				
2376	1798 G-46-11	b	b ²	1~Rb+R ² -2	0.9	1.1	0.2				
2377	579 G-46-11	b	b ² +D	1~Rb+R ² -2	1.6	1.7	1.0				

G 46 - 12

品目No.	通称	高さ	幅	厚さ	形態	測定	距離	長さ	幅	厚さ	備考
2378	401 G-46-12	a	x ²		3.8	2.4	1.0				
2379	1829 G-46-12	a	x ²		4.0	2.7	0.8				
2380	931 G-46-12	a	x ²		1.2	0.6	0.2				
2381	79 G-46-12	a	x ²		1.5	1.1	0.2				
2382	1847 G-46-12	a	x ²	1~Rb+R ²	1.3	1.0	0.2				
2383	672 G-46-12	a	x ² +1A		2.2	2.2	1.0				
2384	1847 G-46-12	b	b ²		1.3	1.4	0.2				
2385	679 G-46-12	b	b ²	1~Rb+R ² -2	3.0	4.2	0.8				

G 46 - 14

品目No.	通称	高さ	幅	厚さ	形態	測定	距離	長さ	幅	厚さ	備考
2386	464 G-46-14	a	x ²		2.3	1.7	1.0				
2387	1815 G-46-14	b	b ²	1~Rb+R ² -2	2.0	2.5	1.0				
2388	1435 G-46-14	b	b ²		3.3	2.5	2.0				

G 46 - 15

品目No.	通称	高さ	幅	厚さ	形態	測定	距離	長さ	幅	厚さ	備考
2389	1437 G-46-15	a	x ² +1C	1b+R ²	3.0	1.8	2.0				
2390	1613 G-46-15	a	x ²		1.3	1.1	0.2				
2391	1706 G-46-15	a	x ² +2C		0.5	0.7	0.2				
2392	474 G-46-15	a	x ² +2C	Rb+R ²	3.6	1.9	3.0				
2393	1612 G-46-15	b	b ²	1b+R ²	1.1	1.1	0.2				
2394	1576 G-46-15	b	b ²	1b+R ²	1.1	2.1	0.2				
2395	1600 G-46-15	b	b ²	Rb+R ²	0.9	1.0	0.2				
2396	1525 G-46-15	b	b ²	1~Rb+R ² -2	2.9	1.9	2.0				

G 47 - 12

品目No.	通称	高さ	幅	厚さ	形態	測定	距離	長さ	幅	厚さ	備考
2397	1701 G-47-12	a	x ²		1.2	1.1	0.2				
2398	1990 G-47-12	b	b ²		0.6	0.3	0.2				

G 47 - 13

品目No.	通称	高さ	幅	厚さ	形態	測定	距離	長さ	幅	厚さ	備考
2399	1967 G-47-13	a	x ² +1D	1b+R ²	2.0	1.2	0.2				
2400	548 G-47-13	a	x ²	1~Rb+R ² -2	2.8	1.4	1.0				
2401	1754 G-47-13	a	x ²		1.3	1.1	0.2				
2402	1171 G-47-13	b	b ²		1.4	2.8	4.0				
2403	1696 G-47-13	b	b ²	1b+R ²	2.8	3.1	7.0				

G 47 - 14

品目No.	通称	高さ	幅	厚さ	形態	測定	距離	長さ	幅	厚さ	備考
2404	1675 G-47-14	a	x ²		3.6	3.3	10				
2405	168 G-47-14	a	x ²		4.8	3.2	20				
2406	347 G-47-14	a	x ² +1D	Rb+R ²	1.3	2.3	1.0				
2407	307 G-47-14	a	x ²	1~Rb+R ² -2	4.5	2.5	7.0				
2408	632 G-47-14	a	x ²		1.8	1.6	0.2				
2409	1691 G-47-14	a	x ²	Rb+R ²	3.5	1.8	3.0				
2410	553 G-47-14	a	x ²	1~Rb+R ² -2	4.4	3.3	3.0				
2411	1614 G-47-14	a	x ² +1D	1b+R ²	1.8	1.4	1.0				
2412	119 G-47-14	a	x ²		2.8	1.9	2.0				
2413	1640 G-47-14	a	x ² -C	1b+R ²	2.0	2.3	1.0				
2414	3145 G-47-14	b	b ²	1~Rb+R ² -2	2.6	2.0	2.0				
2415	511 G-47-14	b	b ²	Rb+R ²	2.0	2.8	2.0				
2416	1674 G-47-14	b	b ²		1.0	2.6	1.0				
2417	1709 G-47-14	b	b ² +1D	Rb+R ²	1.8	1.8	0.2				
2418	531 G-47-14	b	b ² +2D		0.8	1.0	0.2				

G 47 - 15

品目No.	通称	高さ	幅	厚さ	形態	測定	距離	長さ	幅	厚さ	備考
2419	1983 G-47-15	a	x ²	la+R ²	2.1	1.3	0.2				
2420	1631 G-47-15	a	x ²	la+R ²	2.5	1.9	2.0				
2421	1640 G-47-15	a	x ²	Rb+R ² +2	4.2	1.9	5.0				
2422	1614 G-47-15	a	x ²	Rb+R ²	2.1	2.2	5.0				
2423	1615 G-47-15	b	b ²	la+R ²	2.1	1.3	2.0				
2424	1621 G-47-15	b	b ²	la+R ²	4.5	2.8	16				

F レンチ

品目No.	通称	高さ	幅	厚さ	形態	測定	距離	長さ	幅	厚さ	備考
2425	3188 Fレンチ	a	x ²	la+R ² -2	1.7	1.5	0.5				
2426	3137 Fレンチ	a	x ² +1B	la+R ²	2.4	2.3	11				
2427	3149 Fレンチ	a	x ²		3.2	2.2	2.0				
2428	3081 Fレンチ	a	x ²	1~Rb+R ²	1.5	1.4	0.2				
2429	3212 Fレンチ	a	x ²		1.3	0.5	0.5				
2430	3182 Fレンチ	a	x ²	la+R ² -2	1.0	0.9	0.2				
2431	3177 Fレンチ	a	x ² +1C	la+R ² -2	1.0	1.2	0.2				
2432	3127 Fレンチ	a	x ²	1~Rb+R ² -2	1.7	2.3	0.8				
2433	3125 Fレンチ	a	x ² +1A	Rb+R ²	2.0	2.0	0.8				
2434	3126 Fレンチ	a	x ²		2.4	2.5	1.0				
2435	3027 Fレンチ	a	x ²	b	2.5	1.9	1.0				
2436	3186 Fレンチ	a	x ²	b	2.0	1.6	1.0				
2437	3127 Fレンチ	a	x ²	b	2.0	1.4	1.0				
2438	3186 Fレンチ	a	x ²	b	2.0	2.4	1.0				
2439	3125 Fレンチ	b	b ²		1.1	1.2	0.2				
2440	3122 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.0	1.1	0.2				
2441	3178 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ² -2	1.7	2.3	2.0				
2442	3168 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.5	1.6	0.5				
2443	3164 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.6	2.3	1.0				
2444	3165 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.9	2.3	1.0				
2445	3162 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ² -2	2.0	2.4	1.0				
2446	3123 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ² -2	1.3	1.5	0.2				
2447	3159 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.7	2.3	1.0				
2448	3128 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.7	2.3	1.0				
2449	3189 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ² -2	1.4	2.5	1.0				
2450	3190 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.6	2.3	1.0				
2451	3187 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.7	2.7	0.2				
2452	3125 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	0.8	1.3	0.2				
2453	3208 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.2	1.7	0.2				
2454	3142 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ² -2	0.7	1.4	0.2				
2455	3099 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ² -2	0.4	2.5	1.0				
2456	3100 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.7	1.7	0.2				
2457	3174 Fレンチ	b	b ²	Rb+R ²	1.7	2.0	0				

地名	所在地区	地番	形状	測量		長さ	幅さ	面積
				長さ	幅さ			
2811	N	b	$B+2D$	2.5	5.2	16		
2812	N	b	$B+3A$	2.7	6.2	16		

大日向市移築B地点

地名	地番	形状	測量	長さ	幅さ	面積	地名	地番	形状	測量	長さ	幅さ	面積					
1	151	B地点	a	$a+2D$	$B+H^2$	4.1	2.7	2.0	62	B地点	a	a^2	1.8	1.6	1.0			
2	145	B地点	a	a^2		1.5	0.9	0.2	63	B地点	a	a^2	2.0	1.6	1.0			
3	148	B地点	a	a^2	$I+Bb+H^2$	2.5	2.2	3.0	64	B地点	a	a^2	0.4	1.5	0.2			
4	120	B地点	a	a^2	$I+Bb+H^2$	2.4	2.2	2.0	65	B地点	a	a^2	2.9	1.4	5.5			
5	254	B地点	a	a^2	$I+Bb+H^2$	3.5	2.2	2.0	66	B地点	a	a^2+1A	0.4	1.4	0.5			
6	190	B地点	a	a^2		2.0	0.8	0.2	67	B地点	a	a^2	0.1	1.2	0.2			
7	83	B地点	a	a^2		2.6	0.7	0.2	68	B地点	a	a^2	0.1	1.2	0.2			
9	216	B地点	a	a^2+4C	$Ia+H^2$	(2.0) 1.2	0.2	0.2	69	B地点	a	a^2+1C	0.4	1.6	0.2			
10	167	B地点	a	a^2+4C		(1.0) 1.4	1.0	0.8	70	B地点	a	a^2+1C	0.3	2.0	0.6			
11	241	B地点	b	$a+2D$		1.9	1.7	6.5	71	B地点	a	a^2+1B	0.1	1.2	0.2			
12	72	B地点	b	$B+1D$	$B+H^2$	1.6	1.6	0.5	72	B地点	a	a^2+1B	1.2	1.5	0.2			
13	116	B地点	b	B^2	$I+Bb+H^2$	1.5	2.4	0.2	73	B地点	a	a^2+1C	(1.0) 1.7	1.0	0.8			
14	120	B地点	b	B^2+D		1.6	(1.7)	0.2	74	B地点	a	a^2+1C	0.3	2.0	0.6			
15	115	B地点	b	B^2+D		1.1	(1.7)	0.2	75	B地点	a	a^2+1C	0.3	1.7	0.1			
16	212	B地点	b	B^2	$Ia+H^2$	2.5	3.4	0.2	76	B地点	a	a^2+1C	(0.2) 2.1	3.0	0.6			
17	159	B地点	b	B^2	$B+H^2$	2.1	2.3	2.0	77	B地点	a	a^2+1C	0.3	2.3	0.2			
18	259	B地点	b	B^2+1B		(1.0) 2.0	0.2	0.2	78	B地点	a	a^2	0.1	1.6	0.2			
19	254	B地点	b	B^2+1C	$Ia+H^2$	(0.0) 1.7	0.1	0.0	79	B地点	a	a^2+1D	6.3	6.2	40			
20	220	B地点	b	B^2+1C		(2.0) 2.5	3.0	0.2	80	B地点	a	a^2+2D	3.4	3.1	1.5			
21	264	B地点	a	a^2	$Ia+H^2$	3.7	2.8	6.0	81	B地点	a	a^2	1.1	1.5	0.2			
22	152	B地点	b	B^2	$I+Bb+H^2$	2.0	3.1	5.0	82	B地点	a	a^2	0.2	0.8	0.2			
23	250	B地点	b	B^2		1.8	2.1	1.0	83	B地点	a	a^2	0.2	0.8	0.2			
24	97	B地点	b	$B+1D$	$I+Bb+H^2$	2.0	2.1	1.0	84	B地点	a	a^2	0.2	0.8	0.2			
25	92	B地点	a	a^2	$I+Bb+H^2$	(0.5) 2.5	6.0	0.2	85	B地点	a	a^2+H^2	0.1	1.6	0.2			
26	94	B地点	a	a^2	$I+Bb+H^2$	3.4	2.7	4.0	86	B地点	a	a^2-C	(1.2) 1.5	0.2	0.2			
27	163	B地点	a	a^2	$I-Bb+H^2$	3.5	2.2	5.0	87	B地点	a	a^2-C	(0.0) 1.3	1.0	0.2			
28	230	B地点	a	a^2	$Ia+H^2$	8.0	5.1	68	88	B地点	a	a^2+D	1.7	1.0	0.2			
29	131	B地点	a	a^2+1D		3.1	2.2	3.0	89	B地点	a	a^2	4.6	3.7	10	0.0	0.0	0.0
30	234	B地点	b	B^2	$Ia+H^2$	4.2	4.7	6.0	90	B地点	a	a^2	5.4	2.1	4.0	0.0	0.0	0.0
31	160	B地点	b	B^2		2.4	2.8	9.0	91	B地点	a	a^2+H^2	2.8	1.5	2.0	0.0	0.0	0.0
32	232	B地点	b	B^2+1D	$Ia+H^2$	5.1	5.9	36	92	B地点	a	a^2	2.5	1.1	6.5	0.0	0.0	0.0
33	93	B地点	b	B^2		1.4	2.1	2.0	93	B地点	a	a^2	4.8	1.9	6.0	0.0	0.0	0.0
34	255	B地点	a	a^2		1.9	0.8	0.5	94	B地点	a	a^2	0.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
35	256	B地点	a	a^2		1.7	1.1	0.5	95	B地点	a	a^2	0.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
36	162	B地点	a	a^2+1C		1.6	0.8	0.2	96	B地点	a	a^2+1B	0.1	1.1	0.1	0.0	0.0	0.0
37	260	B地点	a	a^2-C		(0.0) 1.1	0.2	0.0	97	B地点	a	a^2+1B	0.1	0.7	0.2	0.0	0.0	0.0
38	90	B地点	a	a^2	$Ia+H^2$	2.8	2.0	3.0	98	B地点	a	a^2	2.9	1.5	1.0	0.0	0.0	0.0
39	94	B地点	a	a^2		1.5	1.4	0.5	99	B地点	a	a^2+1C	(1.5) 1.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
40	96	B地点	a	a^2	$Ia+H^2$	3.6	2.2	3.0	100	B地点	a	a^2-A	(0.7) 0.5	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
41	190	B地点	a	a^2		2.6	1.3	1.0	101	B地点	a	a^2+2B	(1.3) 0.6	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
42	111	B地点	a	a^2		1.4	1.1	0.2	102	B地点	a	a^2+2B	1.9	2.1	2.0	0.0	0.0	0.0
43	300	B地点	a	a^2+1A		(0.0) 1.0	0.2	0.0	103	B地点	a	a^2+2B	1.0	0.6	0.2	0.0	0.0	0.0
44	254	B地点	a	a^2+1C	$Ia+H^2$	(2.5) 2.3	3.0	0.2	104	B地点	a	a^2+1C	(1.3) 0.6	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
45	59	B地点	a	a^2+1D		2.0	(1.5)	1.0	105	B地点	a	a^2+1B	0.7	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0
46	196	B地点	a	a^2+1D		2.0	1.1	0.5	106	B地点	a	a^2-A	0.7	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0
47	227	B地点	a	a^2	$Ia+H^2$	8.7	5.6	44	107	B地点	a	a^2-C	0.9	1.7	0.5	0.0	0.0	0.0
48	263	B地点	a	a^2	$Ia+H^2$	3.6	1.9	3.0	108	B地点	a	a^2+2D	(1.0) 0.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
49	222	B地点	a	a^2		1.2	1.1	0.2	109	B地点	a	a^2+1C	1.0	0.6	0.2	0.0	0.0	0.0
50	261	B地点	a	a^2		2.7	1.5	1.0	110	B地点	a	a^2+1C	2.5	1.8	1.0	0.0	0.0	0.0
51	153	B地点	a	a^2		1.2	0.7	0.5	111	B地点	a	a^2	0.9	0.8	0.2	0.0	0.0	0.0
52	215	B地点	a	a^2+1A		(2.5) 1.5	1.0	0.2	112	B地点	a	a^2+2A	0.8	1.0	0.2	0.0	0.0	0.0
53	99	B地点	a	a^2+1A		1.4	0.9	0.2	113	B地点	a	a^2+2B	(1.1) 0.6	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
54	152	B地点	a	a^2+2A		(2.6) 1.4	1.0	0.0	114	B地点	a	a^2+2C	0.2	1.7	1.0	0.0	0.0	0.0
55	200	B地点	a	a^2+3A	$Ia+H^2$	2.4	2.0	2.0	115	B地点	a	a^2+2D	(1.0) 0.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
56	283	B地点	a	a^2+1B		(1.5) 1.9	0.9	0.2	116	B地点	a	a^2+2C	1.5	1.5	1.0	0.0	0.0	0.0
57	258	B地点	a	a^2-C		(1.5) 1.2	0.2	0.0	117	B地点	a	a^2+2D	1.5	1.4	1.0	0.0	0.0	0.0
58	110	B地点	a	a^2	$Ia+H^2$	2.8	2.5	1.5	118	B地点	a	a^2+3C	(2.5) 2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
59	154	B地点	a	a^2		2.7	2.3	2.0	119	B地点	a	a^2+3D	2.2	1.7	1.0	0.0	0.0	0.0
60	175	B地点	a	a^2	$Ia+H^2$	2.5	2.4	2.0	120	B地点	a	a^2+2D	2.7	2.1	4.0	0.0	0.0	0.0
61	129	B地点	a	a^2		2.6	2.1	1.0	121	B地点	a	a^2+2D	(1.0) 0.6	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
62	157	B地点	a	a^2	$Ia+H^2$	2.2	1.5	1.0	122	B地点	a	a^2+3D	(0.8) 0.7	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0

列	行	部位	上位	下位	形態	測定	長さ	幅	厚さ	規
133	294	B 点	x-x	ax-A		(1.1)(1.1)	0.2			
134	81	B 点	x-x	ax+2B		(2.6)(2.6)	5.0			
135	156	B 点	x-x	ax-C		(1.7)(1.6)	0.5			
136	151	B 点	x-x	ax-C	Bb+R ²	(0.9)(1.2)	0.2			
137	217	B 点	b	b'	I~Bb+R ²	2.9	3.3	5.0		
138	79	B 点	b	b'		2.2	2.3	1.0		
139	177	B 点	b	b'		1.7	1.8	1.0		
140	15	B 点	b	b'+C		3.1	4.1	7.0		
141	198	B 点	b	b'+1C		(0.5)(0.9)	0.2			
142	71	B 点	b	b'+2D		1.2	1.6	0.5	規範	
143	144	B 点	b	b'		1.0	1.2	0.2		
144	257	B 点	b	b'+2D		1.2(1.3)	0.2			
145	256	B 点	b	b'+2D		0.8(0.6)	0.5			
146	243	B 点	b	b'	Bb+R ²	2.7	2.9	3.0		
147	152	B 点	b	b'		1.8	2.6	2.0	規範	
148	148	B 点	b	b'	Bb+R ²	1.5	1.7	1.0		
149	164	B 点	b	b'		1.9	2.0	2.0		
150	207	B 点	b	b'		1.0	1.9	1.0		
151	214	B 点	b	b'		1.2	1.7	1.0		
152	95	B 点	b	b'+2D		2.8	3.0	4.0	規範	
153	225	B 点	b	b'		1.6	1.8	1.0		
154	226	B 点	b	b'		1.2	1.4	0.2		
155	140	B 点	b	b'		1.3	2.3	1.0		
156	134	B 点	b	b'	I~Bb+R ^{2+D}	2.9	3.8	5.0	規範	
157	245	B 点	b	b'	I~Bb+R ^{2+D}	1.8	1.9	2.0	規範	
158	267	B 点	b	b'		0.7	0.8	0.5	規範	
159	135	B 点	b	b'	I~Bb+R ^{2+D}	1.7	2.3	1.0		
160	191	B 点	b	b'	Bb+R ²	1.3	1.8	1.0		
161	196	B 点	b	b'		1.2	2.2	2.0		
162	105	B 点	b	b'		1.0	1.4	0.5		
163	229	B 点	b	b'+1A		0.8	1.7	0.5		
164	61	B 点	b	b'+1B		1.6	2.4	4.0		
165	125	B 点	b	b'+1C		(1.4)(2.0)	1.0			
166	181	B 点	b	b'+1C		0.8	1.1	0.5		
167	192	B 点	b	b'+2C		(0.8)(1.2)	1.0			
168	49	B 点	b	b'+3C		(1.5)(1.9)	1.0			
169	203	B 点	b	b'+3C		0.4	0.6	0.2		
170	196	B 点	b	b'+2D		0.5	(1.2)	0.2		
171	165	B 点	b	b'+2D		2.3	(2.3)	3.0	規範	
172	77	B 点	b	b'	Pa+R ²	3.8	6.7	34	規範	
173	67	B 点	b	b'		4.5	6.2	32	規範	
174	63	B 点	b	b'	I~Bb+R ²	2.8	2.9	4.0	規範	
175	122	B 点	b	b'		3.0	3.7	6.0	規範	
176	362	B 点	b	b'		2.8	3.2	8.0	規範	
177	105	B 点	b	b'		2.5	3.5	8.0	規範	
178	66	B 点	b	b'	I~Bb+R ^{2+D}	2.7	3.2	8.0	規範	
179	156	B 点	b	b'		1.4	1.7	1.0	規範	
180	221	B 点	b	b'		0.8	1.2	1.0		
181	308	B 点	b	b'		0.9	1.0	0.2		
182	286	B 点	b	b'+3C		(1.7)(2.1)	1.0			
183	223	B 点	b	b'+1D		(1.3)(1.3)	0.5			
184	246	B 点	b	b'+3C		(0.8)(0.8)	0.2			
185	67	B 点	X	X-C	Bb+R ²	(0.9)(1.5)	0.2			

* 頭 L, 頭 I ~ 20, 頭 II ~ 24, 頭 III ~ 33 は同一得点

〈参考文献〉

- 柏倉亮吉・加藤 稔・手塚 孝 (1976~1977)『米沢市八幡原中核工業団地造成予定地内埋蔵文化財調査報告書』第1集~第3集 米沢市教育委員会
- 手塚 孝・佐藤正俊・渋谷孝雄 (1979)『郡の神遺跡・周辺遺跡』山形県埋蔵文化財調査報告書第23集, 山形県教育委員会, P 3~31
- 手塚 孝・菊地政信 (1982)『米沢市万世町桑山団地造成地内埋蔵文化財調査報告書第Ⅰ集』米沢市埋蔵文化財調査報告書第6集 米沢市教育委員会
- 原田昌幸 (1983)『撫糸文期の竪穴住居跡』土曜考古7号 土曜考古学研究会 P 65~95
- 手塚 孝・菊地政信 (1983)『米沢市万世町桑山団地造成地内埋蔵文化財調査報告書第Ⅱ集』米沢市埋蔵文化財調査報告書第8集 米沢市教育委員会
- 原田昌幸 (1984)『続撫糸文期の竪穴住居跡』土曜考古8号 土曜考古学研究会 P 57~74
- 笠原信男 (1984)『撫糸文系土器との対話』土曜考古8号 土曜考古学研究会 P 1~54
- 手塚 孝・菊地政信 (1985)『法将寺』米沢市埋蔵文化財調査報告書第12集 米沢市教育委員会
- 菊地政信 (1985)『白旗遺跡』米沢市埋蔵文化財調査報告書第13集 米沢市教育委員会
- 手塚 孝・菊地政信 (1985)『米沢市万世町桑山団地造成地内埋蔵文化財調査報告書第Ⅲ集』米沢市埋蔵文化財調査報告書第17集 米沢市教育委員会
- 佐藤鎮雄他 (1986)『大野平遺跡』南陽市埋蔵文化財調査報告書第2集 南陽市須刈田大野平遺跡調査団 南陽市教育委員会
- 安部 実他 (1986)『大槻B・C遺跡』山形県埋蔵文化財調査報告書103集 山形県教育委員会
- 手塚 孝・菊地政信 (1987)『大浦 大浦A・C遺跡発掘調査報告書』米沢市埋蔵文化財調査報告書第18集 米沢市教育委員会
- 渋谷孝雄 (1987)『経塚山遺跡』山形県埋蔵文化財調査報告書第113集 山形県教育委員会

写 真 図 版

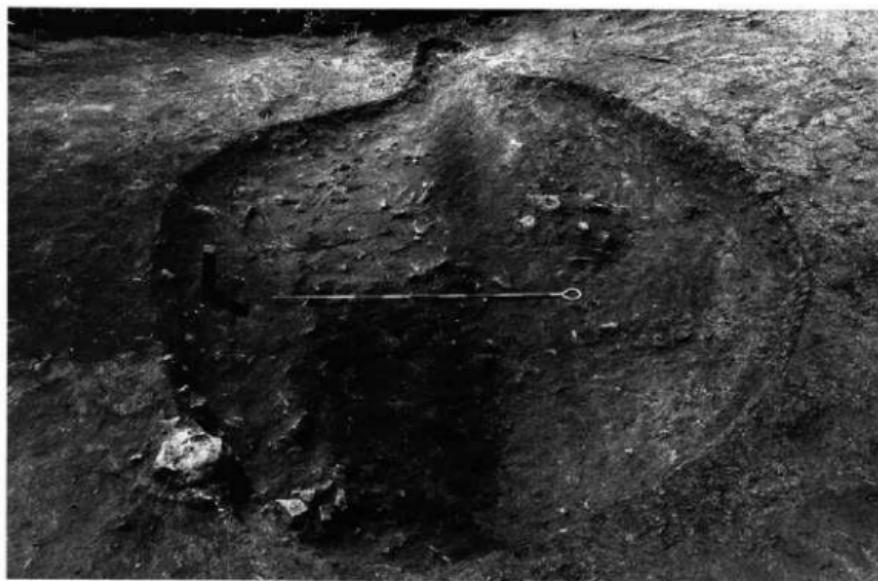
第一図版 矢子大日向A遺跡の発掘(一)



▲矢子大日向遺跡群遠景



▲矢子大日向A遺跡 a 地点調査区全景



▲矢子大日向A遺跡 a 地点AN1 全景



▲矢子大日向A遺跡 b 地点調査区全景